

新宿区第一次実行計画 素案

平成 19 (2 0 0 7) 年 8 月

新 宿 区

新宿区第一次実行計画 素案 目次

1 実行計画策定の基本的考え方

計画の目的・性格	1
計画の期間	1
計画の構成	1
財政収支見通し	2

2 施策体系別事業

総括表	3
施策体系表（計画事業）	4
事業の内容	
まちづくり編	11
区政運営編	95
施策体系表（計画事業と経常事業）	127

1 実行計画策定の基本的考え方

1 実行計画策定の基本的考え方

(1) 計画の目的・性格

この実行計画は、新宿区基本構想に定めた「めざすまちの姿」の実現をめざし、新宿区総合計画に示した施策を具体の事業として計画的に実施していくために策定する行財政計画であり、区政運営の具体的指針となるものです。

(2) 計画の期間

計画期間は、平成20(2008)年度から平成23(2011)年度までの4か年です。

H20(2008)

H37(2025)



(3) 計画の構成

計画は、総合計画の構成を受け、「まちづくり編」と「区政運営編」の二編で構成します。

「まちづくり編」では、まちづくりに係る事業を示し、「区政運営編」ではまちづくり事業を、推進し下支えする事業を示します。

なお、計画には、財源の裏づけをもって計画的に実施する「計画事業」と、それ以外の経常的に実施する「経常事業」の両方を示します。このことにより、区が実施する施策の全体像を明示します。

(4) 財政収支見通し

(単位:百万円、%)

項目	20年度		21年度			22年度			23年度			合計 (+ + +)	
		構成比		構成比	対前年度 伸び率		構成比	対前年度 伸び率		構成比	対前年度 伸び率		
一般財源 A (A 1 + A 2 + A 3)	84,679	71.7	85,882	67.3	1.4	86,247	69.4	0.4	87,257	72.5	1.2	344,065	
内訳	特別区税 A1	40,491	34.3	41,240	32.3	1.8	42,018	33.8	1.9	42,643	35.4	1.5	166,392
	特別区交付金 A2	26,781	22.7	26,891	21.1	0.4	27,633	22.3	2.8	27,746	23.1	0.4	109,051
	その他 A3	17,407	14.7	17,751	13.9	2.0	16,596	13.4	6.5	16,868	14.0	1.6	68,622
特定財源 B (B 1 + B 2 + B 3 + B 4)	33,394	28.3	41,741	32.7	25.0	37,946	30.6	9.1	33,060	27.5	12.9	146,141	
内訳	国庫支出金 B1	16,508	14.0	17,899	14.0	8.4	17,997	14.5	0.5	17,645	14.7	2.0	70,049
	都支出金 B2	5,485	4.6	6,572	5.1	19.8	5,445	4.4	17.1	5,096	4.2	6.4	22,598
	区債 B3	920	0.8	4,630	3.6	403.3	835	0.7	82.0	235	0.2	71.9	6,620
	使用料等 B4	10,481	8.9	12,640	9.9	20.6	13,669	11.0	8.1	10,084	8.4	26.2	46,874
歳入合計 C (A + B)	118,073	100.0	127,623	100.0	8.1	124,193	100.0	2.7	120,317	100.0	3.1	490,206	
義務的経費 D (D 1 + D 2 + D 3)	63,216	53.5	65,188	51.1	3.1	65,699	52.9	0.8	66,754	55.5	1.6	260,857	
内訳	人件費 D1	30,748	26.0	32,015	25.1	4.1	31,841	25.6	0.5	32,073	26.7	0.7	126,677
	扶助費 D2	28,960	24.5	29,808	23.4	2.9	30,426	24.5	2.1	30,651	25.5	0.7	119,845
	公債費 D3	3,508	3.0	3,365	2.6	4.1	3,432	2.8	2.0	4,030	3.3	17.4	14,335
一般事業費 E	43,928	37.2	44,597	34.9	1.5	45,970	37.0	3.1	46,511	38.6	1.2	181,006	
投資的経費 F	10,929	9.3	17,838	14.0	63.2	12,524	10.1	29.8	7,052	5.9	43.7	48,343	
計画事業費(再掲) G	15,163	12.8	22,452	17.6	48.1	17,513	14.1	22.0	12,186	10.1	30.4	67,314	
歳出合計 H (D + E + F)	118,073	100.0	127,623	100.0	8.1	124,193	100.0	2.7	120,317	100.0	3.1	490,206	

推計の内容

1 歳入

[特別区税]・・・特別区税は、区民税について税制改正の影響及び区民所得の伸びを考慮するとともに、たばこ税の動向を加味して推計しました。

[特別区交付金]・・・特別区交付金は、19年度都区財政調整当初フレームを基に、調整税の伸びを考慮して推計しました。

[その他]・・・地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金は、19年度都区財政調整当初フレームを基に推計しました。財政調整基金繰入金については、20年度30億円、21年度30億円、22年度25億円、23年度28億円を計上しました。

[国庫支出金]・・・19年度見込を基に、計画事業費及び扶助費に係る国庫支出金の増減を加味して推計しました。

[都支出金]・・・19年度見込を基に、計画事業費及び扶助費に係る都支出金の増減を加味して推計しました。

[使用料等]・・・使用料及び手数料、分担金及び負担金並びに財産収入等については、19年度見込を基に、計画事業費分の増減等を加味して推計しました。

2 歳出

[人件費]・・・退職者数及び採用者数の見込を考慮して推計しました。

[扶助費]・・・過去の実績及び今後の動向から伸び率を見込み推計しました。

[公債費]・・・既発行分の償還計画に新たな起債に伴う償還額を加味して推計しました。

[投資的経費]・・・計画事業費及び施設改修等の経費見込を考慮して推計しました。

[一般事業費]・・・19年度見込を基に、特別会計繰出金の伸び等を加味して推計しました。

(注) 構成比は項目単位で四捨五入しているため、合計と合わないことがあります。

2 施策体系別事業

(1) 総括表

(事業費 単位:千円)

年度 章 (基本目標)	計画事業数 ()は枝 事業含む	20年度		21年度		22年度		23年度		合計		
		事業費	構成比	事業費	構成比	事業費	構成比	事業費	構成比	事業費	構成比	
		一般財源	(%)	一般財源	(%)	一般財源	(%)	一般財源	(%)	一般財源	(%)	
まちづくり編	<第 章> 区民が自治の主役として、考え、行動していきけるまち	6 (14)	679,324	4.5%	1,335,707	5.9%	167,074	1.0%	185,669	1.5%	2,367,774	3.5%
	内	{	160,711	1.4%	217,481	2.1%	163,074	1.6%	181,669	1.9%	722,935	1.8%
	<第 章> だれもが人として尊重され、自分らしく成長していきけるまち	22 (39)	2,445,356	16.1%	3,965,502	17.7%	5,193,177	29.7%	2,476,853	20.3%	14,080,888	20.9%
	内	{	2,050,844	18.4%	2,272,744	22.2%	2,403,074	23.2%	2,137,705	22.9%	8,864,367	21.6%
	<第 章> 安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち	17 (33)	2,769,197	18.3%	4,943,993	22.0%	3,107,750	17.7%	2,119,842	17.4%	12,940,782	19.2%
	内	{	1,280,142	11.5%	2,464,103	24.1%	1,698,829	16.4%	1,265,935	13.5%	6,709,009	16.3%
	<第 章> 持続可能な都市と環境を創造するまち	22 (37)	3,924,961	25.9%	8,905,714	39.7%	3,803,752	21.7%	3,387,883	27.8%	20,022,310	29.7%
内	{	2,508,084	22.5%	2,483,755	24.3%	2,634,763	25.4%	2,327,506	24.9%	9,954,108	24.2%	
まちづくり編	<第 章> まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち	4 (10)	150,795	1.0%	126,801	0.6%	146,037	0.8%	63,285	0.5%	486,918	0.7%
	内	{	131,195	1.2%	100,801	1.0%	140,037	1.3%	62,085	0.7%	434,118	1.1%
	<第 章> 多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち	11 (28)	455,237	3.0%	383,231	1.7%	336,424	1.9%	330,731	2.7%	1,505,623	2.2%
	内	{	353,901	3.2%	281,895	2.8%	255,088	2.5%	249,395	2.7%	1,140,279	2.8%
	まちづくり編 小計	82 (161)	10,424,870	68.8%	19,660,948	87.6%	12,754,214	72.8%	8,564,263	70.3%	51,404,295	76.4%
	内	{	6,484,877	58.1%	7,820,779	76.5%	7,294,865	70.3%	6,224,295	66.6%	27,824,816	67.7%
区政運営編	<第 章> 好感度一番の区役所の実現	10 (11)	466,568	3.1%	219,433	1.0%	197,535	1.1%	197,825	1.6%	1,081,361	1.6%
	内	{	466,568	4.2%	219,433	2.1%	197,535	1.9%	197,825	2.1%	1,081,361	2.6%
	<第 章> 公共サービスのあり方の見直し	31 (37)	4,271,414	28.2%	2,571,698	11.5%	4,561,431	26.0%	3,423,760	28.1%	14,828,303	22.0%
内	{	4,213,698	37.7%	2,189,303	21.4%	2,884,967	27.8%	2,924,657	31.3%	12,212,625	29.7%	
区政運営編 小計	41 (48)	4,737,982	31.2%	2,791,131	12.4%	4,758,966	27.2%	3,621,585	29.7%	15,909,664	23.6%	
内	{	4,680,266	41.9%	2,408,736	23.5%	3,082,502	29.7%	3,122,482	33.4%	13,293,986	32.3%	
合計	123 (209)	15,162,852	100%	22,452,079	100%	17,513,180	100%	12,185,848	100%	67,313,959	100%	
	内	{	11,165,143	100%	10,229,515	100%	10,377,367	100%	9,346,777	100%	41,118,802	100%

事業費とは、事業の実施に必要な経費の総額のことです。

一般財源とは、事業費から、国や都から補助金などを差し引いたものです。

(2) 施策体系表(計画事業)

まちづくり編

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名	所管	枝事業名
区民が自治の 主役として、 考え、行動し ていけるまち	自治 1 参画と協働により自 治を切り拓くまち	自治の基本理念、基本原則の確立	(仮称)自治基本条例の策定	企画	
			特別区のあり方の見直しと自治権の拡充	企画	
	まち 2 コミュニティの活性 化と地域自治を推 進するまち	協働の推進に向けた支援の充実	NPOや地域活動団体等、多様な主体との協働の推進	地文	協働事業提案制度の拡充 協働支援会議の運営 協働推進基金を活用したNPO活動資金助成 NPOをはじめ地域を支える社会活動団体のネットワークの拡充 地域活動推進のための情報提供
		地域自治のしくみと支援策の拡充	町会・自治会及び地区協議会活動への支援	地文	町会・自治会活性化への支援 地区協議会の位置づけの明確化と運営の充実 地区協議会活動への助成
		コミュニティ活動の充実と担い手の育成	地域を担う人材の育成と活用	地文 健康 教育	地域活動を支える担い手の発掘と人材の育成 生涯現役塾 生涯学習指導者・支援者バンクの充実
			地域センターの整備(戸塚地区)	地文	
だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち	一人ひとりが個人として互いに尊重しあうまち 1	人権の尊重	成年後見制度の利用促進	福祉	
		男女共同参画の推進	男女共同参画の推進	総務 実	男女共同参画への意識啓発 女性問題に関する相談体制の充実 区政における女性の参画の促進
		個人の生活を尊重した働き方の見直し	ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進	総務 福祉	職場における女性の参画の推進 企業における次世代育成支援の推進
	子どもを地域でしっかり応援するまち 2	地域において子どもが育つ場の整備充実	保護者が選択できる多様な保育環境の整備	福祉 教育	私立認可保育所の整備 認証保育所への支援 幼稚園と保育園の連携・一元化
			子どもの居場所づくりの充実	福祉 教育	放課後子どもひろばの拡充 学童クラブの充実
		地域で安心して子育てができるしくみづくり	地域における子育て支援サービスの充実	福祉 教育	子ども家庭支援センターの拡充 一時保育の充実 ひろば型一時保育の充実 絵本でふれあう子育て支援事業
		特別な支援を必要とする子どもや家庭への支援と自立促進	子ども発達センターの移転と児童デイサービスの拡充	福祉	
		子どもの安全と子どもを守る環境づくり			(経常)・学校安全対策 ・学童交通安全対策 等
	未来を担う子どもの、一人ひとりの生きる力を育むまち 3	子どもの生きる力を伸ばす学校教育の充実	特色ある教育活動の推進	教育	
			特別な支援を必要とする児童生徒への支援	教育	巡回指導・相談体制の構築 情緒障害等通級指導学級の設置 日本語サポート指導
		学習や生活の場にふさわしい魅力ある学校づくり	学校適正配置の推進	教育	学校適正配置の推進(牛込地区) 学校施設の計画的整備(西戸山地区中学校)
			学校施設の改善	教育	
家庭や地域がともに育てる協働と連携による教育環境づくり		地域との協働連携による学校の運営	教育	地域協働学校(コミュニティ・スクール)の推進 学校評価の充実	
	家庭の教育力向上支援	教育			

(2) 施策体系表(計画事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名	所管	枝事業名	
ま ち 新 宿	4 生涯にわたって学び、自らを高められるまち	生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	総合運動場及びスポーツ環境の整備	教育	総合運動場の整備 スポーツ施設の整備 総合型地域スポーツ・文化クラブの設立・活動支援	
		中央図書館の再構築	新しい中央図書館のあり方の検討	教育		
		図書館機能の充実	図書館サービスの充実	教育	図書館IT化の推進 区民に役立つ情報センター	
	子ども読書活動の推進		教育			
	5 心身ともに健やかにくらすためのまち	一人ひとりの健康づくりを支える取組みの推進	歯から始める子育て支援	健康	歯から始める子育て支援体制の構築 もぐもぐごっくん支援事業	
			食育の推進	健康		
			元気館事業の充実	健康		
		多様化する課題に対応した保健・公衆衛生の推進	新型インフルエンザ対策の推進	健康		
			エイズ対策の推進	健康		
	安全 ・ 安心 な 共 生 の ま ち 新 宿	1 だれもが互いに支え合い、安心してくらすためのまち	高齢者とその家族を支えるサービスの充実	高齢者を地域で支えるしくみづくり	健康	高齢者の孤独死対策の推進 認知症高齢者を地域で支えるしくみづくり 地域見守り活動の推進
介護保険サービスの基盤整備				健康	地域密着型サービスの整備 特別養護老人ホーム等の整備	
障害のあるひととその家族の生活を支えるサービスの充実			障害者の福祉サービス基盤整備	福祉健康	障害者入所支援施設(知的)等の設置促進 グループホーム(知的)の設置促進 グループホーム(精神)の設置促進 障害者通所施設(精神)等の整備促進	
			セーフティネットの整備・充実	ホームレス及び支援を要する人の自立促進	福祉	拠点相談事業 自立支援ホーム 宿泊所等入所者相談援助事業 生活サポート 被保護者自立促進事業(新宿らいふさぼーとぶらん)
2 だれもがいきいきとくらし、活躍できるまち		高齢者の社会参加、自己実現の機会の提供	高齢者の社会参加といきがいづくりの拠点整備	健康		
			障害のあるひとの社会参加・就労支援	福祉健康	障害者就労支援の充実 高田馬場福祉作業所の建替えと新体系制度への移行	
		だれもが安心して住み続けられる豊かな住まいづくり	新たな就労支援のしくみづくり	(仮称)新宿仕事センターによる支援	地文	
			特別な支援を必要とする人への居住支援	分譲マンションの適正な維持管理及び再生への支援	都市	災害時居住支援 高齢者等入居支援
区営住宅の再編整備(早稲田南町地区)		都市				
		都市				
3 災害に備えるまち		災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	建築物の耐震性強化	都市	建築物等耐震化支援事業 安全・安心な建築物づくり	
			道路・公園の防災性の向上	環土	(仮称)富久公園の整備 百人町三・四丁目地区の道路・公園整備	
			道路の無電柱化整備	環土		
			木造住宅密集地区整備促進	都市		
			再開発による市街地の整備	都市	市街地再開発事業助成 市街地再開発の事業化支援	
		災害に強い体制づくり	地域防災拠点と避難施設の充実	区長地文	災害情報システムの整備 災害時地域本部の非常電源設備の整備	
4 日常生活の安全・安心を高めるまち	犯罪の不安のないまちづくり	安全で安心して暮らせるまちづくりの推進	区長			
		消費者が安心して豊かにくらすためのまちづくり	(経常)・消費生活相談 ・消費者講座			

(2) 施策体系表(計画事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名	所管	枝事業名	
持続可能な都市と環境を創造するまち	1 環境への負荷を少なくし、未来の環境を創るまち	資源循環型社会の構築	ごみ発生抑制を基本とするごみの減量とリサイクルの推進	環土	資源回収の推進 プラスチックの資源回収の推進 ごみの発生抑制の推進	
		地球温暖化対策の推進	地球温暖化対策の推進	環土	事業者の省エネルギーへの取り組みの促進・支援 区民の省エネルギーへの取り組みの促進・支援	
		良好な生活環境づくりの推進	清潔できれいなトイレづくり	環土		
			路上喫煙対策の推進	環土		
		環境問題への意識啓発	環境学習・環境教育の推進	環土		
		2 都市を支える豊かな水とみどりを創造するまち	水とみどりの環の形成	区民ふれあいの森の整備	環土	
				玉川上水を偲ぶ流れの創出の推進	環土	
	みどりを残し、まちへ広げる		新宿りっぱな街路樹運動	環土		
			新宿らしい都市緑化の推進	環土	みんなでみどり公共施設緑化プラン 空中緑花都市づくり 新宿花いっぱい運動の推進	
			樹木、樹林等の保護	環土		
			アユやトンボ等の生息できる環境づくり	環土	アユが喜ぶ川づくり 生き物の生息できる環境づくり	
	3 人々の活動を支える都市空間を形成するまち	だれもが自由に安全に行動できる都市空間づくり	ユニバーサルデザイン・ガイドラインの策定と推進	都市		
			交通バリアフリーの整備推進	都市 環土	鉄道駅のバリアフリー化 道路のバリアフリー化	
			新宿駅周辺地区の整備推進	高田馬場駅周辺の整備推進	環土 都市	東西自由通路の整備 東口駅前広場の再編整備 モールの検討 靖国通り地下通路延伸
				中井駅周辺の整備推進	都市	
		交通環境の整備	自転車等の適正利用の推進	環土	区内各駅の駐輪場整備 放置自転車の撤去及び啓発 自動二輪車の駐車対策	
			地域活性化バスの整備促進	都市		
		道路環境の整備	都市計画道路の整備(補助第72号線)		環土	
人にやさしい道路の整備			環土	環境に配慮した道づくり 人とくらしの道づくり 道路の改良		
細街路の整備			都市	細街路の拡幅整備 指定道路図等の整備		
まちをつなぐ橋の整備			環土			

(2) 施策体系表(計画事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名	所管	枝事業名		
まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち	1 景観と地域の個性を創造するまち	歴史と自然を継承した美しいまち	地域特性に応じた景観の創出・誘導	景観に配慮したまちづくりの推進	都市	景観計画の策定 景観形成推進地区の指定	
		地域の個性を活かした愛着をもてるまち	地域主体のまちづくりとそれを支えるしくみづくり	地区計画等を活かした地域の個性豊かなまちづくりの推進	都市	神楽坂地区 新宿6丁目西北地区 地区計画の策定	
	3 ぶらりと道草したくなるまち	楽しく歩けるネットワークづくり		歩きたくなる道づくり	健康環土	水辺とまちの散歩道整備 いきいきウォーク新宿 まちの案内施設整備	
		魅力ある身近な公園づくりの推進		魅力ある身近な公園づくりの推進	環土	魅力ある身近な公園づくり基本計画の策定 みんなで考える身近な公園の整備	
		まちの「広場の利用」の推進による新たな交流の場の創出		歌舞伎町地区のまちづくり推進(再掲)	地文環土	歌舞伎町活性化プロジェクトの展開(シネシティ広場の活用) 大久保公園のイベント広場としての活用	
	多様なライフスタイルが交流し、新宿らしさを創造していくまち	1 成熟した都市文化が息づく、魅力豊かなまち	文化・歴史の掘り起こし、継承・発展・発信		文化・歴史資源の整備・活用	地文環土教育	漱石山房の復元に向けた取り組み 落合の文化・歴史資源の整備・活用 (仮称)文化芸術基本条例の策定
区民による新しい文化の創造				地域のお宝発掘	地文		
文化芸術創造の基盤の充実				文化体験プログラムの展開	地文		
2 新宿ならではの活力ある産業が芽吹くまち		文化芸術創造産業の育成		文化創造産業の誘致	地文	文化創造産業育成委員会の設置 ものづくり産業支援(再掲) ビジネスアシスト新宿(再掲) 新宿ものづくりマスター認定制度(再掲)	
				(仮称)新宿文化ロードの創出	地文		
				文化芸術の創造性を活かした地域産業の新たな展開への支援	地文	産業振興フォーラムの実施 ものづくり産業支援 ビジネスアシスト新宿 新宿ものづくりマスター認定制度	
3 ひと、まち、文化の交流が創るふれあいのあるまち		新しい文化と観光・産業の創造・連携・発信	歌舞伎町地区のまちづくり推進	新宿の魅力の発信		地文	(仮称)新宿文化観光ビューローの設置 観光情報の整備・発信 観光案内制度の整備
				企画	歌舞伎町ルネッサンスの推進(TMOの設立)		
				区長	繁華街の防犯・防災活動の推進		
				地文	歌舞伎町活性化プロジェクトの展開(シネシティ広場の活用)		
				環土	道路の整備 放置自転車対策 路上の清掃・不法看板の撤去等		
				環土	大久保公園のイベント広場としての活用		
	都市			まちづくり誘導方針の推進			
	誰もが、訪れたい活気と魅力あふれる商店街づくり		商店街活性化支援	地文	商店会サポーター制度 魅力ある商店街づくり 商店街にぎわい創出支援 (仮称)空き店舗活用支援事業		
	平和都市の推進		平和啓発事業の推進	総務教育			
	多文化共生のまちづくりの推進		地域と育む外国人参加の促進	地文			

区政運営編

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名	所管	
好感度一番の区役所の実現	1 窓口サービスの利便性の向上	窓口サービスの充実	コールセンターの設置による多様なライフスタイルに対応した区政情報の提供	区長室	
			コンビニ収納の活用	総・地・健	
		IT活用による利便性の向上	区政情報提供サービスの充実	ホームページの再構築	区長室
				多様なメディアを活用した区政情報の提供・発信	区長室
			証明書自動交付機の導入	地文	
			図書館におけるICタグ及び自動貸出機の導入	教育	
	2 区民参画の推進と効果的・効率的な事業の遂行	区民意見を区政に反映するしくみの確立	行政評価制度の確立	企画	
			区民意見のデータベース化	区長室	
		透明性の確保の充実			
		IT活用による効率性の向上			
	3 分権を担える職員の育成と人事制度等の見直し	職員の能力開発、意識改革の推進	(仮称)人材育成センターの開設による分権時代にふさわしい職員の育成	総務	
			新宿自治創造研究所の設置による政策形成能力の向上	企画	
	人事制度等の見直し	目標管理型人事考課制度の推進	総務		
公共サービスのあり方 の見直し	1 公共サービスの提供体制の見直し	多様な主体による公共サービスの提供	指定管理者制度の活用	あゆみの家における指定管理者制度の活用	福祉
				児童館における指定管理者制度の活用	福祉
				(仮称)シニア活動館における指定管理者制度の活用	健康
				(仮称)地域交流館における指定管理者制度の活用	健康
				図書館における指定管理者制度の活用またはカウンター業務委託	教育
			民間委託等の推進	情報処理業務の外注化による専門性の活用	総務
				児童館・ことぶき館用務業務の見直し	福・健
				保育園用務業務の見直し	福祉
				学校給食調理業務の民間委託	教育
				(再掲)図書館における指定管理者制度の活用またはカウンター業務委託	教育
			民間の柔軟性・多様性の活用推進	(再掲)子どもの居場所づくりの充実 ・学童クラブの充実	福祉
				(再掲)保護者が選択できる多様な保育環境の整備 ・私立認可保育所の整備 ・認証保育所への支援	福祉
				(再掲)子どもの居場所づくりの充実 ・学童クラブの充実	福祉
				(再掲)介護保険サービスの基盤整備 ・地域密着型サービスの整備 ・特別養護老人ホーム等の整備	健康
			(再掲)障害者の福祉サービス基盤整備 ・障害者入所支援施設(知的)等の設置促進 ・グループホーム(知的)の設置促進 ・グループホーム(精神)の設置促進 ・障害者通所施設(精神)の整備促進	福・健	
	費用負担のあり方 の見直し				
	施設の機能転換		施設の機能転換		
			児童館の機能転換	福祉	
			ことぶき館等の機能転換	健康	
			社会教育会館の機能転換	教育	
	四谷地区		信濃町児童館等の整備と機能転換	福・健	
			四谷見附小売市場廃止後の整備	地・教	
			旧四谷第三小学校の有効活用	都・企	
			(仮称)三栄町生涯学習館の集会所機能の統合	教育	
榎町地区		(再掲)区営住宅の再編整備(早稲田南町地区)	都市		

(2) 施策体系表(計画事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名	所管	
公共サービスのあり方の見直し	2 施設のあり方の見直し	各地区の施設活用	若松・大久保地区 旧東戸山中学校の活用	地・福・健・教	
			大久保地区 旧新宿第一保育園の活用	福祉	
				旧戸山中学校の活用	教育
				大久保児童館等のあり方検討	福・健
			戸塚地区 戸塚小売市場廃止後の活用	環土	
				高田馬場三丁目地区の施設活用	
				(仮称)高田馬場第一シニア活動館の整備	福・健
				(再掲)保護者が選択できる多様な保育環境の整備・私立認可保育所の整備	福祉
				高田馬場第一児童館の整備	福祉
				戸塚第三幼稚園(休園中)の活用	福・教
				西戸山社会教育会館分館の活用	教・福
				小滝橋いきがい館の活用	健康
				戸塚特別出張所移転後の活用	福祉
				高田馬場福祉作業所の整備	福祉
				リサイクル活動センターの機能充実	環土
				消費生活センターの機能充実	地文
				シルバー人材センター移転後の活用	地・健
			西戸山第二中学校統合後の活用	教育	
			落合第二地区 西落合児童館等の整備と西落合ことぶき館の活用	福・健	
				(再掲)保護者が選択できる多様な保育環境の整備・私立認可保育所の整備	福祉
				落合社会教育会館の活用	教・福
				子ども発達センターの移転とあゆみの家の整備	福祉
			角筈地区 (再掲)保護者が選択できる多様な保育環境の整備・幼稚園と保育園の連携・一元化	福祉	
				西新宿保育園移転後の活用	福・健
			資産(建物等)の長寿命化	中長期修繕計画に基づく施設の維持保全	都ほか
			有効活用		

事業の内容

まちづくり編

区政運営編

まちづくり編

まちづくりの個別目標を単位に、計画事業の内容をボックスに記載しています。

施策体系別実行計画の見方

第1次実行計画事業の内容を、施策体系別に記載しています。

- 第 章 区民が自治の主体として、考え、行動していけるまち
- 第 章 だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち
- 第 章 安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち
- 第 章 持続可能な都市と環境を創造するまち
- 第 章 まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち
- 第 章 多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち

基本目標名 → **安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち**

個別目標名 → **1 だれもが互いに支え合い、安心してくらせるまち**

基本施策名 → **高齢者とその家族を支えるサービスの充実**

総事業費
・ 枝事業がある場合、構成する枝事業の合計の事業費を示しています。

計画事業名	番号 13111▶	計画事業名	高齢者を地域で支えるしくみづくり	総事業費	159,012	
		事業概要	高齢者が地域の一員として尊重され、安心して在宅生活を続けられるよう、広く区民との連携を行うことで地域コミュニティによる日常的な支えあいのしくみをつくります。			
	番号 1311▶	枝事業名	高齢者の孤独死対策の推進	所管部	健康部	
		内容	75歳以上の一人暮らし高齢者全世帯を対象とする情報紙配布による月2回の定期訪問事業を実施しています。また、区民とともに地域での支えあいのしくみづくりを検討していくことで、高齢者の孤独死ゼロを目指します。			
所管部	・ 平成19年度時点の組織名です。	平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画		
				20年度	21年度	
				22年度	23年度	
平成19年度末の現況(予定)	・ 19年度末の現況(予定を含む)を示しています。 新規事業のため、現況のない場合は、「-」で示しています。 また、19年度末時点以外の数値を用いた場合は、その旨表記してあります。	・ 意見交換会等への区民参加 170人(シンポジウム1回)	・ 意見交換会等への区民参加のべ1,000人	・ 情報紙配布(年24回) ・ 意見交換会等(町会・自治会、民生委員等) 250人 ・ 孤独死防止連絡会議の開催		
		事業費(千円)	総事業費 67,816	16,954	16,954	16,954

当該実行計画期間中の目標(20~23年度)
・ 第一次実行期間内の目標です。

総事業費
・ 4年間の事業費の合計です。単位は千円です

年度別計画
・ 年度ごとの事業内容を記載しています。
・ 「-」となっている場合は、同規模で事業を継続するという意味です。

・ 各年度ごとの事業費を最後に示しています。経費がない場合は「-」で示しています。

区民が自治の主角として、考え、行動していけるまち

1 参画と協働により自治を切り拓くまち

自治の基本理念、基本原則の確立

番号	111110	計画事業名	(仮称)自治基本条例の策定		所管部	企画政策部
事業概要	新宿区における自治の基本理念や基本原則、方向性を明らかにするために、区民、議会、区が協働して(仮称)自治基本条例を策定します。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
未策定	21年度末までに策定	検討	22年第1回定例会へ条例案を上程・審議			
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-	-

番号	111120	計画事業名	特別区のあり方の見直しと自治権の拡充		所管部	企画政策部
事業概要	住民に最も身近な基礎自治体としての特別区のあり方を見直し、自治権の拡充を図ることで、“自己決定・自己責任”に基づく自立した行財政運営が行えるよう都和協議し、検討していきます。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・都区のあり方検討委員会への意見反映 ・全国市長会での分権に関する検討	・都から区への更なる権限移譲と適正な財源移譲の実現 ・新たな特別区制度のあり方の検討	都区のあり方検討委員会が、これからの都区のあり方の基本的な方向についてとりまとめる				
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-	-

協働の推進に向けた支援の充実

番号	111210	計画事業名	NPOや地域活動団体等、多様な主体との協働の推進		総事業費	374,842	
事業概要	<p>地域を支えるNPOや地域活動団体などの多様な主体との協働を促進するため、地域活動団体等の連携協力・情報交換の場を提供するとともに、「協働推進基金」による財政支援を行います。また、「協働事業提案制度」を拡充することで、地域活動団体等と区の協働を推進していきます。</p>						
番号	111211	枝事業名	協働事業提案制度の拡充		所管部	地域文化部	
内容	<p>ボランティア団体・NPOなどの地域活動団体から、その専門性や柔軟性等を活かした事業の提案を公募し、審査の結果、選定された事業を、地域活動団体と区が協働して実施する「協働事業提案制度」を拡充します。</p> <p>(拡充内容) 22年度から、毎年の新規採択事業数を、現在の6事業から、10事業に拡大します。なお、協働で行う事業期間は2年間まで延長可能とします。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・新規採択事業数 6事業	・新規採択事業数を22年度に年10事業程度に拡大	・新規採択事業6事業 ・前年度継続事業5事業 計 11事業	・新規採択事業6事業 ・前年度継続事業6事業 計 12事業	・新規採択事業10事業 ・前年度継続事業6事業 計 16事業	・新規採択事業10事業 ・前年度継続事業10事業 計 20事業		
事業費(千円)	総事業費 313,016	63,024	63,174	83,409	103,409		
番号	111212	枝事業名	協働支援会議の運営		所管部	地域文化部	
内容	<p>「NPO活動資金助成」や「協働事業提案制度事業」の審査、区が実施する協働事業の評価、協働参画を推進するためのしくみなどの検討を、「協働支援会議」で行っていきます。</p> <p>(拡充内容) 学識経験者1名、非営利活動団体構成員2名、公募区民1名、区内事業者1名、新宿区社会福祉協議会職員1名の委員のうち、区民公募委員を2名拡充し、3名とします。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・NPO活動資金助成、協働事業提案事業の審査 ・協働を推進するためのしくみづくり ・公募区民委員1名	・公募区民を2名増することによる協働支援会議の充実と活性化	・NPO活動資金助成、協働事業提案事業の審査 ・協働を推進するためのしくみづくり ・公募区民委員1名 3名					
事業費(千円)	総事業費 6,478	1,618	1,618	1,621	1,621		

番号	111213	枝事業名	協働推進基金を活用したNPO活動資金助成	所管部	地域文化部
内容	<p>区にNPO活動団体登録をしたNPOが行う、区民を対象とした社会貢献事業に対して、区民や事業者からの寄付金と区費を積み立てた「協働推進基金」を活用した助成を行います。</p> <p>(拡充内容) 幅広い団体への育成を目的に、団体登録要件の緩和を検討します。22年度から、年間の助成総額を300万円から400万円に拡充します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> 協働推進基金によるNPO活動資金助成 助成総額 300万円 年間助成申請件数 16件 	<ul style="list-style-type: none"> 団体登録要件拡大による年間助成申請件数の増(年30件) 	<ul style="list-style-type: none"> 協働推進基金によるNPO活動資金助成 助成総額 300万円 	<ul style="list-style-type: none"> 助成総額 300万円 	<ul style="list-style-type: none"> 助成総額 400万円 	<ul style="list-style-type: none"> 助成総額 400万円
事業費(千円)	総事業費 22,389	5,074	5,105	6,105	6,105
番号	111214	枝事業名	NPOをはじめ地域を支える社会活動団体のネットワークの拡充	所管部	地域文化部
内容	<p>「新宿区NPOネットワーク協議会」と連携して、新宿区内に本拠地がある社会貢献活動団体のネットワーク作り、地域活動情報の発信、団体の相互支援、地域課題の解決、人材育成の支援を行っていきます。</p> <p>また、その活動拠点として「(仮称)NPOふれあいひろば」を設置し、その運営を支援します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク協議会の運営 NPOフォーラムの開催 ネットワーク協議会加盟数 21団体(19年度当初) NPOフォーラム参加者数 50名(18年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 「(仮称)NPOふれあいひろば」の設置 ネットワーク協議会加盟数 50団体 NPOフォーラム参加者数 120名 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク協議会の運営 NPOフォーラムの開催 「(仮称)NPOふれあいひろば」の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営 	
事業費(千円)	総事業費 18,716	554	8,054	5,054	5,054
<p>「新宿区NPOネットワーク協議会」とは、新宿区内に本拠地がある社会貢献活動団体、または区内で活動しているNPO、およびそれに類する地域団体が、情報共有・連携・協力して団体活動の充実と安定、発展を図るために設立した団体です。</p>					

番号	111215	枝事業名	地域活動推進のための情報提供	所管部	地域文化部
内容	<p>地域活動に対する区民の意識啓発の促進を図り、区民やNPOやボランティア団体等の地域活動団体及び区が、双方向から情報収集・発信可能なネットワークを形成するための情報拠点として「(仮称)新宿区民活動支援サイト」を「NPOネットワーク協議会」と協働して運営していきます。</p> <p>(拡充内容) サイト加入団体数を30団体から100団体に拡大します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> ・「仮称新宿区民活動支援サイト」の構築 ・運営委員会の設置 ・サイト加入団体 30団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・サイト加入団体数 100団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・「仮称新宿区民活動支援サイト」の運営 			→
事業費(千円)	総経費 14,243	3,557	3,562	3,562	3,562

2 コミュニティの活性化と地域自治を推進するまち

地域自治のしくみと支援策の拡充

番号	112110	計画事業名	町会・自治会及び地区協議会活動への支援	総事業費	215,474
事業概要	<p>町会・自治会に対して、区町会連合会と連携して、その活性化策の検討に取り組むとともに、活性化策の実施を支援します。</p> <p>また、各地区における区政参画の場、地区の課題解決の場として設置された「地区協議会」の活動を支援していきます。「地区協議会」に対しては、地区協議会まちづくり活動を支援するために補助を行うとともに、新たな補助制度の検討を行います。併せて、地区協議会と地域センター管理運営委員会とが連携するしくみについても検討します。</p>				
番号	112111	枝事業名	町会・自治会活性化への支援	所管部	地域文化部
内容	<p>地域の様々な課題に取り組むとともに、地域住民の親睦や地域コミュニティづくりの中心として活動している町会・自治会への加入率の向上を図ります。</p> <p>新宿区では、マンションが多いため、マンション居住者に町会・自治会活動への理解や参加を促す周知活動を行なうとともに、開発業者、マンション管理組合への働きかけを行っていきます。また、今後の町会・自治会活動を担っていく、シニア世代や若年層への周知策についても検討し、実施していきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・区町連と連携した「区町連活性化プロジェクトチーム」による活性化策の検討 ・町会・自治会加入世帯数率46.18%(18年度)	・町会・自治会の加入世帯数率55%	・区町連と連携した「区町連活性化プロジェクトチーム」による活性化策の検討 ・支援策の検討・実施	→		→
事業費(千円)	総事業費 6,000	1,500	1,500	1,500	1,500
番号	112112	枝事業名	地区協議会の位置づけの明確化と運営の充実	所管部	地域文化部
内容	<p>地区協議会が、地域住民による「住民自治」の実践の場としてより効果的に活動できるようにするために、地域センター管理運営委員会との連携を検討していきます。</p> <p>また、21年度に策定される予定の「(仮称)新宿区自治基本条例」の中で、「地区協議会」を位置づけていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・地区協議会の位置づけの検討 ・協議会の運営及び連絡会の設置	・地区協議会と地域センターの合同役員会の全地区(10地区)での設置	・地区協議会の位置づけの検討 ・協議会の運営及び連絡会の開催 ・合同役員会立ち上げへの働きかけ	→		→
事業費(千円)	総事業費 125,434	30,142	30,953	31,764	32,575

番号	112113	枝事業名	地区協議会活動への助成	所管部	地域文化部
内容	<p>地区協議会の「地域課題への取り組み」を支援するため「地区協議会まちづくり活動支援補助金」を、地区協議会の活動状況に合わせて交付します。</p> <p>なお、地区協議会の位置づけの明確化が21年度に行われることに合わせ、地区協議会の自主的な活動がより効果的に行えるよう、新たな財政的支援制度の検討を行なっていきます。</p> <p>(拡充内容) 22年度から「新しい財政的支援制度」に移行します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・まちづくり活動支援補助金制度の導入	・新たな財政的支援制度の構築	・「まちづくり活動支援補助金制度」の運営	→	・新たな財政的支援制度の運営	→
事業費(千円)	総事業費 84,040	21,010	21,010	21,010	21,010

コミュニティ活動の充実と担い手の育成

番号	112210	計画事業名	地域を担う人材の育成と活用	総事業費	39,644
事業概要	<p>地域における様々な地域活動や社会貢献活動を活性化するためには、そうした活動を支える人材の育成が重要です。このため、幅広い人たちが地域社会を担っていきけるしくみづくりを進めます。</p>				
番号	112211	枝事業名	地域活動を支える担い手の発掘と人材の育成	所管部	地域文化部
内容	<p>町会・自治会やNPO等の地域活動団体を支える人材育成を目指し、「協働カレッジ」を年2回開催します。</p> <p>講座受講者が、町会・自治会やNPO等の活動に実際に参加する機会をカリキュラムに組み込むことで、実践的な地域活動に結び付けていきます。</p> <p>(拡充内容) 講座に新たに地域参加型のカリキュラムを取り入れます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・17年度からの3か年の受講修了者目標100名	・協働カレッジの受講修了者 期間内累計 160名	・協働カレッジの実施			→
事業費(千円)	総事業費 8,828	1,982	2,282	2,282	2,282

番号	112212	枝事業名	生涯現役塾	所管部	健康部
内容	<p>地域活動に参加したいと考えている団塊の世代等のシニアを対象（おおむね50歳以上）に、NPOやボランティア等の地域活動に関する講座をワークショップ形式で実施し、多様な地域活動への円滑な参加やこれまでの知識や経験を生かして活躍するためのきっかけをつくりま</p> <p>す。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・地域活動参加割合 18名（受講者数30名の60%） ・地域活動担い手割合 6名（受講者数30名の20%）	・地域活動参加割合 320名（受講者数400名の80%） ・地域活動担い手割合 80名（受講者数400名の20%）	・講座定員100名	・講座定員100名（計200名）	・講座定員100名（計300名）	・講座定員100名（計400名）
事業費（千円）	総事業費 26,040	6,510	6,510	6,510	6,510
番号	112213	枝事業名	生涯学習指導者・支援者バンクの充実	所管部	教育委員会
内容	<p>文化や学習、スポーツなど、生涯学習活動を指導・支援できる地域人材の登録により、区民の生涯学習活動の成果が地域に還元されるしくみであるバンク制度を、新たな生涯学習活動の促進につなげるとともに、登録者の活用が促進されるしくみに再構築します。</p> <p>（拡充内容） 20年度に、現在二つある「文化等学習支援者バンク制度」と「スポーツ指導者バンク制度」を統合します。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・新宿区内で活動する個人・団体 432登録	・新宿区内で活動する個人・団体 450登録	・文化等学習支援者バンク制度とスポーツ指導者バンク制度の統合 ・レベルアップ研修の充実 ・コーディネートの充実			
事業費（千円）	総事業費 4,776	1,329	959	1,009	1,479

番号	112220	計画事業名	地域センターの整備（戸塚地区）		所管部	地域文化部
事業概要	地域における協働を進め、地域の連帯意識と自治意識を醸成するため、コミュニティ活動の拠点としての地域センターと行政事務所としての特別出張所を戸塚地区で整備します。					
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・9所整備	・10所整備	・（仮称）戸塚地域センターの建設	・（仮称）戸塚地域センターの建設及び開設			
事業費（千円）	総事業費 1,721,327	536,793	1,184,534			

だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち

1 一人ひとりが個人として互いに尊重しあうまち

人権の尊重

番号	121110	計画事業名	成年後見制度の利用促進	所管部	福祉部
事業概要	<p>成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない人の権利を守る制度です。具体的には、成年後見人などがこうした人の意思を尊重し、その人らしい生活を守るため、法律上や生活面で支援するしくみです。高齢社会においては今後、その必要性が増していくものと考えられます。19年度に開設した「新宿区成年後見センター」を中心に、成年後見制度の普及啓発や、相談機能の強化等を行い、制度の利用促進を図っていきます。</p> <p>(拡充内容) 22年度から、体制強化を図ります。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・成年後見制度推進機関「新宿区成年後見センター」で、成年後見制度の利用推進	・成年後見制度の普及啓発、利用推進 ・体制強化	・成年後見相談の実施、普及啓発 ・成年後見人の支援 ・推進機関運営委員会の運営			
				・体制強化	
事業費(千円)	総事業費 151,340	32,229	32,229	42,441	44,441

男女共同参画の推進

番号	121210	計画事業名	男女共同参画の推進	総事業費	59,626
事業概要	<p>男女が性別に関わりなく、あらゆる分野に共に参画することのできる男女共同参画社会を実現していくため、意識啓発や相談体制の充実など様々な施策を積極的に行なっていきます。</p>				
番号	121211	枝事業名	男女共同参画への意識啓発	所管部	総務部
内容	<p>男女共同参画への意識を啓発するため、男女共同参画セミナーを開催します。また、区民との協働で区民の問題意識を取り入れた情報啓発誌を発行します。さらに、男女平等や男女共同参画についての意識調査を行い、その結果を今後の事業に反映させていきます。</p> <p>(拡充内容) 22年度に、男女平等・男女共同参画に対する区民意識調査を実施し、実態を把握します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・社会全体における男女の地位の平等観34.3% ・啓発事業参加者数608名/年	・社会全体における男女の地位の平等観50% ・啓発事業参加者数690名/年 ・インターネット情報誌へのアクセス件数2,000件/年	・男女共同参画セミナーの実施 ・講師派遣事業の実施 ・情報誌の発行			
				・男女平等・男女共同参画の意識調査の実施	
事業費(千円)	総事業費 24,624	4,800	4,800	10,224	4,800

番号	121212	枝事業名	女性問題に関する相談体制の充実	所管部	総務部
内容	女性問題に関する相談機関連携会議を通じて、配偶者等暴力（DV）防止のための関係機関との連携を強化します。また、事例研究を通して相談員相互の資質の向上と情報の共有化を図っていきます。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・1年間の女性総合相談新規の受付件数905件/年	・1年間の女性総合相談新規の受付件数950件/年	・女性総合相談の実施 ・女性問題に関する相談機関連携会議の開催 ・DV防止啓発パンフレットの作成			・DV防止啓発パンフレットの作成
事業費（千円）	総事業費 35,002	8,974	8,527	8,527	8,974
番号	121213	枝事業名	区政における女性の参画の促進	所管部	総務部
内容	区政に女性の意見を反映させるために、政策決定過程への女性の参画を促進します。そのため、「審議会等において、一方の性が40%を割らないこと」を目標に、全審議会を対象に登用計画を策定し、比率調査を実施します。さらに、職員に対する区の特定期間主行動計画（職員のための仕事と子育ての両立支援プラン）の周知や利用促進、進捗状況の報告を求めています。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・審議会等における女性委員の比率35.3% ・全審議会における女性委員のいる審議会の比率84.1%	・審議会等における女性委員の比率40% ・全審議会における女性委員のいる審議会の比率100% ・管理監督者層（管理職・係長級）に占める女性の割合26%	・審議会の女性委員の比率調査 ・男女共同参画行政推進連絡会議の開催 ・職員に対する講演会の開催			
事業費（千円）	総事業費 -	-	-	-	-

個人の生活を尊重した働き方の見直し

番号	121310	計画事業名	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進		総事業費	16,074
事業概要	個人の生活を尊重した働き方の見直しが社会の関心を集めています。仕事と生活の調和を図る、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指し、推進企業認定制度の実施をはじめ、企業への支援、働きかけを関係部署と連携して推進していきます。					
番号	121311	枝事業名	職場における女性の参画の推進		所管部	総務部
内容	ワーク・ライフ・バランスや男女雇用機会均等などについて積極的に推進している企業を「ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定したり、ワーク・ライフ・バランスを推進するために専門的な側面からの助言や指導が必要な企業に対し、コンサルタントを派遣するなど、働きやすい職場づくりに向けた取り組みを推進します。 (拡充内容) 22年度に、事業者に対する男女平等・男女共同参画の意識調査を実施し、実態を把握します。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・働きやすい環境・職場づくりに向けた取り組みについて事業者アンケートを実施	・ワーク・ライフ・バランス推進企業認定数40社 ・コンサルタントを派遣する企業数120社	・推進企業認定数10社 ・コンサルタント派遣企業数30社	・推進企業認定数10社(計20社) ・コンサルタント派遣企業数30社(計60社)	・推進企業認定数10社(計30社) ・コンサルタント派遣企業数30社(計90社)	・推進企業認定数10社(計40社) ・コンサルタント派遣企業数30社(計120社)	
事業費(千円)	総事業費 14,898	2,218	2,218	8,244	2,218	
番号	121312	枝事業名	企業における次世代育成支援の推進		所管部	福祉部
内容	仕事と子育てが両立できる労働環境の整備や、安心して働きやすい職場づくり等を進める企業を「ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定するなど、ワーク・ライフ・バランスの取り組みを進めていきます。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定開始	・ワーク・ライフ・バランス推進企業認定数40社	・ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定10社 ・次世代育成支援の啓発	・ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定10社(計20社)	・ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定10社(計30社)	・ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定10社(計40社)	
事業費(千円)	総事業費 1,176	294	294	294	294	

2 子どもの育ち・自立を地域でしっかり応援するまち

地域において子どもが育つ場の整備充実

番号	122110	計画事業名	保護者が選択できる多様な保育環境の整備	総事業費	4,129,193
事業概要	<p>就労機会の増大、価値観やライフスタイルの変化に合わせて、保護者が選択できる保育環境を整備していきます。 私立認可保育所の整備や認証保育所への支援、また幼稚園と保育園の連携・一元化などを進めることにより、多様で多角的な保育環境の整備を図り、保育園入所待機児童の解消を目指します。</p>				
番号	122111	枝事業名	私立認可保育所の整備	所管部	福祉部
内容	<p>老朽化した区立保育所2園（高田馬場第一保育園、中落合第一保育園）を私立の認可保育園に建替えることにより、定員の拡大と地域の保育需要（長時間保育、病後時保育、専用室型一時保育等）に機動的に対応していきます。</p> <p>（拡充内容）私立認可保育園を2所開設</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・私立認可保育園11園	・私立認可保育園2所（計13園）	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者説明（2園） ・高田馬場第一保育園（解体・建設等） ・中落合第一保育園（仮園舎移転） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者説明（2園） ・高田馬場第一保育園（建設・開設準備） ・中落合第一保育園（解体・建設等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者説明（1園） ・高田馬場第一保育園（開設・定員拡大） ・中落合第一保育園（建設・開設準備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・中落合第一保育園（開設・定員拡大）
事業費（千円）	総事業費 1,850,552	340,720	624,920	464,717	420,195

番号	122112	枝事業名	認証保育所への支援	所管部	福祉部
内容	<p>民間事業者等が区内の駅前に認証保育所を設置する場合、開設準備経費を補助するとともに、区民が認証保育所を利用した場合、運営費を補助します。</p> <p>また、認証保育所を利用する区民の保育料負担を軽減するため、保育料の一部を助成します。</p> <p>認証保育所を増設することで、既存の認可保育園では対応が難しい、様々な就労形態やライフスタイルにあった保育需要に応えていきます。</p> <p>(拡充内容) A型を2所開設(20年度、21年度)、B型を3所開設(21年度)</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・認証保育所 A型6所	・認証保育所 A型2所(計8所) B型3所	・開設(A型1所) ・運営助成 ・保育料の助成	・開設(A型1所、B型3所)		
事業費(千円)	総事業費 1,927,441	418,369	533,624	487,724	487,724
番号	122113	枝事業名	幼稚園と保育園の連携・一元化	所管部	教育委員会
内容	<p>0歳から小学校就学前までの子どもに対し、その成長と発達を見据えた一貫した保育と幼児教育を実施するとともに、家庭と地域の子育て力の向上を図ることを目的として、幼稚園と保育園を一元化した子ども園を整備します。</p> <p>計画期間で、西新宿幼稚園の建物を増築、改修し、西新宿幼稚園と西新宿保育園の機能を統合した(仮称)西新宿子ども園を23年4月に開設します。</p> <p>(拡充内容) 子ども園を1所開設(23年度)</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・四谷子ども園1園	・(仮称)西新宿子ども園の開設1園(計2園)	・設計	・増築工事	・増築、改修工事	・(仮称)西新宿子ども園の開設
事業費(千円)	総事業費 351,200	12,000	163,000	176,200	

番号	122120	計画事業名	子どもの居場所づくりの充実	総事業費	2,830,743
事業概要	子どもがさまざまな体験や遊びをできる「子どもの居場所づくり」を充実し、遊びや自主的な活動を通じて、子どもの成長する力を伸ばしていきます。				
番号	122121	枝事業名	放課後子どもひろばの拡充	所管部	福祉部・教育委員会
内容	<p>学校施設を活用して、放課後に子どもたちが自由に集い、自分で遊び・考え、子ども同士が交流できる遊びと学びの場として、「放課後子どもひろば」を小学校で実施します。</p> <p>(拡充内容) 20、21、22年度に各6校、23年度に5校を実施</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・放課後子どもひろばの実施6小学校 (鶴巻小、富久小、戸山小、戸塚第二小、落合第四小、柏木小)	・放課後子どもひろばの実施23校 (小学校全校で実施計29小学校)	・放課後子どもひろばの実施6校 (計12小学校)	・放課後子どもひろばの実施6校 (計18小学校)	・放課後子どもひろばの実施6校 (計24小学校)	・放課後子どもひろばの実施5校 (計29小学校)
事業費(千円)	総事業費 1,231,780	184,170	266,970	356,270	424,370
番号	122122	枝事業名	学童クラブの充実	所管部	福祉部
内容	<p>学童クラブ利用の需要の増加に対応するため、学校施設等の活用及び民間学童クラブの誘致により、新たな学童クラブを開設します。また、通常時の平日夕方6時以降や小学校の長期休業中の朝9時以前の保育需要に応えるため、児童指導業務委託などにより、延長利用ができる学童クラブを増やしていきます。</p> <p>(拡充内容) 学童クラブ 2所開設(21年度 四谷第六小学校内、23年度 旧東戸山中学校) 児童指導業務委託 7所(21年度 信濃町、四谷第六小学校内 22年度 高田馬場第一、2所未定 23年度 富久町、旧東戸山中学校) 民間学童クラブ運営費助成 1所</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・児童指導業務委託7所	・児童指導業務委託7所(計14所)	・児童指導業務委託(計7所)	・児童指導業務委託2所(計9所)	・児童指導業務委託3所(計12所)	・児童指導業務委託2所(計14所)
・民間学童クラブ運営費助成3所	・民間学童クラブ運営費助成1所(計4所)	・民間学童クラブ運営費助成1所(計4所)	・民間学童クラブ運営費助成(計4所)	・民間学童クラブ運営費助成(計4所)	・民間学童クラブ運営費助成(計4所)
・学童クラブ24所	・学童クラブ2所開設(計26所)		・学童クラブ1所開設		・学童クラブ1所開設
事業費(千円)	総事業費 1,598,963	271,544	392,131	444,521	490,767

地域で安心して子育てができるしくみづくり

番号	122210	計画事業名	地域における子育て支援サービスの充実	総事業費	645,222
事業概要	地域の中で安心して、子育てができ、子どもたちが健やかに育つように、子育てに関する相談体制や子育て支援サービスの充実を図ります。				
番号	122211	枝事業名	子ども家庭支援センターの拡充	所管部	福祉部
内容	<p>乳幼児や中高校生等の居場所を整備するとともに、子育ての悩みや不安を相談できる体制の整備と、要保護児童支援のしくみの充実を目指し、今までの児童館・児童センターを、子ども家庭支援センターと児童館の機能を融合させた「子ども家庭支援センター（地域型）」として、2所整備します。</p> <p>（拡充内容）子ども家庭支援センター（地域型）を2所開設（21年度 信濃町、榎町）</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・子ども家庭支援センター1所（中落合）	・子ども家庭支援センター2所（計3所）	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭支援センターの開設準備 ・派遣研修（東京都児童相談センター） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭支援センター地域型2所開設（信濃町、榎町） 		
			<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援システムの導入 		
事業費（千円）	総事業費 291,437	17,992	97,231	88,107	88,107

番号	122212	枝事業名	一時保育の充実	所管部	福祉部・教育委員会
内容	<p>日中一時的に子どもの保育が必要になった時に、保育施設（保育園・保育室・家庭福祉員）では生後6カ月から就学前の子どもの対象に一時保育を実施し、在宅で子育てしている家庭を支援します。</p> <p>一時保育には、空き利用型と専用室型の2通りがあります。空き利用型は、クラス定員に余裕がある場合、1名の利用を限度とします。専用室型は、一時保育専用室と専任職員を常備し、原則、1日10名の利用を限度とします。</p> <p>なお、認可保育所等においては、改築等の際に専用室の整備を図るとともに、今後、開設を計画している子ども園では専用室型一時保育を実施していきます。</p> <p>（拡充内容）専用室型を2所開設（22年度 私立認可保育園〔高田馬場第一保育園〕、23年度（仮称）西新宿子ども園）</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・空き利用型33所（公立保育園24所、私立保育園9所） ・専用室型4所（原町みゆき保育園、富久町保育園、新宿せいが保育園、四谷子ども園）	・専用室型2所（計6所）	・一時保育の実施（空き利用型・専用室型）	・一時保育の実施（空き利用型・専用室型）	・一時保育の実施（空き利用型・専用室型） ・専用室型1所開設（私立認可保育園〔高田馬場第一保育園〕）	・一時保育の実施（空き利用型・専用室型） ・専用室型1所開設（西新宿子ども園）
事業費（千円）	総事業費 297,238	63,716	63,716	82,147	87,659
番号	122213	枝事業名	ひろば型一時保育の充実	所管部	福祉部
内容	<p>身近なところで短時間、乳幼児を預かることにより、在宅で子育てしている家庭を支援していきます。</p> <p>対象は、生後6ヶ月から小学校就学前まで、一回の利用は、4時間以内とします。</p> <p>（拡充内容）ひろば型を1所開設（21年度 榎町子ども家庭支援センター）</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・ひろば型1所（地域子育て支援センター二葉）	・ひろば型1所（計2所）	・ひろば型一時保育の実施（1所）	・ひろば型一時保育の実施（2所） ・開設1所（榎町子ども家庭支援センター）		
事業費（千円）	総事業費 38,084	5,266	11,006	10,906	10,906

番号	122214	枝事業名	絵本でふれあう子育て支援事業	所管部	教育委員会
内容	<p>乳幼児の心健やかな成長を促すため、親子がふれあい楽しく育児ができるよう、保健センターで実施している乳幼児健診の際に絵本の配付と読み聞かせを行い、子どもが読書に親しめる環境づくりを支援します。</p> <p>(拡充内容) 21年度から、絵本配付と読み聞かせの対象に3歳児を加えます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・健診時の読みきかせ参加者の割合 92%	・健診時の読みきかせ参加者の割合 95%	・乳幼児健診での絵本配付と読み聞かせ 3~4ヶ月			→
			・乳幼児健診での絵本配付と読み聞かせ 3歳児		→
事業費(千円)	総事業費 18,463	4,396	4,689	4,689	4,689

特別な支援を必要とする子どもや家庭への支援と自立促進

番号	122310	計画事業名	子ども発達センターの移転と児童デイサービスの拡充	所管部	福祉部
事業概要	<p>心身に障害のある子どもや発達に遅れのある子どもの発達支援と、家族への支援を一層推進するために、「子ども発達センター」を現在併設されている「あゆみの家」から分離し、旧東戸山中学校の施設へ移転します。</p> <p>新施設においては、子育てに関わる誰もがより気軽に相談できる環境を提供していきます。また、現在、学齢前の子どもを対象としている児童デイサービスを小学生低学年まで拡大し、軽度発達障害児を中心とした発達支援を行っていきます。</p> <p>(拡充内容) ・子ども発達センターを旧東戸山中学校の施設へ移転 ・児童デイサービスの対象を学齢前の子どもから小学生低学年まで拡大</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・相談件数 年間191件	・相談件数 年間280件	・拡充事業検討 ・施設整備			・児童デイサービス拡大 ・「あゆみの家」からの分離、移転
事業費(千円)	総事業費 135,834	24,132	24,132	24,182	63,388

子どもの安全と子どもを守る環境づくり

主な経常事業

- | | |
|----------|---|
| 学校安全対策 | 子どもが犯罪に巻き込まれないよう、学校に非常通報装置（学校110番）を設置するとともに、登下校時の見守りやパトロールに取り組む安全ボランティア活動に対し、活動物品の購入等の支援を行っています。 |
| 学童交通安全対策 | 交通安全対策の一環として、区立小学校1年生を対象に、交通安全意識啓発用のランドセルカバーや黄色い帽子、下敷きの配布を行っています。また、通学路全域図（カラー）についても各小・中学校へ配布しています。 |

3 未来を担う子どもの、一人ひとりの生きる力を育むまち

子どもの生きる力を伸ばす学校教育の充実

番号	123110	計画事業名	特色ある教育活動の推進			所管部	教育委員会
事業概要	各学校(園)の中・長期的な視点に立った特色ある教育活動の展開を具現化するため、「特色ある学校づくり教育活動計画」や各校の教育目標に沿って、計画的な学習活動を実施します。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・総合的な学習の時間の実施 ・校内研修会の実施 ・校内研究発表会	・「特色ある学校づくり教育活動計画」に基づく学習・研究活動の実施	・学習、研究活動の実施				→	
事業費(千円)	総事業費 168,000	42,000	42,000	42,000	42,000		

番号	123120	計画事業名	特別な支援を必要とする児童生徒への支援	総事業費	489,840	
事業概要	<p>これまで、障害のある幼児・児童・生徒の教育は、障害の種類や程度に応じて特別の場で指導を行う「特殊教育」(東京都では心身障害教育)として行われてきました。一方、今後取り組む「特別支援教育」では、障害のある幼児・児童・生徒一人ひとりの自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するという視点に立ち、適切な指導や必要な支援を行います。また、これまでの心身障害教育の対象に加え、通常の学級に在籍するLD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症等の発達障害のある幼児・児童・生徒に対しても、その能力を最大限に伸ばし、成長・発達するよう、学校内の指導体制への支援及び就学相談の充実、教育環境の整備を図ります。</p> <p>さらに、編入してきた外国籍児童・生徒などのために、学校において、日本語及び学校生活に関する適応指導を行います。</p>					
番号	123121	枝事業名	巡回指導・相談体制の構築	所管部	教育委員会	
内容	<p>教育センター内に設置した特別支援教育センターを拠点に、医師・学識経験者や心理職などで構成する、専門家による支援チームの巡回相談・助言を行い、発達障害のある幼児・児童・生徒に対する適切な指導や必要な支援を行います。また、区費非常勤講師を学校に派遣し、発達障害のある幼児・児童・生徒への適切な教育的指導を行うなど、学校内指導体制を支援します。</p> <p>さらに、発達障害のある幼児・児童・生徒のニーズに応えるためにはよりきめの細かい就学相談が必要であることから、発達検査等による専門的かつ客観的判断と保護者への説明ができる臨床心理士(非常勤)を就学相談担当に配置します。</p>					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・幼稚園3園 ・小学校29校 ・中学校11校に派遣	・小、中学校全40校及び独立幼稚園全4園への派遣 ・就学相談臨床心理士1名配置	教育研究調査員(3名) 特別支援教育推進員(20名) 専門家支援チーム(大学教授・心理士等) 就学相談(臨床心理士1名)				→
事業費(千円)	総事業費 313,708	78,427	78,427	78,427	78,427	

番号	123122	枝事業名	情緒障害等通級指導学級の設置	所管部	教育委員会
内容	<p>通級指導が必要な発達障害等の児童・生徒への支援を充実させるため、区立小・中学校に情緒障害等通級指導学級を増設・新設します。</p> <p>(拡充内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校1学級増設 ・中学校1校2学級新設 				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・小学校2校6学級(天神小、戸塚第二小) ・中学校1校2学級(落合第二中)	・小学校1学級増設(計2校7学級) ・中学校1校2学級新設(計2校4学級)	・通級指導学級(天神小学校)1学級増設 ・中学校設置の調査、検討	・通級指導学級(中学校)1校新設工事	・通級指導学級(中学校)1校開設	・通級指導学級(小学校)設置の調査、検討
事業費(千円)	総事業費 34,292	3,383	27,093	2,133	1,683
番号	123123	枝事業名	日本語サポート指導	所管部	教育委員会
事業概要	<p>区立学校に編入した外国籍児童・生徒などが日本語の授業を理解できるように、学校へ日本語適応指導員を派遣し、日本語及び学校生活に関する適応指導を行います。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・日本語適応指導員の派遣 小学校50時間 中学校60時間 幼稚園40時間	・日本語を母語としない子どもが日常の授業が受けられる程度の日本語の習得を目指す	・日本語適応指導員の派遣			→
事業費(千円)	総事業費 141,840	35,460	35,460	35,460	35,460

学習や生活の場にふさわしい魅力ある学校づくり

番号	123210	計画事業名	学校適正配置の推進			総事業費	3,518,068	
事業概要	よりよい教育環境をつくるため、学校の規模や配置について検討を行うとともに、学校施設の計画的な整備を行い、児童・生徒の学習や生活の場としてふさわしい学校づくりを進めます。また、学校適正配置計画に基づき統合新校を整備する際には、地域コミュニティの拠点として、地域に開かれた学校施設として整備します。							
番号	123211	枝事業名	学校適正配置の推進（牛込地区）			所管部	教育委員会	
内容	19年度に設置した牛込地区学校適正配置に関する懇談会からの意見を参考にし、牛込地区における学校適正配置に取り組みます。							
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・学校適正配置に関する懇談会を設置（牛込地区）	・牛込地区における学校適正配置の推進	・PTA代表、学校評議員代表、地域代表等との協議					→	
事業費（千円）	総事業費 4,368	1,092	1,092	1,092	1,092		1,092	
番号	123212	枝事業名	学校施設の計画的整備（西戸山地区中学校）			所管部	教育委員会	
内容	第七次学校適正配置計画に基づき、23（2011）年4月から西戸山中学校と西戸山第二中学校を統合し、「新宿西戸山中学校」として開校します。統合新校は、西戸山中学校が、20（2008）年3月に旧戸山中学校へ移転した後の校地に建設します。							
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・設計委託等	・23年4月統合新校開校	・解体工事	・建設工事	・建設工事			・新宿西戸山中学校開校	
事業費（千円）	総事業費 3,513,700	183,000	997,310	2,330,890			2,500	

番号	123220	計画事業名	学校施設の改善	所管部	教育委員会
事業概要	<p>学校施設の良好な教育環境を確保するための環境整備を行います。</p> <p>小・中学校の普通教室、図書室及び特別教室のうち音楽室とコンピュータ室については、既に空調整備を完了しています。本計画では残りの特別教室のうち、学習指導要領に定められている教科指導を行う教室、少人数学習で使用する教室及びPTAや地域の活動に使用する会議室の空調整備を行います。</p> <p>(拡充内容) 本計画による整備をもって、学校施設における空調整備は完了します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・小、中学校の普通教室、図書室、音楽室、コンピュータ室の空調化完了	・小、中学校の空調整備割合 100%	・小学校 空調整備工事 14校 (78室)	・小学校 空調整備工事 14校 (79室)	・中学校 空調整備工事 7校(64室) レンタル2校 (14室)	
事業費(千円)	総事業費 1,031,500	355,000	360,000	316,500	

家庭や地域がともに育てる協働と連携による教育環境づくり

番号	123310	計画事業名	地域との協働連携による学校の運営	総事業費	22,932
事業概要	<p>今後目指す学校は、地域に信頼され地域に支えられる学校です。</p> <p>このため、地域の住民や保護者などが学校運営や学校評価に参画する新たなしくみを創り、地域と協働連携した学校運営を行っていきます。</p>				
番号	123311	枝事業名	地域協働学校(コミュニティ・スクール)の推進	所管部	教育委員会
内容	<p>18、19年度に四谷中学校で実施したコミュニティ・スクール研究調査の成果を踏まえ、20年度に同校を地域協働学校(コミュニティ・スクール)に指定します。指定した四谷中学校の取組みの検証を踏まえ、順次、地域協働学校の指定校を増やしていきます。</p> <p>地域協働学校(コミュニティ・スクール)とは、地域住民・保護者・学校職員等で組織した委員会(地域協働学校運営協議会)が授業・学校行事など学校運営に関して、地域・保護者等の目からみた問題点や改善点等の評価を行うとともに、学校運営に参画するシステムが構築された学校です。</p> <p>(拡充内容) 地域協働学校(コミュニティ・スクール)の実施</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・研究調査校(四谷中)	・地域協働学校(コミュニティ・スクール)の指定(3校)	・地域協働学校指定校1校(四谷中) ○四谷中の取組み検証	・地域協働学校指定校1校(四谷中) ○四谷中の取組み検証	・地域協働学校指定校2校(四谷中、他1校)	・地域協働学校指定校3校(四谷中、他2校)
事業費(千円)	総事業費 1,772	446	446	352	528

番号	123312	枝事業名	学校評価の充実	所管部	教育委員会
内容	<p>学校評価はこれまで、教職員による評価と保護者・地域による外部評価により行ってきました。今後は、文部科学省が示した「義務教育諸学校における学校評価ガイドライン」に基づいた、新たな学校評価へ移行します。</p> <p>新たな学校評価では、教職員による内部評価、子どもや保護者、学校評議員による関係者評価、地域住民・学識経験者等による第三者評価、を位置づけており、の第三者評価が新しいしくみとして考えられています。</p> <p>新宿区では、19年度に行っている新たな学校評価のしくみにかかる検討結果を踏まえ、20、21年度は四谷中学校で調査研究を実施し、その調査研究結果を検証したうえで、22年度から新たな学校評価を全校に導入していきます。なお、第三者評価は2年に1度実施します。</p> <p>また、18年度に実施した、児童・生徒、保護者、学校評議員、教職員を対象とした確かな学力の育成に関する意識調査については、今後毎年実施します。</p> <p>(拡充内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな学校評価システムの導入 ・意識調査の毎年実施 				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・新たな学校評価の検討	・新たな学校評価の導入、全校実施	・新たな学校評価の調査研究 ・意識調査実施	→	・新たな学校評価導入、実施校(20校)	・新たな学校評価導入、実施校(20校)
事業費(千円)	総事業費 21,160	3,580	3,580	7,000	7,000

番号	123320	計画事業名	家庭の教育力向上支援	所管部	教育委員会
事業概要	<p>入学前の保護者が集まる健康診断や保護者会の機会を活用し、学校との連携による子どもの仲間づくりプログラムや、入学を機に保護者としての意識を再認識するためのワークショップ、親子のコミュニケーションをテーマとしたプログラム等を実施し、家庭の教育力向上を支援するとともに、子どもと親と学校の良好な関係をつくります。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・平成19年度から全校実施。ワークショップ等への参加率92.1%	ワークショップ等への参加率100%	全小学校で2回実施			→
事業費(千円)	総事業費 23,100	5,775	5,775	5,775	5,775

4 生涯にわたって学び、自らを高められるまち

生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実

番号	124110	計画事業名	総合運動場及びスポーツ環境の整備	総事業費	360,720
事業概要	スポーツ・文化活動の場を整備し、子どもから高齢者までが個々の目的やレベルに応じて多様なスポーツ・文化活動に親しめる環境を充実していきます。				
番号	124111	枝事業名	総合運動場の整備	所管部	教育委員会
内容	<p>区民のスポーツの場を拡充するため、都立戸山公園内に総合運動場の整備を検討します。そのため、都へ都立戸山公園の整備を強く働きかけていきます。</p> <p>(拡充内容) 20年度に、総合運動場整備検討委員会を設置し、23年度に整備計画を策定します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
総合運動場早期建設の整備促進	・総合運動場整備検討委員会設置	・総合運動場整備検討委員会			総合運動場整備計画策定
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-
番号	124112	枝事業名	スポーツ施設の整備	所管部	教育委員会
内容	<p>老朽化したスポーツ施設を整備するとともに、新たに求められる機能や利用種目の変化に対応するために多目的化を図るなど、レベルアップ工事も併せて実施します。</p> <p>(拡充内容) ・落合中央公園野球場の人工芝張替え ・落合中央公園庭球場のハードコートをおムニコート化し、多目的化 ・甘泉園公園庭球場のハードコートのオムニコート化による多目的化と温水シャワーの設備化</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・既存のスポーツ施設は、建設から15年以上経過している	・3所のスポーツ施設を改修	・落合中央公園野球場の人工芝改修 ・落合中央公園庭球場の改修	・甘泉園公園庭球場の改修		
事業費(千円)	総事業費	220,804	20,000		

番号	124113	枝事業名	総合型地域スポーツ・文化クラブの設立・活動支援	所管部	教育委員会
事業概要	子どもから高齢者までが個々の目的やレベルに応じて多様なスポーツ・文化活動に親しめる「総合型地域スポーツ・文化クラブ」の設立を推進し、区民主体の自立したクラブ運営を支援します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・小学校校庭開放、スポーツ交流会、子どもの居場所づくりを統合	・設立推進	・地域スポーツ、文化事業(年60回×40校)			→
事業費(千円)	総事業費 139,916	34,979	34,979	34,979	34,979

中央図書館の再構築

番号	124210	計画事業名	新しい中央図書館のあり方の検討	所管部	教育委員会
事業概要	中央図書館の役割や機能を抜本的に見直し、IT社会に対応した情報センターとしての機能を強化した新中央図書館の整備を検討します。 施設整備は、旧戸山中学校を移転先としていきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・現中央図書館は、築37年を経過	・新中央図書館の設計等	・新中央図書館の整備調査、検討		→	
事業費(千円)	総事業費 2,480	-	1,140	1,340	-

図書館機能の充実

番号	124310	計画事業名	図書館サービスの充実	総事業費	54,362
事業概要	IT等を活用し、利用者のニーズやインターネット社会に対応した図書館サービスの充実を図り、地域におけるコミュニティや知の拠点をめざします。				
番号	124311	枝事業名	図書館IT化の推進	所管部	教育委員会
内容	<p>図書館内にインターネットが利用できる利用者向けパソコンを設置します。また、中央図書館では、CD-ROMや有料データベースを活用したIT化を進め、利用者がパソコンを持ち込め利用できるような閲覧スペースを設置するなど、多様な情報収集手段を提供することで、利便性の向上を図ります。</p> <p>(拡充内容) インターネット利用可能な利用者端末を20年度全館に設置します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・利用者用IT機器 0台	<ul style="list-style-type: none"> ・全館導入中央図書館4台 ・その他地域館計8台 ・閲覧スペースの設置(中央図書館) 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット利用可能な利用者端末の全館設置 ・閲覧スペースの設置(中央図書館) 	・保守管理	→	
事業費(千円)	総事業費 17,354	16,598	252	252	252
番号	124312	枝事業名	区民に役立つ情報センター	所管部	教育委員会
内容	<p>IT機能を装備したレファレンス専用カウンターを設置し、利用者の研究調査や資料検索に対して、ワンストップサービスを行います。</p> <p>また、地域資料等のデータベース化により、資料や情報の体系化を図り、必要な地域情報を迅速に提供できる環境を整えます。併せて、職員のレファレンス能力向上を図り、質の高いサービスを行います。</p> <p>(拡充内容) ・レファレンス専用カウンターの設置 ・地域資料等のデータベース化</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・レファレンス件数 30件/1日	・レファレンス件数 60件/1日	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンス専用カウンターの設置 ・地域資料等データベース化 	→		
事業費(千円)	総事業費 37,008	10,754	9,254	8,500	8,500

番号	124320	計画事業名	子ども読書活動の推進			所管部	教育委員会
事業概要	<p>「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」(H20～H24)に基づき、子どもが、自主的に読書活動を行うことができるように、読書に関する親力の向上講座・読書塾・学校図書館への司書派遣など読書環境を整備します。</p>						
平成19年度末の現況(予定)		年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・図書館を利用した子ども 97,414人 (18年度)	・図書館を利用した子ども 115,000人 (20%UP)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童図書の充実 ・病院配本サービスの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書に関する親力の向上講座 ・読書塾の開設 ・学校図書館への図書館司書派遣 	→	→		
事業費(千円)	総事業費 30,704	7,626	7,746	7,706	7,626		

5 心身ともに健やかにくらすまち

一人ひとりの健康づくりを支える取組みの推進

番号	125110	計画事業名	歯から始める子育て支援	総事業費	169,073
事業概要	子どもの歯科保健課題が、むし歯予防から歯並びや口腔機能に関するものに変化してきています。そのため、従来のむし歯予防事業を充実させることに加え、健全な口腔機能の発達を目指す事業を展開していきます。				
番号	125111	枝事業名	歯から始める子育て支援体制の構築	所管部	健康部
内容	子どもと子育て中の保護者の歯科保健を支えるため、区内歯科医療機関従事者や保育士等の子育て支援専門職をデンタルサポーターとして養成します。また、平成21(2009)年度から、小学校就学前の2歳児から5歳児までを対象に、身近な歯科医療機関での歯と口の健康チェックと保健指導、無料のフッ化物歯面塗布事業を行います。 (拡充内容) 2歳児から5歳児までを対象に、無料のフッ化物歯面塗布事業を開始します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・デンタルサポーターの数 90人 (区内歯科医療機関数の20%以上) ・フッ化物を利用している子どもの率 80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・デンタルサポーターの養成 	<ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物歯面塗布事業 	→	→
事業費(千円)	総事業費 165,365	182	55,061	55,061	55,061
番号	125112	枝事業名	もぐもぐごっくん支援事業	所管部	健康部
内容	乳幼児の保護者からの口腔機能全般に関する相談に応じることで不安を取り除くとともに、適切な指導により健全な母子関係と乳幼児の健やかな発達を促すため、各保健センターにおいて「お口の機能(飲み込み・嘔み方・歯並び等)」講習会の開催や個別相談を実施します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会参加者数 480人 	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会の開催 4回 ・個別相談の実施 24回 	→	→	→
事業費(千円)	総事業費 3,708	927	927	927	927

番号	125120	計画事業名	食育の推進		所管部	健康部	
事業概要	<p>新宿区の目指す「食育」の概念や目標について、必要性や区民参加の重要性を普及啓発するための講演会を実施します。また、食育ボランティアを育成するとともに児童館や子ども料理教室等における「食育」活動の支援を行います。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
-	<ul style="list-style-type: none"> 食育ボランティアの登録者数 80人 食育の内容を知っている人の割合 50%以上 食事バランスガイドの内容を知っている人の割合 50%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 講演会の開催 5回 食育ボランティアの育成・活動支援 20人 食育フォーラムの開催 1回 	<ul style="list-style-type: none"> 講演会の開催 7回 食育ボランティアの育成・活動支援 20人 (計 40人) 	<ul style="list-style-type: none"> 食育ボランティアの育成・活動支援 20人 (計 60人) 	<ul style="list-style-type: none"> 食育ボランティアの育成・活動支援 20人 (計 80人) 食育ボランティア活動報告会 1回 		
事業費(千円)	総事業費	4,846	945	1,153	1,317	1,431	

番号	125130	計画事業名	元気館事業の充実		所管部	健康部	
事業概要	<p>これまでの元気館事業に加えて、生活習慣病予防(メタボリックシンドローム対策)を実現するため、メタボ講座の開催、シェイプアップ教室における栄養指導講座、運動の重要性に関する普及啓発事業等を実施することで、内容の一層の充実を図ります。また、おおむね65歳以上の介護予防教室修了者等の高齢者を対象に、バランスボール等を使用した運動機能の向上に資するトレーニング(高齢者筋力向上事業)も行っています。</p> <p>(拡充内容)メタボ講座等の開催によるメタボリックシンドローム対策を行います。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
健康増進プログラムの利用率 58.9%	健康増進プログラムの利用率 65%	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進プログラムの充実 施設貸出事業 高齢者筋力向上事業 					
事業費(千円)	総事業費	173,738	43,411	43,458	43,411	43,458	

多様化する課題に対応した保健・公衆衛生の推進

番号	125210	計画事業名	新型インフルエンザ対策の推進	所管部	健康部
事業概要	<p>区は平成18(2006)年度に「新型インフルエンザ対策行動計画」を策定しましたが、今後、発生状況に合わせた具体的な対策を講じるための体制整備、関係機関との連携強化により、健康危機管理体制を充実するための訓練や発生時に備えた備蓄用品、装備品等の整備を行います。</p> <p>(拡充内容) 20年度に、訓練及び発生時に備えた予防薬や防護服等を整備します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・防護服の整備数量 75セット ・研修・訓練の実施 訓練1回以上	・防護服の整備数量 3,000セット ・研修、訓練の実施 研修4回以上、訓練8回以上	・備蓄用品、装備品の整備 ・研修、訓練の実施 ・連絡会の運営 ・普及啓発	・備蓄用品、装備品の補充	→	・備蓄用品、装備品の補充・更新 → → →
事業費(千円)	総事業費 23,120	19,660	900	900	1,660

番号	125220	計画事業名	エイズ対策の推進	所管部	健康部
事業概要	<p>エイズ及び性感染症の感染予防及び社会的偏見の解消のために、成人式での啓発、講演会、パンフレットの作成配布により、正しい知識の普及啓発を図ります。相談・検査にあたっては、匿名で行うとともに、4か国語で受けられるなど、外国人を含めて、相談受診しやすい体制をとっています。あわせて検査前後のカウンセリング体制の継続・充実や早期発見・早期治療を進め、まん延防止を図ります。</p> <p>(拡充内容) 20年度に、アルタビジョン新宿の映像原稿を更新します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・HIV抗体・性感染症検査 844人/年	・HIV抗体・性感染症検査900人/年	・エイズ、性感染症の検査及び相談 ・正しい知識の普及啓発			→ →
事業費(千円)	総事業費 40,373	10,487	9,962	9,962	9,962

安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち

1 だれもが互いに支え合い、安心してくらするまち

高齢者とその家族を支えるサービスの充実

番号	131110	計画事業名	高齢者を地域で支えるしくみづくり	総事業費	159,012
事業概要	高齢者が地域の一員として尊重され、安心して在宅生活を続けられるよう、広く区民との連携を行うことで地域コミュニティによる日常的な支えあいのしくみをつくります。				
番号	131111	枝事業名	高齢者の孤独死対策の推進	所管部	健康部
内容	75歳以上の一人暮らし高齢者世帯を対象とする情報紙配布による月2回の定期訪問事業を実施しています。また、区民とともに地域での支えあいのしくみづくりを検討していくことで、高齢者の孤独死ゼロを目指します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・意見交換会等への区民参加170人(シンポジウム1回)	・意見交換会等への区民参加のべ1,000人	・情報紙配布(年24回) ・意見交換会等(町会・自治会、民生委員等)250人 ・孤独死防止連絡会議の開催			
事業費(千円)	総事業費 67,816	16,954	16,954	16,954	16,954
番号	131112	枝事業名	認知症高齢者を地域で支えるしくみづくり	所管部	健康部
内容	高齢者が認知症になっても住みなれた地域で安心して暮らし続けられるようにするため、地域の様々な構成員による認知症サポーターを育成し、気付きと支援の輪を広げます。また、高齢者相談・窓口職場等の区職員に対し、認知症高齢者の早期発見や対応方法等に関する研修や学習会を行います。 (拡充内容)認知症サポーターを毎年450人ずつ育成します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・体制の検討	・認知症サポーターの育成1,800人 ・職員の研修400人	・認知症サポーターの育成450人 ・職員研修100人	・認知症サポーターの育成450人(計900人) ・職員研修100人(計200人)	・認知症サポーターの育成450人(計1,350人) ・職員研修100人(計300人)	・認知症サポーターの育成450人(計1,800人) ・職員研修100人(計400人)
事業費(千円)	総事業費 7,156	1,789	1,789	1,789	1,789

番号	131113	枝事業名	地域見守り活動の推進		所管部	健康部
内容	<p>65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯で希望する方に、地域のボランティアからなる「見守り協力員」が月2回程度訪問し、声かけや安否の確認を行います。</p> <p>(拡充内容)見守り協力員を毎年30人程度増やしていきます。</p>					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・見守り協力員 277人 ・見守り対象者 484人	・見守り協力員 400人 ・見守り対象者 680人	・見守り協力員 300人 ・見守り対象者 510人	・見守り協力員 340人 ・見守り対象者 580人	・見守り協力員 370人 ・見守り対象者 630人	・見守り協力員 400人 ・見守り対象者 680人	
事業費(千円)	総事業費 84,040	21,010	21,010	21,010	21,010	

番号	131120	計画事業名	介護保険サービスの基盤整備		総事業費	922,018
事業概要	<p>第3期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービス及び特別養護老人ホーム等を整備します。</p> <p>なお、平成20(2008)年度に策定する第4期介護保険事業計画を踏まえ、平成21(2009)年度からの整備計画の見直しを行っていきます。</p>					
番号	131121	枝事業名	地域密着型サービスの整備		所管部	健康部
内容	<p>平成22(2010)年度までに、地域密着型サービス(小規模多機能型居宅介護、認知症高齢者グループホーム、小規模特別養護老人ホーム)の区内整備を民設民営方式により進めます。矢来町都有地及び東戸山中学校跡地を候補地として検討します。</p> <p>(拡充内容)小規模多機能型居宅介護施設を3所、認知症高齢者グループホームを2所、小規模特別養護老人ホームを1所開設します。</p>					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・小規模多機能型居宅介護サービス 6所 149人 ・認知症高齢者グループホーム 5所 75人 ・小規模特別養護老人ホーム 未整備	・小規模多機能型居宅介護サービス 3所 75人 ・認知症高齢者グループホーム 2所 36人 ・小規模特別養護老人ホーム 1所 29人	・小規模多機能型居宅介護公募 2所 50人 ・工事(矢来町・東戸山)	・工事(矢来町) ・開設(東戸山)小規模多機能型居宅介護 1所 25人、認知症高齢者グループホーム 1所 18人、小規模特別養護老人ホーム 1所 29人 ・第4期介護保険事業計画による	・開設(矢来町)認知症高齢者グループホーム 1所 18人		
事業費(千円)	総事業費 512,018	130,048	381,970	-	-	

番号	131122	枝事業名	特別養護老人ホーム等の整備	所管部	健康部
内容	<p>20年度に百人町四丁目国有地を活用した特別養護老人ホーム（定員100人、ショートステイ10人併設）を開設するとともに、22（2010）年度末までに、矢来町所有地を活用した特別養護老人ホーム（定員80人程度、ショートステイ10人程度）の整備を民設民営方式により進めます。</p> <p>（拡充内容）特別養護老人ホーム等を2所開設します。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標(20～23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・区内4所 270人	・2所整備 (区内計6所 450人)	・開設(百人町四丁目)1所 100人、ショートステイ10人併設 ・工事(矢来町)	・工事(矢来町) ・第4期介護保険事業計画による	・開設(矢来町)1所 80人程度、ショートステイ10人程度	→
事業費(千円)	総事業費 410,000	123,000	287,000	-	-

障害のあるひととその家族の生活を支えるサービスの充実

番号	131210	計画事業名	障害者の福祉サービス基盤整備	総事業費	128,355
事業概要	<p>障害者自立支援法に基づく新体系に即した施設・グループホーム等の設置、整備を促進し、障害者の地域生活を支援します。</p>				
番号	131211	枝事業名	障害者入所支援施設(知的)等の設置促進	所管部	福祉部
内容	<p>入所待機者の解消と、地域で在宅生活を送る障害者やその介護者への支援体制の充実を図るため、障害者入所支援施設(知的障害者対象)及び日中活動サービス等の実施を計画する社会福祉法人に対し、建設費補助等を行います。また、設置促進のため、区有地の活用も検討していきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20～23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・障害者入所支援施設(知的障害者対象)0所	・障害者入所支援施設(知的障害者対象) 24年度以降に開設予定	-	・社会福祉法人の選定	・法人による国庫補助申請	・法人による建設 ・建設費補助の実施
事業費(千円)	総事業費 100,980	-	1,980	-	99,000

番号	131212	枝事業名	グループホーム(知的)の設置促進	所管部	福祉部
内容	<p>障害者グループホーム(知的障害者を主たる対象者)を設置する社会福祉法人等に対し、施設整備費の補助を行うことにより、グループホームの設置を促進するとともに、障害者の地域生活を充実する体制を強化し、入所施設等から地域生活へ移行する障害者の支援を行います。</p> <p>(拡充内容)知的障害者グループホームを3所設置</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・知的障害者グループホーム3所(高田馬場よつば寮、ぼけっと、西落合ホーム)16人	・障害者グループホーム(知的障害者対象者)3所(計6所)	・設置の促進1所 ・建設費補助の周知	・設置の促進1所 ・建設費補助の周知	・設置の促進1所 ・建設費補助の周知	-
事業費(千円)	総事業費 9,375	3,125	3,125	3,125	-
番号	131213	枝事業名	グループホーム(精神)の設置促進	所管部	健康部
内容	<p>受け入れ条件が整えば退院可能な精神障害者の地域における支援体制構築のため、障害者グループホーム(精神障害者を主たる対象者)1所の設置を促進します。</p> <p>(拡充内容)障害者グループホームを1所設置</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・2所	・1所(計3所)	・施設整備の検討			→
事業費(千円)	総事業費 -	-	-	-	-

番号	131214	枝事業名	障害者通所施設（精神）等の整備促進	所管部	健康部
内容	<p>障害者自立支援法の施行に伴う新たな事業体系への移行を予定している区内の精神障害者施設に対して、施設整備に必要な経費の一部を助成し整備を促進します。</p> <p>（拡充内容）精神障害者施設（日中活動系）として、4所の整備を促進します。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・3所（予定）	・4所（計7所）	・2所	・2所	-	-
事業費（千円）	総事業費 18,000	8,000	10,000	-	-

セーフティネットの整備・充実

番号	131310	計画事業名	ホームレス及び支援を要する人の自立促進	総事業費	318,732
事業概要	<p>路上生活に至った原因が様々なホームレスの自立支援には、ホームレス一人ひとりに合った、きめ細かな対応が必要です。まず法外による相談や就労指導等、自立への支援を行い、生活保護に至らないようにします。また、生活保護に至った者に対しては、社会資源の活用や生活習慣確立のための支援を行います。さらに、居宅生活している被保護者世帯等には、経済的支援だけでなく、地域社会への参加や就労機会への再挑戦ができるように援助して、自立に向けたきめ細かな支援をしていきます。</p>				
番号	131311	枝事業名	拠点相談事業	所管部	福祉部
内容	<p>就労や健康または借金などの問題を抱えるホームレスに対し、拠点相談所で、柔軟性、専門性を持った相談員による相談や適切な情報提供など自立のための助言を行います。その他にも、法律、住宅、借金、健康、アルコールの4名の専門相談員が、月1～2回程度、曜日を決めて相談に応じます。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・拠点相談所が福祉事務所と連携することで、通院や就労の確保をしている	・ホームレスの自立支援の推進	・相談業務（社会福祉士3人、精神保健福祉士1人） ・ハローワーク等関係機関への同行による支援			
事業費（千円）	総事業費 91,580	22,895	22,895	22,895	22,895

番号	131312	枝事業名	自立支援ホーム	所管部	福祉部
内容	路上生活が短く、就労意欲の高いホームレスに対し、NPOが借り上げたアパート2戸を「自立支援ホーム」とし、そこで一定期間、計画的、集中的に就労支援、生活指導を行います。こうした法外支援により、安定した就労の確保とアパートへの転宅を実現し、再び路上生活に戻らず安定した生活を営めるよう支援します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・アパート2戸を利用し、1戸に2人の環境(同時に4人まで) ・1人原則3ヶ月として、年間20人程度	・ホームレスの自立支援の推進	・就労支援 ・日常生活訓練(NPOが借上げたアパート2戸を利用)			
事業費(千円)	総事業費 39,104	9,776	9,776	9,776	9,776
番号	131313	枝事業名	宿泊所等入所者相談援助事業	所管部	福祉部
内容	宿泊所に生活指導員を配置し、入所者への生活相談や健康管理の支援を行います。一般の宿泊所での生活が困難な元ホームレスの入所者に対し、介護施設等への入所の促進を図ります。また、土曜、日曜、夜間にも、区民や関係機関からの通報に対して、緊急時の保護相談等に対応していきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・入所者への生活相談や健康管理の支援	・安定した生活への支援	・入所者への生活相談(主任生活相談員1名、生活援助相談員2名) ・健康管理の支援 ・緊急時の保護相談等			
事業費(千円)	総事業費 49,088	12,272	12,272	12,272	12,272

番号	131314	枝事業名	生活サポート	所管部	福祉部
内容	<p>すでにアパート等で生活しているものの未だ基本的な生活習慣が十分に回復しておらず、地域社会での生活が安定していない元ホームレスの被保護者世帯に対し、柔軟性と専門性を持った団体と連携し、きめ細かい訪問、相談等を行い、安定した自立生活の維持を支援していきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・被保護者の社会参加、日常生活の自立の支援	・地域社会での安定した自立生活の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活安定促進事業(・安否確認・日常生活における健康管理・金銭管理の指導・家賃の支払い確認と指導等) 			→
事業費(千円)	総事業費 49,760	12,440	12,440	12,440	12,440
番号	131315	枝事業名	被保護者自立促進事業(新宿らいふさぽーとぷらん)	所管部	福祉部
内容	<p>被保護者の自立促進のために、居宅生活している被保護者世帯 義務教育就学中の子と親の被保護者世帯 を対象に、被保護者の潜在している能力や意欲等を引き出し、勤労意欲の向上や地域社会への参加などの生活する力を育めるように就労前支援をしていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・日常生活習慣確立のための支援	・就労、自立生活の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・被保護者自立促進事業(・生命の大切さ、健康保持、安全管理に関する支援・規則正しい生活に関する支援・礼儀作法、社会生活に関する支援) 			→
事業費(千円)	総事業費 89,200	22,300	22,300	22,300	22,300

2 だれもがいきいきとくらし、活躍できるまち

高齢者の社会参加、自己実現の機会の提供

番号	132110	計画事業名	高齢者の社会参加といきがづくりの拠点整備	所管部	健康部
事業概要	<p>元気な高齢者や団塊の世代の経験や能力を活用し、身近な地域での人のつながりや地域交流の活性化を図っていくことが求められています。高齢者やシニア世代にも幅広く利用される施設が必要とされるため、一部のことぶき館を、従来のことぶき館機能にボランティアなど社会貢献活動の拠点とする新たな機能を加えた、(仮称)シニア活動館として整備していきます。</p> <p>(拡充内容)一部のことぶき館に社会貢献活動の拠点とする新たな機能を加え、(仮称)シニア活動館として整備します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・ことぶき館 20館(年度末をもって1館廃止)	・(仮称)シニア活動館 1館	・(仮称)シニア活動館 1館 高田馬場第一(モデル館)	→	・(仮称)シニア活動館 高田馬場第一(本格活用)	-
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

障害のあるひとの社会参加・就労支援

番号	132210	計画事業名	障害のある人への就労支援の充実	総事業費	-
事業概要	障害者自立支援法の5つの柱の一つである「障害者がもっと働ける社会の構築」のため、就労支援体制の一環として、障害者の就労支援事業の充実と、就労支援の場の充実を図ります。				
番号	132211	枝事業名	障害者就労支援の充実	所管部	福祉部・健康部
内容	<p>障害者自身の就労意欲向上のための支援として、一定期間の訓練が実施できるような適切な支援システムの構築を図っていきます。20年度に設置予定の（仮称）新宿仕事センターにおいて、就労支援コーディネーター等による就労体験の機会の提供等を行うとともに、インターンシップなど多様な職種を体験できる環境を整え、就労を希望する障害者の支援を行います。</p> <p>（拡充内容）（仮称）新宿仕事センターにおいて、専門的で適切な支援を行っていきます。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標(20～23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・就労する障害者数は着実に増加している。 ・区役所内障害者インターンシップ事業においても、着実に成果を上げている。	・福祉施設から一般就労への移行者数を26人以上とする。	・障害者就労支援事業 （・区役所内インターンシップの充実 ・受入れ企業の開拓と企業の支援 ・就労継続のための支援等）			→
事業費（千円）	総事業費 （再掲）147,188	（再掲）37,829	（再掲）37,829	（再掲）37,829	（再掲）33,701
番号	132212	枝事業名	高田馬場福祉作業所の建替えと新体系制度への移行	所管部	福祉部
内容	<p>老朽化した高田馬場福祉作業所を障害者自立支援法の新体系に基づくサービス提供を行うことができる施設に移転・建替えし、利用者や地域の障害者の就労支援の場を提供できる施設としてその充実を図ります。</p> <p>移転先の施設は、リサイクル活動センターとともに、一体的に整備します。</p> <p>（拡充内容）・障害者自立支援法の新体系に基づくサービス提供を行うことができる施設への移行 ・施設の移転・建替え</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標(20～23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
昭和46年に建設された建物が老朽化し、大規模な耐震補強と改修が必要である。	障害者自立支援法の新体系に基づくサービスを提供する施設へ移行	・施設整備検討	-	・障害者自立支援法の新体系への移行 ・設計	・施設整備
事業費（千円）	総事業費	-	-	-	-

新たな就労支援のしくみづくり

番号	132310	計画事業名	(仮称)新宿仕事センターによる支援		所管部	地域文化部	
事業概要	<p>新たに「(仮称)新宿仕事センター」を設立し、就労意欲はあっても現実的に就労に結びついていない障害者、高齢者、若年非就業者に対して、多様な就労機会の提供やコーディネートを行うなどの就労支援を行っていきます。</p> <p>(拡充内容)(仮称)新宿仕事センターの設立</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・「(仮称)仕事センター」の設立準備 ・就労支援推進事業の実施 ・コミュニティショップ及びサテライトオフィスの設置 4箇所 ・ジョブサポーターの登録数 10人	・(仮称)仕事センターの設立 ・コミュニティショップ及びサテライトオフィスの設置 8箇所 ・ジョブサポーターの登録数 20人	・(仮称)仕事センターの設立 ・就労支援推進事業の実施 ・高齢者就業支援事業助成 ・障害者就労福祉センター運営助成 ・障害のある人への就労支援	・(仮称)仕事センターの運営				
事業費(千円)	総事業費 952,812	229,059	249,795	250,893	223,065		

だれもが安心して住み続けられる豊かな住まいづくり

番号	132410	計画事業名	特別な支援を必要とする人への居住支援	総事業費	22,633	
事業概要	<p>民間賃貸住宅への入居が困難となっている高齢者、障害者及びひとり親世帯の居住の安定を図るとともに、災害により住宅を失った区民の被災直後の居住の安定を図ります。</p>					
番号	132411	枝事業名	災害時居住支援	所管部	都市計画部	
内容	<p>火災等の災害により住居を失ったり、居住できなくなった世帯が、一時的な居住場所として民間賃貸住宅等に入居した場合、住宅確保に要する経費の一部を一定期間助成します。</p> <p>(拡充内容)新たな助成制度の創設</p>					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
-	・助成件数 単身世帯64世帯 複数世帯64世帯	・助成実施 単身世帯16世帯 複数世帯16世帯				
事業費(千円)	総事業費 19,400	4,850	4,850	4,850	4,850	

番号	132412	枝事業名	高齢者等入居支援	所管部	都市計画部
内容	<p>保証人が見つからず、民間賃貸住宅への入居が困難となっている高齢者、障害者及びひとり親世帯に対し、協定保証会社へのあっ旋により円滑に入居が可能となるようにするとともに、一定の要件を満たす世帯には保証委託料の一部を助成します。</p> <p>(拡充内容) 保証委託料の一部を助成する対象に、高齢者に加え、20年度から、障害者とひとり親世帯を追加します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・協定保証会社へのあっ旋 ・保証委託料助成 20件	・協定保証会社へのあっ旋 ・保証委託料助成 100件	・協定保証会社へのあっ旋 ・保証委託料助成 25件 (累計25件)			
事業費(千円)	総事業費 3,233	774	842	756	861

番号	132420	計画事業名	分譲マンションの適正な維持管理及び再生への支援	所管部	都市計画部
事業概要	<p>分譲マンションの良好な維持・管理を促進するため、建物の維持・保全及びマンション管理組合の運営に関する啓発活動、相談及び情報提供を行います。</p> <p>(拡充内容) 分譲マンションの建替え、改修に関する各種アドバイザー制度を利用した管理組合等に対し、アドバイザー派遣料の一部を助成します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・相談22回 ・実務研修講座1回 ・セミナー1回 ・管理組合交流会2回	・相談88回 ・実務研修講座4回 ・セミナー4回 ・管理組合交流会8回 ・アドバイザー助成72件	・相談22回 ・実務研修講座1回 ・セミナー1回 ・管理組合交流会2回 ・アドバイザー助成18件			
事業費(千円)	総事業費 4,040	1,010	1,010	1,010	1,010

番号	132430	計画事業名	区営住宅の再編整備（早稲田南町地区）		所管部	都市計画部	
事業概要	<p>老朽化が進んでいる早稲田南町地区の区営住宅は、規模が狭小でエレベーターが設置されていません。また早稲田南町第2アパートは容積率に対して有効利用が図られていません。そのため早稲田南町第2アパートを建替えにより更新し有効利用を図るとともに、居住水準の向上を図ります。</p> <p>（拡充内容）早稲田南町第2アパートの建替え更新</p>						
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・早稲田南町第2アパートの建替えに関する入居者説明	早稲田南町第2アパート ・基本・実施設計等 ・居住者仮移転	・早稲田南町第2アパートの建替えに関する入居者説明	・早稲田南町第2アパートの建替えに関する入居者説明	・早稲田南町第2アパートの建替え同意	・早稲田南町第2アパートの建替え 基本・実施設計等 居住者仮移転		
事業費（千円）	総事業費 76,822	500	500	1,000	74,822		

3 災害に備えるまち

災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり

番号	133110	計画事業名	建築物の耐震性強化	総事業費	776,560
事業概要	<p>建築物の耐震化を促進することにより、市街地の防災性を向上させ、災害に強い安全なまちづくりを目指します。また、建築基準法で定められている、定期報告の報告率を向上させるとともに新築建築物の中間・完了検査率の向上を図り、安全・安心な建築物づくりを促進します。</p>				
番号	133111	枝事業名	建築物等耐震化支援事業	所管部	都市計画部
内容	<p>建築物の耐震化を促進するため次の各種助成を行い、19年度策定の耐震改修促進計画に基づき、27年度までに区内住宅の耐震化率90%達成を目標に事業推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅及び非木造住宅の耐震診断等に要する経費への助成 ・木造住宅の耐震補強工事に要する経費への助成 ・ブロック塀除去に要する経費への助成 ・がけの現況調査のための技術者派遣 				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・予備診断(木造・非木造・がけ) 235件	・予備診断(木造・非木造・がけ) 940件	・予備診断(木造・非木造・がけ) 235件			
・木造:耐震調査・計画費助成 50件	・木造:耐震調査・計画費助成 200件	・木造:耐震調査・計画費助成 50件			
・木造:耐震補強工事費助成 40件	・木造:耐震補強工事費助成 160件	・木造:耐震補強工事費助成 40件			
・非木造:診断費助成 40棟	・非木造:診断費助成 160棟	・非木造:診断費助成 40棟			
・ブロック塀除去費助成 10件	・ブロック塀除去費助成 40件	・ブロック塀除去費助成 10件			
事業費(千円)	総事業費 776,036	194,009	194,009	194,009	194,009

番号	133112	枝事業名	安全・安心な建築物づくり	所管部	都市計画部
内容	建築基準法で定められている安全性を確保するために、新築建築物の中間・完了検査率及び既存建築物の定期報告率の向上を図り、災害に強い都市づくりを推進していきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・啓発・指導・相談	・啓発・指導・相談	・啓発・指導・相談			→
事業費(千円)	総事業費 524	131	131	131	131

番号	133120	計画事業名	道路・公園の防災性の向上	総事業費	615,260
事業概要	防災機能の強化を図るべき地区の道路・公園を整備し、災害に強いまちづくりを進めていきます。				
番号	133121	枝事業名	(仮称)富久公園の整備	所管部	環境土木部
内容	19年度に取得した公務員宿舍跡地を富久地域の防災活動に資する公園として整備し、地域の防災性と居住環境の向上を図ります。また、周辺道路のカラー舗装化や案内板の設置により災害時の公園への誘導を推進します。 (拡充内容)公園の新設				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・公園用地取得 4,551㎡ ・建物解体、設計	・公園の新設	・公園整備	・周辺導道路のカラー舗装、案内板設置		
事業費(千円)	総事業費 206,100	160,050	46,050		
番号	133122	枝事業名	百人町三・四丁目地区の道路・公園整備	所管部	環境土木部
内容	百人町三・四丁目地区内における良好な住環境整備と広域避難場所としての防災機能の強化を図るため、地区計画で定めた道路(区画街路2号、5号)や西戸山公園園路の整備を進めます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・整備未完了区画街路 4路線	・一部整備完了(2号線) ・整備完了(5号線)	・用地取得(2号線)	・設計 ・用地取得(5号線)	・整備(2号線、公園路)	・整備(5号線)
事業費(千円)	総事業費 409,160	124,030	99,030	141,050	45,050

番号	133130	計画事業名	道路の無電柱化整備	所管部	環境土木部
事業概要	<p>主要な区道において、電線類を地下に埋設し、電柱を撤去することにより、災害に強いまちづくりを進めるとともに、歩行空間のバリアフリー化や美しい都市景観の創出を図ります。また、再開発等の機会をとらえ、事業者等に整備を要請していきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
区道における無電柱化率 9.7%	<ul style="list-style-type: none"> 三栄通り 560m (24年度完了) 補助72号線(期) 217m 区道における無電柱化率 10.3% 	<ul style="list-style-type: none"> 三栄通り設計 	<ul style="list-style-type: none"> 三栄通り(期)地中化工事 補助72号線(期)地中化工事 	<ul style="list-style-type: none"> 三栄通り(期)地中化工事 	<ul style="list-style-type: none"> 三栄通り(期)地中化工事 補助72号線(期)設計
事業費(千円)	総事業費 927,410	10,500	371,500	267,500	277,910

番号	133140	計画事業名	木造住宅密集地区整備促進	所管部	都市計画部
事業概要	<p>若葉・須賀町地区において、住宅の建替えや共同化を促進するとともに、道路、公園等の公共施設を整備し、防災性と居住環境の向上を図ります。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設整備 建替え促進助成 	<ul style="list-style-type: none"> 道路用地等買収(143㎡) 建替え促進助成 	<ul style="list-style-type: none"> 道路用地等買収(26㎡) 建替え促進助成 	<ul style="list-style-type: none"> 道路用地等買収(27㎡) 	<ul style="list-style-type: none"> 道路用地等買収(61㎡) 	<ul style="list-style-type: none"> 道路用地等買収(29㎡)
事業費(千円)	総事業費 439,962	66,018	211,144	124,946	37,854

番号	133150	計画事業名	再開発による市街地の整備	総事業費	5,754,592
事業概要		防災・安全・居住環境等の課題を抱える地区について、地元権利者等の参加による市街地再開発事業を支援し、安全で安心して住めるまち、地域の特性が活きるまち、みどりの多い快適なまちの実現を誘導します。			
番号	133151	枝事業名	市街地再開発事業助成	所管部	都市計画部
内容		次の地区を対象に、都市再開発法に基づく手続き、再開発組合運営の支援及び補助金交付を行います。 ・西新宿六丁目西第6地区 ・西新宿八丁目成子地区 ・西新宿五丁目中央北地区 ・西富久地区			
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
1 事業地区 西新宿六丁目西第6地区 西新宿八丁目成子地区 2 準備地区 西新宿五丁目中央北地区 西富久地区	1 事業地区 西新宿五丁目中央北地区 西富久地区 2 完了地区 西新宿六丁目西第6地区 西新宿八丁目成子地区	事業促進			
事業費(千円)	総事業費 5,751,104	1,562,500	2,503,144	1,159,880	525,580
番号	133152	枝事業名	市街地再開発の事業化支援	所管部	都市計画部
内容		次の地区を対象に、市街地再開発準備組合の活動支援を行います。 ・西富久地区 ・西新宿五丁目中央南地区 ・西新宿三丁目西地区 ・西新宿五丁目北地区 なお、西富久地区については、市街地再開発事業の国庫補助の新規採択に当たって必要となる税収効果分析調査を行います。			
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
5 地区 西富久地区 西新宿五丁目中央北地区 西新宿五丁目中央南地区 西新宿三丁目西地区 西新宿五丁目北地区	4 地区 西富久地区 西新宿五丁目中央南地区 西新宿三丁目西地区 西新宿五丁目北地区	支援			
事業費(千円)	総事業費 3,488	1,919	523	523	523

災害に強い体制づくり

番号	133210	計画事業名	地域防災拠点と避難施設の充実		総事業費	1,808,577
事業概要	区民の生命、身体、及び財産を災害等から守るため、災害情報システムや地域住民の救援拠点となる地域センター機能の充実を図っていきます。					
番号	133211	枝事業名	災害情報システムの整備		所管部	区長室
内容	<p>昭和56年度から整備した同報系防災無線の老朽化に対応するとともに、区内の建物環境の変化によって生じた音声の届かない地域を解消するため、設備機器の更新を行います。なお、防災区民組織には防災ラジオに代わる一斉情報配信システム用戸別受信機を配備します。</p> <p>(拡充内容) 同報系防災無線機器のデジタル化を実施します。</p>					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・屋外拡声子局98局中、約19局で音声伝達が困難	・屋外拡声子局を2局増設し、100局全ての局で音声伝達が可能な体制を整備	・調査・検討	・調査・設計	・第一次整備工事 屋外拡声子局70局 戸別受信機350台(うち、一斉情報配信システム200台)	・第二次整備工事 屋外拡声子局30局	
事業費(千円)	総事業費 752,394	2,772	4,946	533,788	210,888	
同報系防災無線とは、区本部からの避難勧告等災害情報を区民及び防災区民組織等に伝達するために設置・配備している、屋外拡声子局(屋外スピーカー)及び戸別受信機(防災ラジオ)のことであります。						
番号	133212	枝事業名	災害時地域本部の非常電源設備の整備		所管部	地域文化部
内容	<p>災害時に地域本部として位置づけられ、地域住民への支援等の拠点となる「地域センター」の機能を充実させるため、非常用電源設備の運転可能時間を2日間程度に整備していきます。</p> <p>(拡充内容) 全ての地域本部において非常用電源設備の運転可能時間を2日間程度以上に整備していきます。</p>					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・2所(榎町落合第二)整備済み ・1所(戸塚)整備計画済み	7所整備	7所設計	牛込筆筈 落合第一 柏木 各地域センター整備	四谷 角筈 各地域センター整備	若松 大久保 各地域センター整備	
事業費(千円)	総事業費 1,056,183	19,098	444,465	296,310	296,310	

4 日常生活の安全・安心を高めるまち

犯罪の不安のないまちづくり

番号	134110	計画事業名	安全で安心して暮らせるまちづくりの推進	所管部	区長室
事業概要	<p>「新宿区民の安全・安心の推進に関する条例」に基づき、地域における具体的かつ継続した防犯活動を推進していくことを前提とした重点地区を区内全域に広めていきます。また、警察等と連携を図りながら区民の活動を側面から支援していきます。</p> <p>(拡充内容) 毎年10地区を重点地区に指定します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・重点地区を述べ数で30地区指定 ・防犯パトロールの強化等安全で安心して暮らせるまちづくりを推進	・各年度ごとに重点地区を新たに10地区指定し、延べ数で70地区を指定	・重点地区指定10地区(計40地区) ・重点地区指定地域、パトロール協力団体への支援 ・防災・防犯意識啓発活動の推進	・重点地区指定10地区(計50地区)	・重点地区指定10地区(計60地区)	・重点地区指定10地区(計70地区)
事業費(千円)	総事業費 33,997	8,368	8,543	8,543	8,543

消費者が安心して豊かにくらしを築くまちづくり

主な経常事業

- | | |
|-------------|--|
| 消費生活相談 | <ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談員が、消費生活に関わる苦情や要望、問い合わせに応えるとともに、様々なトラブルについて「あっせん解決」を図ります。 悪質商法の被害防止に向けた普及啓発活動として、消費生活相談員が地域への出張相談や戸別訪問相談を行います。 |
| 消費者情報の提供 | <ul style="list-style-type: none"> 情報冊子「くらしの情報」を発行するなど、消費生活に関する情報をタイムリーに提供します。 |
| 消費者講座 | <ul style="list-style-type: none"> 消費者教育の一環として、学習の機会・場を提供し、消費者の自立を目指した消費者講座を実施します。また、地域や団体に専門相談員を派遣する出前講座を実施します。 |
| 消費生活展 | <ul style="list-style-type: none"> 消費生活に関する正しい知識の普及と消費者団体の自主活動発表の場として、消費生活展を開催します。 |
| 消費者活動の事業助成等 | <ul style="list-style-type: none"> 消費者団体の健全かつ自主的な活動を助成することで、団体活動の促進を図り、消費者活動を行なう区民の拡大を図ります。 |

持続可能な都市と環境を創造するまち

1 環境への負荷を少なくし、未来の環境を創るまち

資源循環型社会の構築

番号	141110	計画事業名	ごみ発生抑制を基本とするごみの減量とリサイクルの推進			総事業費	4,443,968
事業概要		持続可能な資源循環型社会の構築のため、ごみ発生抑制を基本とするごみの減量とリサイクルの推進を図ります。					
番号	141111	枝事業名	資源回収の推進		所管部	環境土木部	
内容		資源循環型社会の構築を目指し、 集団回収、 古紙回収、 びん・缶回収、 ペットボトル回収、 乾電池回収、 白色トレイ回収など資源回収を推進します。特に、地域住民との協働で資源回収を進める集団回収を推進していきます。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・ 集団回収参加率 概ね50%	・ 集団回収参加率 62%	・ 資源回収の実施 ・ 集団回収参加率 53%	・ 集団回収参加率 56%	・ 集団回収参加率 59%	・ 集団回収参加率 62%		→
事業費(千円)	総事業費 2,673,824	666,256	667,747	669,271	670,550		
番号	141112	枝事業名	プラスチックの資源回収の推進		所管部	環境土木部	
内容		20年(2008)度から23区で実施する廃プラスチックのサーマルリサイクルにあわせて、プラスチック製容器包装の資源回収を区内全域で実施し、資源のさらなる有効活用を図っていきます。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・ モデル地区(区内世帯の13.4%)での実施(予測量302t)	・ 区内全域で実施 ・ プラスチックの回収 3,000t(区民一人あたり年間10kg)	・ プラスチックの回収(区内全域)					→
事業費(千円)	総事業費 1,758,456	439,614	439,614	439,614	439,614		
番号	141113	枝事業名	ごみの発生抑制の推進		所管部	環境土木部	
事業概要		ごみの発生抑制を基本としたごみの減量とリサイクルの推進に向けて、区民、事業者及び区による意見交換の場として「(仮称)3R推進協議会」を設置し、相互に理解を深めながら、レジ袋削減対策などごみ発生抑制等に関する取り組みを推進していきます。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
	・ レジ袋削減等に取り組む事業者の増加	・ 容器包装実態調査 ・ 協議会の設立、運営 ・ シンポジウム等啓発事業					→
事業費(千円)	総事業費 11,688	4,422	2,422	2,422	2,422		

地球温暖化対策の推進

番号	141210	計画事業名	地球温暖化対策の推進	総事業費	63,300
事業概要	平成20(2008)年度から京都議定書の削減計画期間に入り、温室効果ガスの削減が一層求められています。区では、区民、事業者等に対する地球温暖化対策に向けたさまざまな取り組みを進めていきます。				
番号	141211	枝事業名	事業者の省エネルギーへの取り組みの促進・支援	所管部	環境土木部
内容	省エネ法によるエネルギー管理者の選任等が義務付けられていない中小事業者の省エネ行動を促進するため、省エネルギー診断や環境マネジメントシステム認証取得助成等、中小事業者向けの各種施策を実施し、産業・業務部門における温室効果ガスの削減を図ります。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・区の助成を受けて環境マネジメントシステム認証取得した事業者10社	・区の助成を受けて環境マネジメントシステム認証取得した事業者40社(計50社)	・省エネルギー診断 ・環境マネジメント認証助成10社 ・省エネ技術研修セミナーなど	→	→	→
事業費(千円)	総事業費 28,276	7,069	7,069	7,069	7,069
番号	141212	枝事業名	区民の省エネルギーへの取り組みの促進・支援	所管部	環境土木部
内容	区民一人ひとりの省エネルギーに対する意識向上を図り、身近な省エネ行動を始めるきっかけとなるよう、環境家計簿、環境にやさしい暮らしコンテストなどの施策を実施し、家庭部門における温室効果ガス削減を図ります。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・環境家計簿事業参加者183人(18年度末)	・環境家計簿事業参加者230人	・環境家計簿 ・環境にやさしい暮らしコンテスト ・省エネ普及啓発連続講座ほか	→	→	→
事業費(千円)	総事業費 35,024	8,756	8,756	8,756	8,756

良好な生活環境づくりの推進

番号	141310	計画事業名	清潔できれいなトイレづくり	所管部	環境土木部
事業概要	<p>老朽化した公園トイレ及び公衆トイレを清潔で誰もが利用しやすい、バリアフリー化に配慮したトイレに改修します。 整備にあたっては、利用状況等の現況調査を行い、配置方針や整備の優先度等を検討し、整備計画を作成し、計画的に整備を行います。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・平成以前に設置された未改修の公園及び公衆トイレ 20ヶ所	・改修済み公園及び公衆トイレ 6ヶ所	・現況調査及び整備計画作成	・トイレ改修工事 2ヶ所	・トイレ改修工事 2ヶ所	・トイレ改修工事 2ヶ所
事業費(千円)	総事業費 181,763	10,403	57,120	57,120	57,120

番号	141320	計画事業名	路上喫煙対策の推進	所管部	環境土木部
事業概要	<p>受動喫煙やたばこの火による被害を防止するため、路上喫煙禁止に対する区民、事業者、来街者等への啓発を促進するとともに、区内主要駅周辺で継続的なキャンペーンとパトロールによる指導を進め、きれいなまちづくりを進めていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・駅周辺での路上喫煙率 1.17%	・駅周辺での路上喫煙率 0.5%(23年度)	・路上喫煙禁止のパトロール、キャンペーン ・普及啓発(路面標示、標識の設置等)			→
事業費(千円)	総事業費 703,560	206,840	168,240	164,240	164,240

環境問題への意識啓発

番号	141410	計画事業名	環境学習・環境教育の推進	所管部	環境土木部
事業概要	<p>区民一人ひとりが環境問題に関心を持ち、実践行動に結びつけられるよう環境学習・環境教育を推進します。そのために、学校教育における環境教育を推進するため「環境教育推進計画」を策定するとともに、環境学習情報センターを核とした環境学習や啓発事業を実施していきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・総合的学習の時間等における環境教育 ・環境学習、啓発事業の実施	・環境教育推進計画に基づく学習プログラムの制度化 ・環境学習、啓発事業における参加者の増	・環境教育推進計画の策定 ・環境学習、啓発事業	・環境教育推進計画報告書作成	・環境教育冊子(改定版)の作成	・計画の推進 →
事業費(千円)	総事業費 27,012	5,844	7,385	8,498	5,285

2 都市を支える豊かな水とみどりを創造するまち

水とみどりの環の形成

番号	142110	計画事業名	区民ふれあいの森の整備			所管部	環境土木部
事業概要	おとめ山公園に隣接する公務員宿舎跡地を取得して、おとめ山公園とあわせた「区民ふれあいの森」として整備し、みどりの拡充を図るとともに、区民がみどりとふれあう機会を創出していきます。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・おとめ山公園 約1.5ha ・取得予定地 約1ha	・区民ふれあいの森の一部開園	・用地買収折衝	・用地取得 ・基本計画作成	・調査及び設計 ・建物解体	・一部区画の整備、開園		
事業費(千円)	総事業費 6,427,540	250	6,047,050	247,150	133,090		

番号	142120	計画事業名	玉川上水を偲ぶ流れの創出の推進			所管部	環境土木部
事業概要	新宿御苑の散策路に、「玉川上水を偲ぶ流れ」として水の流れと遊歩道を整備し、江戸東京の水の歴史的シンボルとして、また区民憩いの場として活用し、自然環境の再生を図ります。なお、整備は500m区間を3区に分けて段階的に実施していきます。(1区：インフォメーションセンター前～旧新宿門 100m、2区：旧新宿門～管理門 100m、3区：管理門～大木戸門 300m)						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・基本計画作成	・全区間(500m)の整備完了(23年度)	・1区(100m)設計	・1区 整備工事 ・2区(100m)設計	・1区 維持管理 ・2区 整備工事 ・3区(300m)設計	・2区 維持管理 ・3区 整備工事		
事業費(千円)	総事業費 643,390	9,055	162,445	166,445	305,445		

みどりを残し、まちへ広げる

番号	142210	計画事業名	新宿りっぱな街路樹運動			所管部	環境土木部
事業概要	新宿のシンボルになる「りっぱな街路樹」のある道路空間づくりを進めます。そのために、新宿通り等において道のサポーターや沿道利用者と維持管理の調整を進めながら、緑量のある街路樹へと整備していきます。 (拡充内容)新宿通りでは街路樹下に花壇を設置するなど、現存のプラタナスを活かした整備を行います。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・シンボルロード整備完了区間2路線	・シンボルロード整備区間5路線(計7路線)	・街路樹整備(新宿通り期、早大理工学部横*)	・街路樹整備(新宿通り一部)	・街路樹整備(三栄通り一部*、補助72号線期*)	・街路樹整備(三栄通り一部*)		
事業費(千円)	総事業費 97,580	34,600	61,480	1,000	500		

*印は、道路の改良、道路の無電柱化、都市計画道路事業により整備

番号	142220	計画事業名	新宿らしい都市緑化の推進	総事業費	128,430
事業概要	都市化が進む新宿区において、可能な限り多くの場所で様々な手法により花やみどりを創出する取り組みを進めていきます。				
番号	142221	枝事業名	みんなでみどり公共施設緑化プラン	所管部	環境土木部
内容	区立小・中学校をはじめとする区有公共施設において様々な手法により多様なみどりを創出します。また、河川の護岸や道路の植樹帯等の特色ある緑化を進め、みどりに親しめる潤いのある都市空間を形成・誘導していきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・学校緑化45ヶ所 ・護岸緑化6区間 ・道路緑化5ヶ所 ・芝生緑化5ヶ所 ・バス停緑化2ヶ所ほか	・学校等区有施設の緑化 20ヶ所(計65) ・護岸緑化4(計10) ・道路緑化4(計9) ・芝生緑化4(計9) ・バス停緑化4(計6)ほか	・学校等区有施設の緑化 5ヶ所 ・護岸緑化1区間 ・道路緑化1ヶ所 ・芝生緑化1ヶ所 ・バス停緑化1ヶ所ほか	→		
事業費(千円)	総事業費 89,500	22,000	22,250	22,500	22,750
番号	142222	枝事業名	空中緑花都市づくり	所管部	環境土木部
内容	都市化の進展が著しく、地上部に緑化の余地が少ない新宿区において、新たにみどりを増やす有効な手段である屋上や壁面などの建築物の緑化を「空中緑花」と位置づけ、緑化の推進に向けて普及啓発を図っていきます。 (拡充内容)20年度からは、屋上緑化・壁面緑化に対する助成を行います。 助成額 ・屋上緑化 工事費の1/2(上限30万円)年間10件まで ・壁面緑化 工事費の1/2(上限10万円)年間10件まで				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・区役所本庁舎の屋上緑化見本園の運営等による普及啓発	・区の助成により屋上緑化等を実施した建築物 80件	・屋上緑化助成 10件 壁面緑化助成 10件 ・普及啓発	→		
事業費(千円)	総事業費 18,400	4,600	4,600	4,600	4,600

番号	142223	枝事業名	新宿花いっぱい運動の推進	所管部	環境土木部
内容	<p>新宿のまちが花やみどりであふれる美しく潤いのある都市空間となることを目指し、商店街等の道路空間や公共施設をハンギングバスケットやプランター等により緑化を進めます。花の維持管理については地域や道のサポーターとの協働により行っていきます。</p> <p>また、「りっぱな街路樹運動」などとも連携しながら「花いっぱい運動」を広げていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・ハンギングバスケット等設置(商店街等50)(公共施設40)	・ハンギングバスケット等の新設(商店街等40)(公共施設40)	・ハンギングバスケット等の新設(商店街等10)(公共施設10) ・りっぱな街路樹運動による花壇等の設置(再掲)	→	→	→
事業費(千円)	総事業費 20,530	5,185	6,151	4,387	4,807

番号	142230	計画事業名	樹木、樹林等の保護	所管部	環境土木部
事業概要	<p>民有地の大きな樹木、まとまった樹林、りっぱな生垣を、保護樹木、保護樹林、保護生垣に指定し、維持管理費の一部を助成することにより、都市部における貴重なみどりを保護していきます。</p> <p>(拡充内容) 災害による枝折れなど緊急時の維持管理助成枠の拡大</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・保護樹木の指定 1,012本	・保護樹木の指定 1,052本	・保護樹木等の指定、助成(保護樹木10本増) ・緊急時助成	→	→	→
事業費(千円)	総事業費 40,197	9,353	10,132	10,281	10,431

番号	142240	計画事業名	アユやトンボ等の生息できる環境づくり			総事業費	37,584	
事業概要	区民が水辺や生き物などの自然に触れ合える環境づくりを進めるため、親水施設やビオトープなどの整備を進めていきます。							
番号	142241	枝事業名	アユが喜ぶ川づくり			所管部	環境土木部	
内容	<p>神田川や妙正寺川をアユ等の水生生物が生息し、区民が水辺に親しめることができるよう、河川公園や神田川ふれあいセンターを整備・運営するとともに、東京都の河川改修事業にあわせてアプローチ等の親水施設を整備します。</p> <p>また、「神田川ファンクラブ」の運営を継続して行い、子どもたちの水辺に親しむ機会を増やしていきます。</p> <p>(拡充内容) 神田川ふれあいセンター(戸塚地域センター内)の開設・運営 神田川河川公園(戸塚地域センター前)の整備</p>							
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・親水施設整備8ヶ所	・親水施設整備5ヶ所(ふれあいセンター含む)(計13ヶ所)	・神田川ファンクラブの運営	・河川事業による親水施設整備(神高橋付近、西落合公園付近に4施設) ・神田川河川公園整備	・神田川ふれあいセンター開設運営				
事業費(千円)	総事業費	9,800	600	6,300	1,450	1,450		
番号	142242	枝事業名	生き物の生息できる環境づくり			所管部	環境土木部	
内容	<p>区立公園や学校などに生き物の生息に配慮した空間(ビオトープ)を創出することにより、チョウやトンボが飛び交う自然環境の実現を図るとともに、区民が自然とふれあう機会を提供します。</p> <p>(拡充内容) 公園等に地域拠点となるビオトープを2ヶ所整備します。 20年度から新宿中央公園ビオトープを一般開放します。</p>							
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・ビオトープ推進地区(3ヶ所) ・学校ビオトープ25校	・地域拠点ビオトープの整備(2ヶ所)	・地域拠点ビオトープの設計 ・整備、維持管理(学校ビオトープ、新宿中央公園)	・地域拠点ビオトープの整備(1ヶ所)	・地域拠点ビオトープの設計	・地域拠点ビオトープの整備(1ヶ所)			
事業費(千円)	総事業費	27,784	4,971	8,921	4,971	8,921		

3 人々の活動を支える都市空間を形成するまち

だれもが自由に安全に行動できる都市空間づくり

番号	143110	計画事業名	ユニバーサルデザイン・ガイドラインの策定と推進		所管部	都市計画部
事業概要	ユニバーサルデザインの視点に立ったまちづくりを進めるため、有識者等で構成する検討委員会を設置し、ガイドラインを策定します。ガイドライン策定後は、区民や事業者等に対して、ガイドラインの普及啓発を行いユニバーサルデザインのまちづくりを進めます。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
未策定	・ガイドラインの策定及び普及・啓発	・検討委員会の設置 ・ガイドラインの検討	ガイドラインの策定	ガイドラインの普及・啓発	ガイドラインの普及・啓発	
事業費(千円)	総事業費 16,274	5,329	9,745	600	600	

番号	143120	計画事業名	交通バリアフリーの整備推進		総事業費	490,104
事業概要	平成17年に策定した交通バリアフリー基本構想に基づき、重点整備地区(高田馬場駅周辺地区・新宿駅周辺地区)の整備促進を図るとともに、重点整備地区以外の鉄道駅についても、エレベーター設置補助等によりバリアフリー化を推進していきます。					
番号	143121	枝事業名	鉄道駅のバリアフリー化		所管部	都市計画部
内容	交通バリアフリー推進委員会、推進部会及び関係事業者と調整・協議を行いながら、特定事業計画の着実な推進を図るとともに、鉄道駅のエレベーターの設置に対して補助を行い、交通バリアフリーの積極的な整備を促進していきます。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・関係機関との調整・協議	・交通バリアフリー推進委員会・部会の開催 ・エレベーター設置補助 3駅	・交通バリアフリー推進委員会・部会の開催 ・エレベーター設置補助 西武線下落合駅 JR大久保駅	・エレベーター設置補助 JR新大久保駅		→	
事業費(千円)	総事業費 211,304	140,326	70,326	326	326	

番号	143122	枝事業名	道路のバリアフリー化	所管部	環境土木部
内容	交通バリアフリー基本構想に基づき、区は道路特定事業者として重点地区（高田馬場駅周辺地区・新宿駅周辺地区）における区道のバリアフリー化整備（歩行空間の確保、段差の解消、誘導ブロックの設置等）を進めていきます。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・特定事業計画の策定（高田馬場駅周辺地区、新宿駅周辺地区）	・高田馬場駅周辺9路線整備完了 ・新宿駅周辺整備完了	・高田馬場駅周辺道路（補助72号線駅南側の一部及び3路線）整備 ・新宿駅周辺調査	・高田馬場駅周辺道路（補助72号線駅南側の一部及び3路線）整備 ・新宿駅周辺設計	・高田馬場駅周辺道路（補助72号線駅北側及び1路線）整備 ・新宿駅周辺整備	・事業検証
事業費（千円）	総事業費 278,800	95,200	93,200	90,200	200

番号	143130	計画事業名	新宿駅周辺地区の整備推進	総事業費	2,550,712
事業概要	新宿駅周辺の回遊性を高め、駅周辺の均衡のとれた発展を図るため、歩行者空間の整備拡大を促進します。				
番号	143131	枝事業名	東西自由通路の整備	所管部	都市計画部
内容	新宿駅の地下東西自由通路の整備は、鉄道施設で分断された駅の東口地域と西口地域の歩行者回遊動線を確保し、新宿駅周辺地域をより一層、にぎわいのある都市空間としていくものです。新宿駅の改札内通路（青梅通路）を自由通路として整備するため、区はJR東日本と事業の促進を図ります。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・現況調査 ・都市計画決定（予定）	・補助金交付（基本設計～工事）	・補助金交付（基本設計）	・補助金交付（詳細設計）	・補助金交付（工事）	・補助金交付（工事）
事業費（千円）	総事業費 2,550,712	170,178	240,178	1,070,178	1,070,178
番号	143132	枝事業名	東口駅前広場の再編整備	所管部	都市計画部
内容	東口広場を車中心から歩行者中心の広場に再編整備します。そのため、施設管理者等関係者と整備計画について検討していきます。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・現況調査	・検討	・検討			→
事業費（千円）	総事業費	-	-	-	-

番号	143133	枝事業名	モールの検討	所管部	都市計画部
内容	新宿通りを中心に、一般車両を制限し、道路を歩行者に開放するモール化の実現方策について、地元及び交通管理者等と協働で検討していきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・現況調査	・検討	・検討			→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-
番号	143134	枝事業名	靖国通り地下通路延伸	所管部	都市計画部
内容	既存の靖国通り地下通路(新宿サブナード)と地下鉄副都心線のコンコース間を歩行者ネットワークとして、民間資金の活用による整備を図ります。あわせて、地下街、地下駐車場の整備についても検討します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・現況調査 ・都市計画決定(予定)	・検討	・検討			→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

番号	143140	計画事業名	高田馬場駅周辺の整備推進	所管部	都市計画部・環境土木部
事業概要	主要ターミナル駅であり、周辺に福祉施設の集積する高田馬場駅において、戸山口や駅周辺道路を誰もが歩きやすく、利用しやすい環境に整備・促進するとともに、魅力と賑わいのある駅前空間の創出を目指して、鉄道事業者や地域と協議をしながら整備を進めていきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・戸山口周辺調査	・駅周辺の整備方針作成及び道路等の整備	・駅周辺整備方針策定 ・地域、関係機関等協議 ・道路のバリアフリー化事業による整備(再掲)	・戸塚地域センターアクセス道路の整備	・駅前広場等整備計画策定	・整備推進 →
事業費(千円)	総事業費	34,600	13,400	15,400	5,400
				400	

番号	143150	計画事業名	中井駅周辺の整備推進			所管部	都市計画部
事業概要	中井駅周辺について、駐輪対策や利用しやすい駅の整備などの課題を解決するため、環状6号線の拡幅事業に伴う中井富士見橋の架け替えにより発生する高架下空間を利用し 駅前広場整備・自転車駐輪場の整備 駅改良（北口設置・バリアフリー等）を行います。						
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・現況調査	・区民、関係事業者、道路事業者との調整 実施設計	・区民、関係事業者、道路事業者との調整	・区民、関係事業者、道路事業者との調整	・区民、関係事業者、道路事業者との調整	・区民、関係事業者、道路事業者との調整	・実施設計	
事業費（千円）	総事業費 5,320	80	80	80	5,080		

交通環境の整備

番号	143210	計画事業名	自転車等の適正利用の推進			総事業費	440,066
事業概要	放置自転車の減少・解消に向けて、駐輪場を整備するとともに、撤去や声かけ等の啓発活動を行います。また、自動二輪車対策への取り組みを開始することにより、自転車等の適正利用を推進し、安全で歩きやすい交通環境を整備していきます。						
番号	143211	枝事業名	区内各駅の駐輪場整備			所管部	環境土木部
内容	放置自転車の減少・解消に向けて、23年度までに区内全駅に自転車駐輪場を設置します。また、駐輪場の利用を促進するための案内板を整備します。						
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・整備済駅数 23駅	・整備駅数 10駅 うち新設の区内駅 8（区内全31駅に 設置完了）	・西早稲田駅	・西新宿駅 ・落合駅 ・初台駅（駅舎 は渋谷区）	・国立競技場前 駅 ・都電早稲田駅	・四谷三丁目駅 ・牛込神楽坂駅 ・都電面影橋駅 ・中井駅（中井 駅周辺の整備推 進事業による再 整備）		
事業費（千円）	総事業費 25,360	10,840	5,340	3,840	5,340		
番号	143212	枝事業名	放置自転車の撤去及び啓発			所管部	環境土木部
内容	放置自転車対策として、条例に基づく撤去活動を行うとともに、駅周辺での整理指導員による「声かけ」や地域住民との協働による啓発活動を進め、自転車を放置させない環境をつくっていきます。						
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・区内における 放置自転車台数 約4,000台	・区内における放置 自転車台数 約3,200台	・啓発活動実施 24駅 （新規：新宿西 口駅）	・啓発活動実施 25駅 （新規：西早稲 田駅）	・啓発活動実施 26駅 （新規：若松・ 河田駅）	・啓発活動実施 27駅 （新規：都電早 稲田駅）		
事業費（千円）	総事業費 410,166	99,342	101,475	103,608	105,741		

番号	143213	枝事業名	自動二輪車の駐車対策	所管部	環境土木部
内容	<p>路上に放置されている自動二輪車対策を進めるため、空きスペースのある区営駐輪場内等に自動二輪車駐車を整備するとともに、民間駐車場への受入要請を継続的に行っていきます。</p> <p>(拡充内容)自動二輪車駐車を3ヶ所整備します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
	・自動二輪車駐車の整備 3ヶ所	・実態調査等	・自動二輪車駐車の整備 1ヶ所	・自動二輪車駐車の整備 1ヶ所	・自動二輪車駐車の整備 1ヶ所
事業費(千円)	総事業費 4,540	10	1,510	1,510	1,510

番号	143220	計画事業名	地域活性化バスの整備促進	所管部	都市計画部
事業概要	<p>事業者による新宿駅周辺における循環型バスの運行により、新宿駅周辺地区の駐車場・商業施設・観光スポット・駅等を結び、回遊性の確保と魅力あふれるまちづくりを目指します。</p> <p>また、区内に無数ある急な坂道などの移動の制約を緩和し、区内移動の利便性の向上と、地域活動の活性化を目指し新宿区全域における地域バスの整備について検討を行っていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・新宿駅周辺における都心循環型バスの運行事業者の決定及び運行計画の策定	・新宿駅周辺循環型バス事業者による運行 ・地域バスの検討新宿区全域における地域バスの検討	・新宿駅周辺循環型バス事業者による運行 ・地域バスの検討新宿区全域における地域バスの検討			
事業費(千円)	総事業費 1,552	388	388	388	388

道路環境の整備

番号	143310	計画事業名	都市計画道路の整備(補助第72号線)	所管部	環境土木部
事業概要	<p>新宿駅付近から高田馬場駅付近を結ぶ都市計画道路補助第72号線の未開通区間のうち、第1期区間(大久保通り~諏訪通り)を重点的に整備して、周辺地域の活性化、周辺道路の混雑緩和を図ります。</p> <p>また、第2期区間(職安通り~大久保通り)についても、早期整備に向けて用地の買取請求等に対応していきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・第1期区間の用地買収	・第1期区間の平成23年度開通	・第1期区間の重点整備(用地買収)	・第1期区間の重点整備(無電柱化工事等)	・第1期区間の重点整備(道路整備)	・開通
事業費(千円)	総事業費 1,758,318	1,368,918	190,800	193,800	4,800

番号	143320	計画事業名	人にやさしい道路の整備	総事業費	856,752
事業概要	安全で快適な歩行空間を確保するとともに、生活する人が安心して暮しやすい道路整備を進めていきます。				
番号	143321	枝事業名	環境に配慮した道づくり	所管部	環境土木部
内容	環境に配慮した道路舗装を実施することで、ヒートアイランド現象の抑制を目指します。また、多摩の間伐材を利用した木製防護柵（ガードフェンス）を設置することで、まちに潤いや温もりを与えると同時に、資源の有効活用を図っていきます。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・遮熱透水性舗装 面積4,196㎡ ・木製防護柵延長372m	・遮熱透水性舗装 面積5,200㎡ ・木製防護柵 延長400m	・遮熱透水性舗装 面積1,300㎡ ・木製防護柵 延長100m			→
事業費（千円）	総事業費 152,000	38,000	38,000	38,000	38,000
番号	143322	枝事業名	人とくらしの道づくり	所管部	環境土木部
内容	歩行者の安全と住環境の改善を図るため、地域との協働で整備計画を策定し、生活道路における通過交通の排除、走行速度の抑制、歩行空間のバリアフリー化等の視点に立った暮しやすい道づくりを進めます。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・新宿一・二丁目地区の整備完了	・新規地区の整備（60%）	・新規地区の指定	・地域との協働による整備計画の策定	・整備工事 30%	・整備工事 30%（計60%）
事業費（千円）	総事業費 73,202	562	2,400	35,120	35,120
番号	143323	枝事業名	道路の改良	所管部	環境土木部
内容	歩行者の安全性の確保及び景観の向上を図るため、区道の整備路線を重点化し、舗装改良工事を実施します。また、工事にあたっては、環境配慮型工事を実施します。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・整備路線28路線（14年度～）	・7路線の整備 2,460m	2路線の整備 650m（中井通り 期、早大理工学部横）	2路線の整備 680m（中井通り 期、社会保険病院通り 期）	2路線の整備 580m（社会保険病院通り 期、蜀江坂通り）	1路線の整備 550m（新小川町）
事業費（千円）	総事業費 631,550	181,600	148,980	164,640	136,330

番号	143330	計画事業名	細街路の整備	総事業費	1,006,184
事業概要	<p>新宿区には、幅が狭い道路（細街路）が多く残っています。区民、事業者の理解と協力のもとに、細街路の拡幅整備を進め、安全で快適な災害に強いまちづくりの実現を目指します。</p> <p>また、建築基準法施行規則改正（平成22年4月1日施行）により、特定行政庁が、建築基準法上指定した道路について、「指定道路図」及び「指定道路調書」を整備・閲覧することが義務づけられました。このことにより、建築や土地の売買を行なおうとする方に対し、事前的に的確な情報提供を行い建築主等の負担の軽減と適切な建築確認申請の実施を誘導します。</p>				
番号	143331	枝事業名	細街路の拡幅整備	所管部	都市計画部
内容	<p>幅員4m未満の細街路を「新宿区細街路拡幅整備条例」に基づき整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 区道沿いの拡幅部分については、後退用地の寄付又は無償使用承諾を得て区域に編入し、区が直接整備工事を行い、整備後は区が管理します。 一定の条件に適合する私道も建築主の整備依頼により区が整備工事を行いません。 				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
細街路延長 224km （区道： 99km・私道： 125km）	協議・拡幅延長： 約24km	協議・拡幅延長： 6km （区道：350か所×10m＋私道：270か所×9m）			→
事業費（千円）	総事業費 543,286	135,720	135,720	136,126	135,720
番号	143332	枝事業名	指定道路図等の整備	所管部	都市計画部
内容	<p>道路中心線から2m後退する位置及び位置指定道路の位置について調査測量等を行い、「指定道路図」及び「指定道路調書」を整備し閲覧を行います。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・未策定	・指定道路図及び指定道路調書整備	・道路調査：1000件 ・指定道路図・指定道路調書を策定	・道路調査：750件 ・指定道路図・指定道路調書を策定	・道路調査：750件 ・指定道路図・指定道路調書を策定	-
事業費（千円）	総事業費 463,304	185,180	139,062	139,062	

番号	143340	計画事業名	まちをつなぐ橋の整備			所管部	環境土木部
事業概要	東京都の河川改修事業にあわせて、景観にも配慮した橋の架け替えを行います。また、老朽化した橋を効率的・計画的に補修工事を行うため、点検調査要領を策定し、要領に基づく点検及び補修工事を行っていきます。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・区が管理する橋 58橋	<ul style="list-style-type: none"> 架け替え 1橋 補修工事 5橋以上 点検要領策定 	<ul style="list-style-type: none"> 架け替え1橋(無名橋) 補修工事2橋(宮田橋、田島橋) 点検要領策定 	<ul style="list-style-type: none"> 補修工事3橋(新空橋、栄橋、大正橋) 点検調査 	<ul style="list-style-type: none"> 補修工事(未定) 	→	→	
事業費(千円)	総事業費 67,698	40,070	25,428	1,100	1,100		

まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち

1 歴史と自然を継承した美しいまち

地域特性に応じた景観の創出・誘導

番号	151110	計画事業名	景観に配慮したまちづくりの推進			総事業費	19,000
事業概要	<p>現行の景観基本計画を改定した景観法に基づく景観計画を策定・運用するとともに、地域住民との協働により、(仮称)景観形成推進地区の指定などの取組みを推進します。</p>						
番号	151111	枝事業名	景観計画の策定		所管部	都市計画部	
内容	<p>現行の景観基本計画を改定した景観法に基づく景観計画を策定・運用します。 また、景観まちづくり相談員を活用した景観事前協議制度については、区独自の施策として継続します。</p> <p>(拡充内容)・景観行政団体 ・景観法に基づく景観計画の策定</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
平成3年に策定された現行の景観基本計画に基づき景観事前協議制度等を実施しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく景観計画の策定、運用 ・景観事前協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく景観行政団体 ・景観事前協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく景観計画の策定・運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画の運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画の運用 	→	
事業費(千円)	総事業費 12,000	3,000	3,000	3,000	3,000		
番号	151112	枝事業名	景観形成推進地区の指定			所管部	都市計画部
内容	<p>特定の地区において独自の景観形成基準を設定することで、景観形成を推進する地区として(仮称)景観形成推進地区を地域住民との協働により指定します。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
未指定	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成推進地区指定調査等 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成推進地区指定調査等 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成推進地区指定調査等 		
事業費(千円)	総事業費 7,000	0	0	3,500	3,500		

2 地域の個性を活かした愛着をもてるまち

地域主体のまちづくりとそれを支えるしくみづくり

番号	152110	計画事業名	地区計画等を活かした地域の個性豊かなまちづくりの推進		総事業費	121,600	
事業概要	地区計画は、公共施設の配置や建築物の形態制限などを「まちづくりのルール」として規定し、地域特性に沿ったまちの将来像の実現を目指すものです。この地区計画制度を活用した、区民主体のまちづくりを推進します。						
番号	152111	枝事業名	神楽坂地区		所管部	都市計画部	
内容	地区内に残る貴重な路地景観を保全し、あわせて道路からの見晴らし空間を確保することにより、良好な市街地環境の形成を図ります。また、地区内の防災性の向上を進めるとともに、にぎわいや活気にあふれる街並みの形成を目指します。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
地区計画策定	推進	推進				→	
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-	-	
番号	152112	枝事業名	新宿六丁目西北地区		所管部	都市計画部	
内容	交通の利便性などの立地特性を活かし、拠点敷地の開発整備とあわせて、地区外周部の街並みや都市機能の維持改善、オープンスペースの確保を進めるとともに、賑わい、文化、交流の拠点の形成、良好な街並み形成及び都市居住の推進を図ります。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
地区計画策定	推進	推進				→	
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-	-	

番号	152113	枝事業名	地区計画の策定			所管部	都市計画部
内容	<p>地域の課題にきめ細かく対応していくために、地域住民との協働によりまちづくり活動を行い、地区計画等を定めていきます。</p> <p>(想定地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市谷柳町地区 ・中落合一丁目地区 ・新宿駅東口地区 ・下落合二～四丁目地区 ・四谷駅前地区 ・西早稲田地区 ・西新宿五丁目北地区 ・富久地区 ・西新宿三丁目西地区 ・西新宿五丁目中央南地区 						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20～23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
地区計画策定地区 9地区 91.1ha	各地区計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・地区計画等の策定 ・まちづくり相談員の派遣 				→	
事業費(千円)	総事業費 121,600	30,400	30,400	30,400	30,400		

3 ぶらりと道草したくなるまち

楽しく歩けるネットワークづくり

番号	153110	計画事業名	歩きたくなる道づくり	総事業費	141,744
事業概要	まちの記憶や水とみどりを活かした散歩道や案内施設を整備し、誰もが歩きたくなる道づくりを進めていきます。また、健康いきがづくりのためのウォーキングコースを設定します。				
番号	153111	枝事業名	水辺とまちの散歩道整備	所管部	環境土木部
事業概要	東京都の実施する河川改修事業等にあわせて、快適で潤いのある神田川、妙正寺川沿いの散歩道を整備します。また、橋名の由来等の案内板を設置し、歩きたくなる歩行者空間の充実を図ります。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・整備済散歩道(神田川 3,650m、妙正寺川 790m) ・設置済案内板 11	・神田川散歩道整備 250m (計3,900m) ・妙正寺川 散歩道整備 300m (計1,090m) ・設置済案内板 7 (計18)	・散歩道整備(神田川:豊水橋~淀橋) 250m ・案内板設置 1ヶ所	・案内板設置 1ヶ所	・散歩道整備(妙正寺川:四村橋~北原橋) 300m ・案内板設置 5ヶ所	・東京都と調整
事業費(千円)	総事業費 106,040	46,080	1,080	58,816	64
番号	153112	枝事業名	いきいきウオーク新宿	所管部	健康部
内容	気軽にできるウォーキングや低負荷遊具の活用を通じて、高齢者の健康生きがいがづくりや介護予防を推進します。そのため、これまで行っているウォーキング協会やレクリエーション協会などの地域団体との協働をさらに充実させるとともに、ウォーキングコースの整備や高齢者用の低負荷遊具を公園に設置し「いきいきパーク」として活用します。 (拡充内容) ウォーキングコースを2コース、いきいきパークを8公園整備します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・区全域を対象としたウォーキングイベントの開催 1回	・ウォーキングコースの整備 2コース ・低負荷健康遊具の設置 8公園 ・区全域を対象としたウォーキングイベントの開催 4回	・ウォーキングコースの整備 1コース ・低負荷健康遊具の設置 2公園 ・区全域を対象としたウォーキングイベントの開催 1回	→		→
事業費(千円)	総事業費 25,204	7,951	7,951	4,651	4,651

番号	153113	枝事業名	まちの案内施設整備	所管部	環境土木部
事業概要	地域に親しまれている道路の通称名を公募等により選定し、その通称名板をまちの案内施設として設置することにより、地域に愛されるまちづくりを進めます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・整備済通称名板 17路線	・通称名の選定、通称板の設置 10路線	・通称名の選定 5路線	・通称名板の設置 5路線 ・通称名の選定 5路線	・通称名板の設置 5路線	
事業費(千円)	総事業費 10,500	200	5,200	5,100	

魅力ある身近な公園づくりの推進

番号	153210	計画事業名	魅力ある身近な公園づくりの推進	総事業費	204,574
事業概要	誰もが利用したくなる公園整備を目指して、公園づくり基本計画を策定するとともに、地域住民との協働により魅力ある身近な公園整備を進めていきます。				
番号	153211	枝事業名	魅力ある身近な公園づくり基本計画の策定	所管部	環境土木部
内容	区民に愛される魅力ある公園を目指し、「魅力ある身近な公園づくり基本計画」を策定します。策定にあたっては、公園の配置・再整備方針、協働の視点に立った管理運営方針などをまとめ、今後の公園整備・運営の指針にしていきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-	・魅力ある身近な公園づくり基本計画の策定	・現況調査	・基本計画策定 ・検討会の運営	・計画書作成 ・検討会運営	・計画推進
事業費(千円)	総事業費 18,800	8,100	8,600	2,000	100
番号	153212	枝事業名	みんなで考える身近な公園の整備	所管部	環境土木部
内容	地域の小規模な公園の改修にあたって、「魅力ある身近な公園づくり基本計画」を踏まえつつ、公園周辺の住民と協働して改修計画案を作成するなど住民参加による公園の再整備を行います。また、新宿中央公園では防災機能を強化した施設整備を行っていきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・「みんなで考える身近な公園の整備」による整備済公園 5園(15年度~)	・整備済公園 3園(計8園) ・新宿中央公園防災設備改修	・西大久保児童遊園改修工事 ・新宿中央公園整備(放送設備)	・新宿中央公園整備(照明設備)	・公園改修計画、工事 1園 ・新宿中央公園整備(自家発電施設)	・公園改修計画、工事 1園
事業費(千円)	総事業費 185,774	55,064	70,570	38,570	21,570

まちの「広場の利用」の推進による新たな交流の場の創出

番号	163120	計画事業名	歌舞伎町地区のまちづくり推進	所管部	企画政策部
事業概要		(再掲) - 3 -			
番号	163123	枝事業名	歌舞伎町活性化プロジェクトの展開(シネシティ広場の活用)	所管部	地域文化部
番号	163127	枝事業名	大久保公園のイベント広場としての活用	所管部	環境土木部

多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち

1 成熟した都市文化が息づく、魅力豊かなまち

文化・歴史の掘り起こし、継承・発展・発信

番号	161110	計画事業名	文化・歴史資源の整備・活用			総事業費	26,000	
事業概要	新宿の文化・歴史資源をまちづくりに積極的に活かすために、「漱石山房」の復元を始め、貴重な文化・歴史資源の整備・活用を進めていきます。併せて、今後の新宿区の文化・芸術施策の指針となる「(仮称)文化芸術基本条例」を、専門家や関係者、区民とともに考え、策定します。							
番号	161111	枝事業名	漱石山房の復元に向けた取り組み			所管部	地域文化部 環境土木部	
内容	夏目漱石の晩年の居宅である「漱石山房」の復元に向けた取り組みを行っていきます。平成19(2007)年度に整備した「漱石公園」等を拠点とした漱石に関する情報発信、イベント等を行ない復元に向けた機運を高めるとともに、「漱石山房」復元に向けた調査・検討を行なっていきます。							
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・漱石生誕140年記念事業の実施 ・漱石公園の整備	・「漱石公園」等を拠点とした漱石に関する情報発信、イベント等の実施	・「漱石公園」等を拠点とした漱石に関する情報発信、イベント等の実施 ・漱石山房復元に向けた調査・検討						
事業費(千円)	総事業費 20,000	5,000	5,000	5,000	5,000			
番号	161112	枝事業名	落合の文化・歴史資源の整備・活用			所管部	地域文化部 教育委員会	
内容	落合地域に今も残る「中村彝」や「佐伯祐三」のアトリエなど貴重な文化・歴史資源を整備・保存し、後世に永く伝えていくとともに、施設の公開等による積極的な活用・情報発信を行うことで、区民の地域の文化や歴史に対する愛着や誇りを育み、地域文化の振興を図っていきます。 (拡充内容)佐伯公園内「佐伯祐三アトリエ」を整備して、区民・来街者等へ公開できるようにします。							
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・保存対象、活用方法を決定するしくみづくりの検討	・佐伯公園内「佐伯祐三アトリエ」の区民・来街者等への公開	・「佐伯祐三アトリエ」内部の公開に向けた調査・検討 ・その他落合地域の文化歴史資源の保存・活用	・「佐伯祐三アトリエ」内部の公開方法等の検討・整備 ・その他落合地域の文化歴史資源の保存・活用	・「佐伯祐三アトリエ」内部の公開 ・その他落合地域の文化歴史資源の保存・活用	・「佐伯祐三アトリエ」内部の公開 ・その他落合地域の文化歴史資源の保存・活用			
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-			

番号	161113	枝事業名	(仮称)文化芸術基本条例の策定		所管部	地域文化部	
内容	<p>「文化芸術のまち新宿」の実現を目指す行動指針として、(仮称)文化芸術基本条例を策定し、区民・関係団体、事業者・学校・区等のそれぞれの役割を示します。なお、策定段階から区民の参画を求めるとともに、フォーラムの開催、リーフレットの作成による条例の趣旨の周知など、機会を捉えて区民の関心を高めていきます。</p> <p>(拡充内容)(仮称)文化芸術基本条例の策定</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・他自治体の事例の調査検討	・(仮称)文化芸術基本条例の策定及びこれに基づく総合的な文化・芸術施策の実施	・庁内検討組織による調査・検討 ・学識委員、関係者、公募区民委員等からなる懇談会における検討	・学識委員、関係者、公募区民委員等からなる懇談会における検討 ・条例の策定 ・周知のためのイベント等の実施				
事業費(千円)	総事業費 6,000	2,500	3,500				

区民による新しい文化の創造

番号	161210	計画事業名	地域のお宝発掘		所管部	地域文化部	
事業概要	<p>区民の身近に埋もれている「地域のお宝」を、地域の人々との連携・協力により再発見していきます。また、地域のイベントなどで紹介することで、より多くの区民が地域の文化に関心を持ち、愛着を高めるしかけづくりを行います。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・「地域のお宝」の募集・情報発信 ・関連するイベント等の実施	・区民・地域からの「地域のお宝」応募件数 年200件	・「地域のお宝」の募集・情報発信 年200件 ・関連するイベント等の実施					
事業費(千円)	総事業費 6,000	1,500	1,500	1,500	1,500		

番号	161210	計画事業名	文化体験プログラムの展開			所管部	地域文化部
事業概要	<p>区民の自主的な文化・芸術活動を活発化し、地域文化の活性化を図るため、区内で活動する文化芸術団体や芸術家などと協働し、区民が低廉で気軽に文化芸術体験ができる「文化体験プログラム」を実施します。</p> <p>団塊の世代の参加等も見据え、プログラムの対象を成人まで拡大するとともに、実施期間も夏休み以外に広げていきます。</p> <p>(拡充内容)文化体験プログラムの対象を成人まで拡大します。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・小中高生等を対象とした文化体験プログラムの実施 9プログラム	・小中高生向けに加え、成人までを対象とした文化体験プログラムを年15プログラム実施	文化体験プログラムの実施 15プログラム				→	
事業費(千円)	総事業費 34,000	8,500	8,500	8,500	8,500		

文化芸術創造の基盤の充実

主な経常事業

新宿文化センターの管理運営

財団法人新宿文化・国際交流財団を指定管理者として、新宿文化センターの管理運営を行っています。

新宿文化・国際交流財団運営助成

財団法人新宿文化・国際交流財団に対する運営助成を行い、次の事業を実施しています。

- ・地域文化活動の推進
- ・地域と友好都市等との交流の推進
- ・地域における国際交流の推進
- ・地域ボランティア活動への支援
- ・文化活動及び国際交流に関する調査及び広報
- ・新宿文化センターの運営及び事業の受託

2 新宿ならではの活力ある産業が芽吹くまち

文化芸術創造産業の育成

番号	162110	計画事業名	文化創造産業の誘致	総事業費	486
事業概要	<p>新宿区のこれからの産業振興にあたって欠かせない、「ビジターズ産業（賑わい産業）」の大きな核である「文化創造産業」の誘致・育成・振興を図るための施策を展開していきます。既存の産業振興策を活用した誘致育成を行っていくほか、「文化創造産業育成委員会」を設置し、新たな誘致育成策を検討し、実施していきます。</p>				
番号	162111	枝事業名	文化創造産業育成委員会の設置	所管部	地域文化部
内容	<p>平成19（2007）年度に策定予定の「産業振興プラン」における検討に引き続き、平成20（2008）年度に「文化創造産業育成委員会」を設置して、文化創造産業の誘致・育成のための、起業家育成・起業化支援策（インキュベーションシステム）を含めた支援策について検討を行っていきます。</p> <p>（拡充内容）文化創造産業育成委員会を設置して、文化創造産業の誘致・育成支援策を検討し、実施していきます。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・「産業振興プラン」における検討	・文化創造産業の誘致・育成策の実施	・文化創造産業育成委員会における誘致・育成策の検討	・起業家育成の拠点の提供などの起業家育成、起業化支援策（インキュベーションシステム）等の実施		
事業費（千円）	総事業費	486	486	-	-
番号	162132	枝事業名	ものづくり産業支援（再掲）	所管部	地域文化部
番号	162133	枝事業名	ビジネスアシスト新宿（再掲）	所管部	地域文化部
番号	162134	枝事業名	新宿ものづくりマイスター認定制度（再掲）	所管部	地域文化部

番号	162120	計画事業名	(仮称)新宿文化ロードの創出		所管部	地域文化部
事業概要	<p>これまで、新宿の文化、観光の振興のために誘致してきた吉本興業株式会社、宝塚造形芸術大学、芸能花伝舎との連携を軸に、新たな新宿の文化、観光、芸術の育成と「ビジターズ産業（賑わい産業）」の活性化を図ることを目的に、「(仮称)新宿文化ロード」を創出していきます。</p>					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
	・「(仮称)新宿文化ロード」を中心とした新たな文化芸術イベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・吉本興業株式会社、宝塚造形芸術大学、芸能花伝舎をメンバーとした「(仮称)新宿文化ロード創出委員会」の設置と同委員会を母体とした具体的な事業等の検討 ・文化・観光・産業施策との連携・協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・「(仮称)新宿文化ロード」のイベントの実施 ・文化・観光・産業施策との連携・協力 			→
事業費(千円)	総経費	-	-	-	-	-
<p>軸となる吉本興業株式会社東京本社(旧新宿区立四谷第五小学校)、宝塚造形大学新宿キャンパス、芸能花伝舎(旧新宿区立淀橋第三小学校)の活動拠点が、靖国通り~青梅街道近辺にあります。今回の試みをそれぞれの拠点を一本の道として結んで取り組んでいく事業であるということで、「(仮称)新宿文化ロード」と名づけました。</p>						

番号	162130	計画事業名	文化芸術の創造性を活かした地域産業の新たな展開への支援	総事業費	54,322	
事業概要	<p>地場産業に加え、区内の中小企業を中心とした既存の企業を「地域産業」として位置づけ、新たに文化・芸術面からの視点を加えた融資・助成の実施や、企業間、地域団体、文化芸術団体等との交流を進めることで、文化芸術の創造性を活かした地域産業の新たな発展、展開を支援していきます。</p>					
番号	162131	枝事業名	産業振興フォーラムの実施	所管部	地域文化部	
内容	<p>区内の大企業や中小企業に加え、地域団体、関係団体、区が一堂に会し、新たなビジネスチャンスの創出や新たな製品・技術開発のきっかけづくり、経営課題や地域課題についての意見交換等を目的とした「産業振興フォーラム」を開催し、地域企業の新たな発展を支援します。</p>					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・フォーラムの開催	・フォーラム参加企業の満足度 50%	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラム等の開催 分科会 2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラム等の開催 全体会 1回 分科会 2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラム等の開催 分科会 2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラム等の開催 全体会 1回 分科会 2回 	
事業費(千円)	総経費	12,732	2,658	3,758	2,558	3,758

番号	162132	枝事業名	ものづくり産業支援	所管部	地域文化部
内容	<p>技術革新や経営環境の向上を目的として取り組む区内事業所の事業等に対して、有識者、関連団体、区職員からなる「新宿区ものづくり産業支援委員会」の選定に基づき補助を行っていきます。</p> <p>選定にあたっては、文化芸術面からの技術革新、製品開発等を重視するほか、助成を受けた企業の事業成果を活かすため、「産業振興フォーラム」やその他展示会・見本市等への参加を支援したり、観光施策との連携を行なっていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・補助対象事業所 5所 ・補助対象事業費の2/3 100万円を上限	・補助対象事業所 20所	補助対象事業所 5所			→
事業費(千円)	総経費 20,960	5,240	5,240	5,240	5,240
番号	162133	枝事業名	ビジネスアシスト新宿	所管部	地域文化部
内容	<p>プロポーザルにより選定した育成企業に対し、経営・財務・税務などの専門家(公認会計士・中小企業診断士等)を継続的に派遣することで、企業の課題把握や、企業の発展段階に応じた的確なアドバイスをを行い、企業経営の課題解決と成長発展を支援していきます。</p> <p>(拡充内容)・対象、指導内容を経営改善等の分野に拡大します。・文化創造型産業の育成のため、選定企業を5企業から8企業に拡充します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
ベンチャー企業道場 応募企業数 8企業(18年度実績)	・ビジネスアシスト新宿に応募する企業を年10企業程度とします。	育成企業 8企業			→
事業費(千円)	総経費 18,160	4,540	4,540	4,540	4,540

番号	162134	枝事業名	新宿ものづくりマイスター認定制度	所管部	地域文化部
内容	<p>区内事業所に働く技術者の育成を図るため、「新宿ものづくりマイスター認定」制度を創設します。</p> <p>実施にあたっては、従来の印刷製本・染色業も含め、区内の全ての産業を対象に、高度な技術を持っている職人等を、職人文化の担い手として新宿マイスターに認定していくとともに、認定者や作品を産業振興フォーラム等で積極的に紹介していきます。</p> <p>また、新たな地域産業の担い手の育成をはかる観点から、優れた若手技術者についても認定できるような制度とします。</p> <p>(拡充内容) 新宿ものづくりマイスター認定制度の創設</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-	・20名認定	<ul style="list-style-type: none"> ・認定方法及び紹介方法等の検討 ・新宿ものづくりマイスター認定制度の開始5名程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・新宿ものづくりマイスター認定制度の開始5名程度 ・認定者の紹介 	→	→
事業費(千円)	総経費	2,480	920	520	520

3 ひと、まち、文化の交流が創るふれあいのあるまち

新しい文化と観光・産業の創造・連携・発信

番号	163110	計画事業名	新宿の魅力の発信		総事業費	14,004	
事業概要	新宿にある、歴史・文化・産業・人材など、地域に根ざした多くの資源を活かし、文化観光施策や産業施策と連携していくことで、新しい「新宿の魅力」を創出し、積極的に情報発信していきます。						
番号	163111	枝事業名	(仮称)新宿文化観光ビューローの設置		所管部	地域文化部	
内容	<p>ビジターズ産業(賑わい産業)の活性化のために、観光・イベント・産業などに関する企画・調査研究及び情報の収集・発信、人材の育成を行う「(仮称)新宿文化観光ビューロー」を設置します。</p> <p>(拡充内容)(仮称)新宿文化観光ビューローの設置</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・関係団体との意見交換	・(仮称)新宿文化観光ビューローの設置	・(仮称)新宿文化観光ビューローの設置に向けた検討 ・関係団体との連絡・調整・検討	・(仮称)新宿文化観光ビューローの設置に向けた検討・準備 ・関係団体との連絡・調整・検討	・(仮称)新宿文化観光ビューローの準備・設立	・(仮称)新宿文化観光ビューローの運営		
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-		
番号	163112	枝事業名	観光情報の整備・発信		所管部	地域文化部	
内容	<p>地域産業育成事業や商店街活性化策、文化振興策と連携した「まち歩きツアー」等の実施により、新宿の新しい魅力を引き出し、来街者と新宿をつなぐ観光情報の整備・発信を行なっていきます。また、地域と連携して「地域ブランド」の創出や、ツアー等と連動した情報の発信に取り組んでいきます。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・観光ルートの整備 ・新宿ブランドづくり	・観光マップの年間配布数 40,000枚 ・「新宿まち歩きツアー」の電子会議室年間書き込み数 30件	・観光マップ作成 ・新宿まち歩きツアーの実施 ・地域ブランドの創出・PR					→
事業費(千円)	総事業費	7,860	1,965	1,965	1,965	1,965	

番号	163113	枝事業名	観光案内制度の整備	所管部	地域文化部
内容	<p>新宿が持つ産業、文化、芸術、歴史といった多様な観光資源、魅力を充分活かし、新宿を訪れる観光客を増やしていくために、地域団体、商店会、NPO、事業者、ホテル等と連携した新たな観光案内拠点を設置していきます。</p> <p>また、東京商工会議所、東京観光財団、新宿区観光協会、生涯学習財団と連携し、新宿にふさわしい「(仮称)新宿観光シティガイド認定制度」を整備していきます。</p> <p>(拡充内容)・観光案内拠点の整備 ・(仮称)新宿観光シティガイド認定制度の実施</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内拠点数 12箇所 設置 (仮称)新宿観光シティガイドとして 毎年20名程度認定 	<ul style="list-style-type: none"> 地域等と連携した観光案内拠点の検討 (仮称)新宿観光シティガイド認定制度及び活用方法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 地域等と連携した観光案内拠点の整備 (仮称)新宿観光シティガイド認定制度の実施 (仮称)新宿観光シティガイドの活用 		
事業費(千円)	総事業費 6,144	36	2,036	2,036	2,036

番号	163120	計画事業名	歌舞伎町地区のまちづくり推進	総事業費	658,335
事業概要	<p>歌舞伎町を誰もが安心して楽しめるまちへと再生するため、歌舞伎町ルネッサンス推進協議会(平成17年1月設置)の下、「犯罪インフラの除去と環境美化」、「歌舞伎町からの新たな文化の創造と発信」、「健全で魅力あふれるまちづくり」など総合的な施策を展開します。また、歌舞伎町ルネッサンスの新たな担い手として歌舞伎町版タウン・マネージメント組織を設立し、繁華街版地域自治モデルを構築するとともに、シネシティ広場の活用や大久保公園のイベント広場としての活用等を進めていきます。</p>				
番号	163121	枝事業名	歌舞伎町ルネッサンスの推進(TMOの設立)	所管部	企画政策部
内容	<p>歌舞伎町ルネッサンスの実現に向けて、歌舞伎町ルネッサンス推進協議会の下に繁華街の地域自治モデルである歌舞伎町版タウン・マネージメント組織を設立し、歌舞伎町再生に向けた取組みと自主運営に向けての基盤整備を行います。</p> <p>(拡充内容)タウン・マネージメント組織の設立</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> クリーン作戦、地域活性化、喜兵衛、まちづくりの4つのプロジェクトを展開 	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが安心して楽しめるまち歌舞伎町ルネッサンスの実現 	<ul style="list-style-type: none"> 歌舞伎町ルネッサンス推進協議会の運営 タウン・マネージメント組織の設立・運営支援 			
事業費(千円)	総事業費 111,455	32,528	26,309	26,309	26,309

番号	163122	枝事業名	繁華街の防犯・防災活動の推進	所管部	区長室
内容	「新宿区民の安全・安心の推進に関する条例」に基づき、重点地区に指定した歌舞伎町一・二丁目地区について、歌舞伎町クリーン作戦や地域安心安全ステーション整備事業の支援、災害時帰宅困難者用一時休憩場所の確保などの対策のほか、雑居ビル安全対策をはじめとする新宿区安全・安心推進協議会の活動を推進し、繁華街の防犯・防災活動を支援します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・繁華街の防犯・防災活動の支援	・区民や来訪者が安全に安心してすごせるまち	・繁華街の防犯・防災活動の支援			→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-
番号	163123	枝事業名	歌舞伎町活性化プロジェクトの展開(シネシティ広場の活用)	所管部	地域文化部
内容	歌舞伎町からの、大衆文化・娯楽を中心とした文化の創造・発信をしていくため、シネシティ広場を活用したイベントの支援を行なっていきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・シネシティ広場を活用したイベントの支援	・シネシティ広場を活用したイベントの支援	・シネシティ広場を活用したイベントの支援			→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-
番号	163124	枝事業名	道路の整備	所管部	環境土木部
内容	誰もが安心して集えるまちを目指し、歌舞伎町の道路(花道通り 期区間、西武新宿駅前通り)を、停車帯設置による違法駐車を排除した構造に整備し、地区内交通の円滑を図ります。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・花道通り(期)整備完了	・花道通り(期)、西武新宿駅前通り整備	・花道通り(期)整備 ・西武新宿駅前通り整備			
事業費(千円)	総事業費	118,100	118,100		

番号	163125	枝事業名	放置自転車対策	所管部	環境土木部
内容	<p>放置自転車対策として、長期放置自転車の撤去を行うとともに、自転車整理指導員を配置して自転車置き場の整理や「声かけ」による啓発活動を推進し、歌舞伎町から放置自転車をなくして安全なまちにしていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・放置自転車台数1,400台	・放置自転車台数の毎年1割減	・「声かけ」による啓発活動 ・撤去活動	・「声かけ」による啓発活動 ・撤去活動	・「声かけ」による啓発活動 ・撤去活動	・「声かけ」による啓発活動 ・撤去活動
事業費(千円)	総事業費 149,800	37,450	37,450	37,450	37,450
番号	163126	枝事業名	路上の清掃・不法看板の撤去等	所管部	環境土木部
内容	<p>歌舞伎町クリーン作戦として、区は毎週水曜日、地域団体、ボランティア等と一体となって道路上のごみの収集等を行います。また、警察等の協力により不法看板の撤去等を行うとともに、路上清掃を委託により実施し、歌舞伎町をきれいなまちにしていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・歌舞伎町クリーン作戦等の実施	・さらにきれいな歌舞伎町の実現	・歌舞伎町クリーン作戦の実施 ・不法看板等の撤去 ・路上清掃委託	・歌舞伎町クリーン作戦の実施 ・不法看板等の撤去 ・路上清掃委託	・歌舞伎町クリーン作戦の実施 ・不法看板等の撤去 ・路上清掃委託	・歌舞伎町クリーン作戦の実施 ・不法看板等の撤去 ・路上清掃委託
事業費(千円)	総事業費 222,000	55,500	55,500	55,500	55,500
番号	163127	枝事業名	大久保公園のイベント広場としての活用	所管部	環境土木部
内容	<p>区立大久保公園を大衆文化発信の拠点となるイベント広場として活用できるしくみづくりと利用促進を図るとともに、誰もが安心して集うことのできる公園として整備します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・検討	・イベント利用できる公園として整備	・大久保公園調査設計 ・イベント利用推進	・大久保公園整備		
事業費(千円)	総事業費 57,000	7,000	50,000	-	-

番号	163128	枝事業名	まちづくり誘導方針の推進	所管部	都市計画部
事業概要	<p>まちづくり全体が誘導方針に沿ってバランスよく進むようにするため、「まちづくりTMO」と連携し拠点整備や再開発を専門的立場から指導・誘導していきます。 権利者がまとまって共同建替えを行う場合、都市計画手法を活用し良好な建替えとなるよう支援していきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
平成18年度に「歌舞伎町まちづくり誘導方針」が策定され、誘導方針に基づき具体的なまちづくりを推進しています。	・歌舞伎町まちづくり誘導方針に基づきまちづくりの推進	・歌舞伎町まちづくり誘導方針に基づきまちづくりの推進			
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

誰もが、訪れたいくなる活気と魅力あふれる商店街づくり

番号	163210	計画事業名	商店街活性化支援	総事業費	673,844
事業概要	<p>地域特性を活かした魅力ある商店街づくりや地域住民と商店街の結びつきを深めた活力ある商店街づくりをより一層推進していきます。そのために、平成19(2007)年度から開始した「商店会サポーター制度」を軸に、既存の「魅力ある商店街づくり」や「商店街にぎわい創出支援」の各事業と新しく事業化する「空き店舗活用支援事業」を組み合わせ、商店街の活性化に取り組んでいきます。 また、商店街の実態や、活性化支援の成果等を踏まえ、新たな商店街活性化支援策を検討・実施していきます。</p>				
番号	163211	枝事業名	商店会サポーター制度	所管部	地域文化部
内容	<p>区内商店会の中には、組織力が弱まり、活動が衰退する傾向にあるところも多くなっています。そこで、活性化に取り組む商店会に、専門の非常勤職員である商店会サポーターを派遣して、各商店会の問題点を調査検討するとともに、その商店会にあった活性化策について区の各種支援事業等を活用した助言を行っていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・商店会サポーター制度開始	・訪問助言等を行った商店会が「効果あり」と思った割合100%	・商店会サポーター(3名)による訪問指導 ・年1回「商店会ステップアップフォーラム」等における実績報告			
事業費(千円)	総事業費	39,200	9,800	9,800	9,800

番号	163212	枝事業名	魅力ある商店街づくり	所管部	地域文化部
内容	<p>商店会等が行う魅力ある商店街づくりのため効果的であり、かつ比較的大きな資金が必要と思われる事業に補助を行っていきます。</p> <p>(補助対象事業)</p> <p>街路灯、カラー舗装、案内板等の新設・改修事業(施設整備事業)</p> <p>宅配、給食サービス、コミュニティサロン等地域と連携した事業(地域・コミュニティ事業)</p> <p>ホームページの開設、ネット販売等、商店街のIT、情報化に向けた事業(IT活用事業)</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・助成を受けた商店会が効果があったと回答した割合 100%(18年度実績)	・助成を受けた商店会が効果があったと回答した割合 100%	・魅力ある商店街づくり助成 5件			→
事業費(千円)	総事業費 280,148	70,037	70,037	70,037	70,037
番号	163213	枝事業名	商店街にぎわい創出支援	所管部	地域文化部
内容	<p>地域住民や消費者、来街者との結びつきを深めるために、商店会等が実施するイベント等の活性化事業に対し、1商店街あたり1年度2事業まで、補助を行います。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・助成を受けた商店会が効果があったと回答した割合 98.8%(18年度実績)	・助成を受けた商店会が効果があったと回答した割合 100%	・商店街にぎわい創出支援 94件			→
事業費(千円)	総事業費 320,056	80,014	80,014	80,014	80,014
番号	163214	枝事業名	(仮称)空き店舗活用支援事業	所管部	地域文化部
内容	<p>区独自の「(仮称)空き店舗活用事業」を創設し、法人または個人等が、商店街の「空き店舗」を活用して、商店街の活性化につながる事業を自立して継続的に行う場合、その初期投資にかかる経費の一部を助成していきます。</p> <p>併せて、空き店舗等に関する相談会を、年3回開催していきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
	・支援制度を利用して活用された空き店舗数 10所	・(仮称)空き店舗活用支援事業の試行	・(仮称)空き店舗活用支援事業の実施		→
事業費(千円)	総事業費 34,440	4,110	10,110	10,110	10,110

平和都市の推進

番号	163310	計画事業名	平和啓発事業の推進	所管部	総務部 教育委員会
事業概要	<p>平和に関する認識を深めるため、「新宿区平和都市宣言」の趣旨に基づき、平和の啓発普及活動を推進します。平和展では、児童・生徒から募集した平和のポスターや区民から募集した写真等を展示します。また、平和派遣者との協働事業では映画上映会等を開催し、より多くの区民の参加を目指していきます。さらに、戦争体験者を派遣し、戦争の悲惨さと平和の大切さを若い世代に伝えていきます。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> 平和派遣者報告会の参加者数47名/年 平和講演会の参加者数100名/年 	<ul style="list-style-type: none"> 平和派遣者報告会の参加者数100名/年 平和講演会の参加者数120名/年 	<ul style="list-style-type: none"> 平和展の開催 親子の平和派遣事業 平和派遣者との協働事業 戦争体験者派遣事業 			
事業費(千円)	総事業費 22,290	4,025	3,624	11,017	3,624

多文化共生のまちづくりの推進

番号	163410	計画事業名	地域と育む外国人参加の促進	所管部	地域文化部
事業概要	<p>外国人を含めた様々な人々や活動団体の顔の見える関係を構築するため、住民や団体などのネットワーク化、情報の共有化を図る外国人ネットワーク連絡会を開催します。また、ネットワーク連絡会やその分科会が主体となって外国人の地域参加が促進する事業を実施していきます。さらに、今後ネットワーク連絡会を基に、外国人が意見や提案をできる場の創出を図っていきます。</p> <p>(拡充内容)外国人の地域参加を促進する事業を拡充します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> 外国人ネットワーク連絡会の開催 年延べ参加者125人 ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加が促進する事業の実施 年延べ581人 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人ネットワーク連絡会の開催 延べ参加者年160人 ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加が促進する事業の実施 延べ参加者年864人 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人ネットワーク連絡会の開催 ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加が促進する事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人ネットワーク連絡会の開催 ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加が促進する事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人ネットワーク連絡会の開催 ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加が促進する事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人ネットワーク連絡会の開催 ネットワーク連絡会・分科会が主体となった外国人の地域参加が促進する事業の実施
事業費(千円)	総事業費 16,312	3,328	3,828	4,328	4,828

区政運営編

区政運営の個別目標を単位に、計画事業の内容をボックスに記載しています。

好感度一番の区役所の実現

1 窓口サービスの利便性の向上

窓口サービスの充実

取組みの方向
 区民の多様なライフスタイルに対応するため、コールセンターを設置して土日・夜間など閉庁時間に電話による簡易な問合せに対応するとともに、繁忙期には休日に窓口を開設し、窓口サービスの向上を図ります。また、案内・申請書の記入方法についての説明・誘導を行うフロアアシスタントを配置します。

番号	2111010	計画事業名	コールセンターの設置による多様なライフスタイルに対応した区政情報の提供	所管部	区長室	
事業概要		土日・夜間も含め、電話による区政に関する簡易な問合せに対して回答するコールセンターを、平成20年3月に開設する予定です。コールセンターの開設と同時に、FAQ（よくある質問と回答）システムをホームページ上で公開していきます。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・平成20年3月コールセンター開設とホームページ上でのFAQ（よくある質問と回答）システムの公開による情報提供		・コールセンターとFAQシステムによる質の高い区政情報の提供	・ちらしの発行 ・広報紙等への掲載 ・認知度調査			
事業費（千円）		総事業費 203,718	53,418	50,100	50,100	50,100

番号	2111020	計画事業名	コンビニ収納の活用	所管部	総務部・地域文化部・健康部	
事業概要		コンビニと連携して収納窓口を拡大することにより、区民サービスの向上を図っています。平成18年度から軽自動車税、国民健康保険料、介護保険料を、19年度から個人住民税（普通徴収）をコンビニで収納しています。20年度から始まる後期高齢者医療制度に基づく保険料についても、コンビニ収納を活用していきます。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・軽自動車税、国民健康保険料、介護保険料、個人住民税（普通徴収）の収納		・収納窓口の拡大による区民サービスの向上	・後期高齢者医療制度に基づく保険料の収納開始	・コンビニ収納の活用		
事業費（千円）		総事業費 93,960	24,000	23,320	23,320	23,320

I T利活用による利便性の向上

取組みの方向
 区民満足度の向上を重視した行政サービスの提供を推進するため、情報技術（I T）を利活用し、区政情報提供サービスの充実を図るとともに、証明書自動交付機の導入や、図書の自動貸出機の導入、新たな決済手段の検討などを進めます。

番号	2112010	計画事業名	区政情報提供サービスの充実		総事業費	63,673
事業概要		区民と行政との情報の共有化を推進するため、積極的な区政情報の提供を行います。				
番号	2112011	枝事業名	ホームページの再構築	所管部	区長室	
内容		ホームページのデータベース化を進めてホームページの再構築を図り、区民が必要とする情報を「見やすく、わかりやすく、見つけやすい」ようにします。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・平成11年11月ホームページ開設	・誰にでもわかりやすいホームページによる情報提供	・再構築の調査・分析	・再構築の実施	・情報更新 ・機器類の保守管理	→ →	
事業費(千円)	総事業費 60,183	-	36,183	12,000	12,000	
番号	2112012	枝事業名	多様なメディアを活用した区政情報の提供・発信		所管部	区長室
内容		ユビキタス情報配信システム等を活用し、区民が知りたい情報を的確に提供できる環境を整備します。また、行政や民間のさまざまな情報、サービスをネットワーク上で提供する地域ポータルサイトを開設します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・民間事業者による清涼飲料水の自動販売機への情報プレートの貼付約290箇所	・情報プレートの貼付153箇所 ・地域ポータルサイト開設	・情報プレートの貼付に向けた調査・協議 ・地域ポータルサイト開設に向けた調査、検討	・区道上の103箇所に情報プレートを貼付 ・広域避難場所案内板50箇所 ・一時集合場所案内板53箇所	・都道上の広域避難場所案内板50箇所に情報プレートを貼付 ・他設置物への貼付に向けた調査・検討・協議	→	
事業費(千円)	総事業費 3,490	3,000	330	160	-	

番号	2112020	計画事業名	証明書自動交付機の導入			所管部	地域文化部	
事業概要	住民票の写しと印鑑登録証明書の自動交付機を本庁舎及び地域センターに設置し、休日・夜間等の閉庁時間中にも証明書を発行することにより、取扱時間の拡大や待ち時間の短縮、窓口の混雑緩和や申請手続きの簡素化など、利便性の向上を図ります。							
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・調査・検討	・証明書自動交付機の導入による利便性の向上	・システム設計・開発 ・仮稼動	・本稼動				→	
事業費(千円)	総事業費 308,907	84,058	73,013	75,918	75,918			

番号	2112030	計画事業名	図書館におけるICタグ及び自動貸出機の導入			所管部	教育委員会事務局	
事業概要	図書館資料にICタグを貼付し電子的に管理することにより、図書館資料の一体的な管理や図書整理の時間短縮を図ります。 また、自動貸出機を導入することにより、カウンター業務の効率化や人件費の削減、閉館日の拡大を図ります。							
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・年に1度特別図書整理期間として4~9日間休館	・カウンター業務の効率化 ・特別図書整理期間の短縮	・ICタグ貼付及び自動貸出機導入 全館						
事業費(千円)	総事業費 252,155	252,155	-	-	-			

新たな決済手段の研究
利便性の向上の観点から、平成18年の地方自治法改正により、クレジットカードによる公金の納付が可能になりました。また、インターネットバンキングを利用した電子決済システム(ペイジー)や電子マネーなど新しい決済手段が生まれ、普及しつつあります。これらの状況をふまえて、公金の納付について、新たな決済手段の導入を研究していきます。

2 区民参画の推進と効果的・効率的な事業の遂行

区民意見を区政に反映するしくみの確立

取組みの方向

行政評価の透明性、客観性を高めるため、外部評価のしくみを導入するとともに、区民の声委員会が有する公正かつ中立的な立場から区民の区政に関する苦情を処理する機能を継続して確保していきます。また、迅速かつ的確に区民意見に対応するため、区民意見をデータベース化し、データを収集・分析して区民との情報の共有化を図るとともに、その結果を施策に有効に反映させていきます。

番号	2121010	計画事業名	行政評価制度の確立			所管部	企画政策部
事業概要	行政評価に外部評価のしくみを導入し、計画の策定（Plan）・事業の実施（Do）・評価（Check）・予算への反映（Action）というそれぞれの段階への区民参画を、制度として確立し、一層客観性・透明性を高めます。						
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・外部評価委員会の設置	・外部評価のしくみの確立	・外部評価の実施 ・第一次実行計画の評価に向けての準備	・第一次実行計画（1年目）の評価	・第一次実行計画（2年目）の評価	・第一次実行計画（3年目）の評価	・新委員の委嘱	
事業費（千円）	総事業費 11,620	2,905	2,905	2,905	2,905	2,905	

番号	2121020	計画事業名	区民意見のデータベース化			所管部	区長室
事業概要	区民意見のデータベース化のシステムを導入することで、区民意見に迅速かつ的確に対応するとともに、データを収集・分析し、区民との情報の共有化を図ることで、その結果を区の施策に有効に反映させていきます。						
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
-	・区民意見のデータベース化による対応の迅速性の向上と施策への反映	・システムの構築	・システム保守	→			
事業費（千円）	総事業費 23,300	20,000	1,100	1,100	1,100	1,100	

透明性の確保の充実

取組みの方向

区の財政状況と行政コストの内容を明確にするため、新たな公会計制度の検討を進めるとともに、行政評価の結果を予算編成過程に反映させることで、予算編成過程の透明性を高めていきます。

また、「補助金等審査委員会」で検討された補助金交付に際しての考え方に基づき、公平で効果的・効率的な補助金交付に努めます。

新たな公会計制度の検討

複式簿記の考え方に基づく決算の分析を行い、区の資産と負債についての評価のしくみや行政コストについて、わかりやすく包括的な区財政情報の開示を行い、区政の透明性を高めます。

I T利活用による効率性の向上

取組みの方向

個別業務システムの連携による情報の共有化や、データ検索・加工・分析などの職員のスキル向上を図るなど、I Tの効率的な運用により、I T利活用効果と投資効果を拡大していきます。

区政の総合性と効率性を高めるためのI T利活用の推進

平成19年度に策定する「(仮称)情報化戦略計画」において、区政運営におけるI Tの役割と方向性の検討及び総合的な区のI T戦略を明確化し、これに基づいて取り組んでいきます。

3 分権を担える職員の育成と人事制度等の見直し

職員の能力開発、意識改革の推進

取組みの方向
 区民の目線から地域の課題と需要を把握し、区が果たすべき役割を的確にとらえ、区民とともにまちづくりを推進することができる専門能力と意欲を持った職員を育成します。
 また、分権時代にふさわしい職員を育成するため、新宿区人材育成基本方針を見直し、取り組んでいきます。

番号	2131010	計画事業名	(仮称)人材育成センターの開設による分権時代にふさわしい職員の育成		所管部	総務部	
事業概要	職員の能力開発を職員一人ひとりの適性を見ながら計画的・継続的に行い、分権時代にふさわしい職員の育成を図るため、(仮称)人材育成センターを開設します。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・検討	・人材育成機能の充実による職員の育成	・開設準備	・開設 ・職員の育成			→	
事業費(千円)	総事業費 35,000	5,000	10,000	10,000	10,000		

番号	2131020	計画事業名	新宿自治創造研究所の設置による政策形成能力の向上		所管部	企画政策部	
事業概要	地方分権の流れが加速し、自治体としての戦略的な力量がますます問われています。様々な角度から情報と知識の集積を図り、区が直面する課題を的確に捉え、分析し、ニーズを先取りした新たな政策を打ち出していく必要があります。そのための一つの方策として、区の中に学識経験者等と職員が連携して政策研究と政策提言を行う「新宿自治創造研究所」を設置し、自治体としての政策形成能力を高めていきます。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・新宿自治創造研究所の設置検討	・新宿自治創造研究所による研究の施策への反映	・研究所設置 ・関連部署の職員をメンバーに加えたプロジェクトチームの編成による研究				→	
				・政策提言		→	
事業費(千円)	総事業費 80,000	20,000	20,000	20,000	20,000		

人事制度等の見直し

取組みの方向
 職員が持つ能力を引き出し、育成するとともに、職員の努力や業績を適正に評価し、その結果を任用・給与・配置管理等の処遇に反映させていきます。

より簡素で効率的な行政運営を推進するため、再任用職員や非常勤職員、労働者派遣制度等による多様な人材や民間活力の活用等により事務事業の不断の見直しを図り、更なる定員の適正化に努めます。

番号	2132010	計画事業名	目標管理型人事考課制度の推進	所管部	総務部
事業概要	目標管理型人事考課制度の推進により、職員の育成と意欲の向上、適性や能力に応じた効果的な配置管理、評価結果に応じた昇給・昇任の実施による給与の適正化を図り、組織力を向上させます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・平成19年1月目標管理型人事考課制度実施	・組織力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・規定等の整備 ・評定者向けの訓練の実施 ・職員への周知 ・制度運営に向けての見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員への周知及びアンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員への周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員への周知及びアンケートの実施
事業費(千円)	総事業費	9,028	2,032	2,482	2,032
					2,482

定員の適正化
 平成20年度から23年度を計画期間とする実行計画に基づく定員適正化計画を策定し、指定管理者制度への移行や業務の委託化、再任用職員の活用などにより、職員定数の削減に取り組みます。

公共サービスのあり方の見直し

1 公共サービスの提供体制の見直し

多様な主体による公共サービスの提供

取組みの方向

「多様な主体が主体的にまちづくりを担うしくみの中で、それぞれが持っている力を発揮すること」を原則として捉え、指定管理者制度や、民間委託等の活用を進めます。

民間活力を活用する事業については、区は、事業評価などにより、適切な進行管理をしていきます。

外郭団体は、公共サービスを提供する主体のひとつとして、現在の事業が区民ニーズに合致したもののか、設立当初の目的と乖離を生じていないかを検証するとともに、新たな需要に対応していくため、類似した目的や内容を有する団体の再編・統合を含めた見直しを検討していきます。

指定管理者制度の活用

番号	2211010	計画事業名	あゆみの家における指定管理者制度の活用	所管部	福祉部
事業概要	子ども発達センターが移転した後、柔軟で多様なサービスの提供と効率化を図るために、指定管理者制度に移行します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・子ども発達センターとの複合施設 ・直営	・単独施設 ・24年度指定管理者制度へ移行のための準備				・指定管理者制度への移行準備
事業費(千円)	総事業費 35,251	-	-	-	35,251

番号	2211020	計画事業名	児童館における指定管理者制度の活用	所管部	福祉部
事業概要	子ども家庭支援センター（地域型）に移行しない児童館は、児童指導業務委託期間が終了するときや併設していることぶき館が機能転換するときに、指定管理者制度の活用を検討します。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・児童指導業務委託の実施3館（榎町児童センター、早稲田南町こども館、西新宿こども館）		・検討			
事業費（千円）	総事業費	-	-	-	-

番号	2211030	計画事業名	（仮称）シニア活動館における指定管理者制度の活用	所管部	健康部
事業概要	柔軟で多様なサービスの提供と施設管理の効率化を図るために、指定管理者制度の活用を検討します。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-		・検討			
事業費（千円）	総事業費	-	-	-	-

番号	2211040	計画事業名	（仮称）地域交流館における指定管理者制度の活用	所管部	健康部
事業概要	柔軟で多様なサービスの提供と施設管理の効率化を図るために、指定管理者制度の活用を検討します。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-		・検討			
事業費（千円）	総事業費	-	-	-	-

番号	2211050	計画事業名	図書館における指定管理者制度の活用またはカウンター業務委託		所管部	教育委員会事務局
事業概要	図書館サービスの拡充のため、指定管理者制度の導入または業務の一部委託により開館時間を拡大し、区民・利用者満足度の高い図書館を目指します。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
<ul style="list-style-type: none"> 中央図書館、四谷図書館 火~土曜日：午前10時~午後8時、日曜日・祝日：午前10時~午後6時 他の地域図書館 火~金曜日：午前10時~午後7時、土・日曜日・祝日：午前10時~午後6時 	・開館時間の拡大	・指定管理者制度への移行または業務の一部委託化検討準備	・指定管理者制度への移行または業務の一部委託 3館導入	・指定管理者制度への移行または業務の一部委託 3館導入	・指定管理者制度への移行または業務の一部委託 2館導入	
事業費(千円)	総事業費 519,644	4,500	149,623	263,641	101,880	

民間委託等の推進

番号	2211060	計画事業名	情報処理業務の外注化による専門性の活用	所管部	総務部
事業概要	情報処理業務の一層の効率化と情報システム部門の情報政策機能を強化するため、専門業者の高度な技術力を有効活用します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・オペレーション業務のみの委託から情報システムに係る機器、運用等のすべての委託まで、様々な形式の業務委託を検討	・専門性の活用	・専門性の活用			→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

番号	2211070	計画事業名	児童館・ことぶき館用務業務の見直し	所管部	福祉部・健康部
事業概要	児童館・ことぶき館の用務業務職員の退職に併せ、順次民間事業者への委託や、再任用、再雇用に切り替え、業務の効率化と経費の削減を図ります。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・21館中 ・用務業務委託12館 ・再任用・再雇用1館	・用務業務委託3館増	・用務業務職員の退職不補充 ・委託1館増			→
事業費(千円)	総事業費	224,000	52,000	52,000	60,000

番号	2211080	計画事業名	保育園用務業務の見直し			所管部	福祉部
事業概要	保育園の用務業務職員の退職に併せ、順次民間事業者への委託や、再任用、再雇用に切り替え、業務の効率化と経費の削減を図ります。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・24園中 ・用務業務委託11園 ・再任用・再雇用5園	・用務業務委託3園増 ・再任用・再雇用2園増	・用務業務職員の退職不補充 ・委託3園増 ・再任用・再雇用2園増				→	
事業費(千円)	総事業費 496,440	124,110	124,110	124,110	124,110		

番号	2211090	計画事業名	学校給食調理業務の民間委託			所管部	教育委員会事務局
事業概要	区職員が行っている調理業務を民間業者に委託することにより、多様な給食のメニューの導入や給食の質的向上を図るとともに経費の効率的な運用を図ります。 今後、全校委託に向けて推進していきます。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・小学校29校中給食調理業務委託9校 ・中学校11校中給食調理業務委託4校 ・特別支援学校1校中給食調理業務委託0校 ・学校栄養士(非常勤)5名	・委託16校増 ・学校栄養士(非常勤)8名増	・委託4校増 ・学校栄養士(非常勤)2名増	・委託4校増 ・学校栄養士(非常勤)2名増	・委託4校増 ・学校栄養士(非常勤)2名増	・委託4校増 ・学校栄養士(非常勤)2名増		
事業費(千円)	総事業費 1,842,500	353,816	425,022	496,228	567,434		

番号	2211050	計画事業名	図書館における指定管理者制度の活用または カウンター業務委託	所管部	教育委員会事務局
(再掲) 区政運営編 - 1 -					

番号	122120	計画事業名	子どもの居場所づくりの充実	総事業費	(再掲)
(再掲) まちづくり編 - 2 -					
番号	122122	枝事業名	学童クラブの充実	所管部	福祉部

庁用車のあり方の見直し
 効果的・効率的な庁用車のあり方について検討していきます。

民間の柔軟性・多様性の活用推進

番号	122110	計画事業名	保護者が選択できる多様な保育環境の整備	総事業費	(再掲)
(再掲)まちづくり編 - 2 -					
番号	122111	枝事業名	私立認可保育所の整備	所管部	福祉部
番号	122112	枝事業名	認証保育所への支援	所管部	福祉部

番号	122120	計画事業名	子どもの居場所づくりの充実	総事業費	(再掲)
(再掲)まちづくり編 - 2 -					
番号	122122	枝事業名	学童クラブの充実	所管部	福祉部

番号	131120	計画事業名	介護保険サービスの基盤整備	総事業費	(再掲)
(再掲)まちづくり編 - 1 -					
番号	131121	枝事業名	地域密着型サービスの整備	所管部	健康部
番号	131122	枝事業名	特別養護老人ホーム等の整備	所管部	健康部

番号	131210	計画事業名	障害者の福祉サービス基盤整備	総事業費	(再掲)
(再掲)まちづくり編 - 1 -					
番号	131211	枝事業名	障害者入所支援施設(知的)等の設置促進	所管部	福祉部
番号	131212	枝事業名	グループホーム(知的)の設置促進	所管部	福祉部
番号	131213	枝事業名	グループホーム(精神)の設置促進	所管部	健康部
番号	131214	枝事業名	障害者通所施設(精神)の整備促進	所管部	健康部

外郭団体の自立と統合
 新宿区障害者就労福祉センターを核とした(仮称)新宿仕事センターの設立に伴い、財団法人新宿区勤労者福祉サービスセンターとの統合について、検討していきます。

地域社会を担う人材の育成や(仮称)新宿区観光ビューローの創設などの新たな需要に応じるため、財団法人新宿区生涯学習財団と財団法人新宿文化・国際交流財団の統合による機能転換について、検討していきます。

費用負担のあり方の見直し

取組みの方向

区税、国民健康保険料、区立住宅使用料等、行政サービスの提供に要する費用の財源については、高い収納率を維持して負担の公平性を確保し、基礎自治体としての自主性・自立性を高めていきます。

サービスの提供主体の違いにより、利用者の負担水準に格差がある場合は、その格差を是正していきます。

保護者の選択肢の幅を広げるための保育料の格差の縮減

私立幼稚園は、地域の貴重な社会資源として、それぞれの教育理念に基づき、建学の精神に則った幼児教育を展開しており、現在、幼稚園児の半数以上が私立幼稚園に通っています。

公私立幼稚園は、それぞれの機能を活かしながら、ともに切磋琢磨し、共存共栄していくパートナーとして、就学前教育や子育て支援機能などを充実させていく必要があります。

しかし、公私立幼稚園間の保育料額には、2倍～4倍の格差があり、保護者の負担に大きな差が生じています。そこで、私立幼稚園保育料の保護者負担軽減補助金を充実させることにより、保育料負担の格差を縮めていきます。

これにより、保護者の選択肢の幅を広げ、私立幼稚園の活性化を促すとともに、今後の区立幼稚園の適正配置等を進めていきます。

2 施設のあり方の見直し

施設の機能転換

<p>取組みの方向 老朽化した施設や、役割を終えた施設については、建物の老朽度、維持管理費、修繕経費などを総合的に考慮し、施設の機能転換と再編を進め、地域の施設需要に応えられる施設を目指すとともに、施設の効果的・効率的な活用、施設経費の抑制を図ります。 施設の再編・統廃合の検討にあたっては、次のような「見直しの視点」と「見直しの契機」に基づいて取組みます。</p> <p>【見直しの視点】 A 事業の費用が大きい割に、事業効果が小さいもの B 事業目的が薄れ、又は役割が終了したもの C 利用者が特定され、又は利用度が低く事業効果が小さいもの</p> <p>【見直しの契機】 施設の大規模改修や改築などの更新需要があり、その対応に相当の経費が見込まれる場合 学校の統廃合（再配置）時のような、施設の新設や廃止がある場合 区有施設を民設民営施設等へと切り替えていくことに大きな効果が見込まれる場合</p>

番号	2221010	計画事業名	施設の機能転換		総事業費	-
事業概要	新たな需要に対応し、より多くの区民が交流できるように、施設の機能を転換します。					
番号	2221011	枝事業名	児童館の機能転換	所管部	福祉部	
内容	乳幼児や中高生等の居場所を整備するとともに、子育ての悩みや不安を相談できる体制の整備と、要保護児童支援のしきみを充実させるため、児童館・児童センターの一部を、子ども家庭支援センターと児童館の機能を融合させた「子ども家庭支援センター（地域型）」へ機能転換します。					
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・子ども家庭支援センター1所（中落合） ・児童館21館（児童センター1館、こども館2館）	・子ども家庭支援センター 3所		・子ども家庭支援センター地域型の開設 2所（信濃町、榎町）			
事業費（千円）	総事業費	-	-	-	-	

番号	2221012	枝事業名	ことぶき館等の機能転換	所管部	健康部
内容	<p>ことぶき館の利用者を拡大するとともに、幅広い活動が展開できるようにするため、従来の機能に、ボランティアなど社会貢献活動の拠点として新たな機能を加えた「(仮称)シニア活動館」と、三世交代りや介護予防などに地域ぐるみで取り組む場である「(仮称)地域交流館」に区分して、機能転換します。</p> <p>また、ことぶき館の機能転換の考え方に合わせて、高齢者いこいの家を「(仮称)シニア活動館」へ、ふれあいプラザを「(仮称)地域交流館」へ、それぞれ機能転換します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> ことぶき館20館(19年度末をもって1館廃止) 高齢者いこいの家1所(清風園:中落合) ふれあいプラザ1所(西早稲田) 	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)シニア活動館1館 (仮称)地域交流館7館 	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)シニア活動館の開設1館 高田馬場第一(モデル館) 	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)地域交流館の開設2館 早稲田南町、西早稲田(旧ふれあいプラザ) 	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)シニア活動館高田馬場第一(本格活用) (仮称)地域交流館の開設4館 新宿、山吹町、上落合、北新宿第一 	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)地域交流館の開設1館 下落合
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-
番号	2221013	枝事業名	社会教育会館の機能転換	所管部	教育委員会事務局
内容	<p>区民全体の学びと協働を総合的に支援・コーディネートするため、生涯学習の拠点機能として、新宿コスミックセンターを活用します。</p> <p>社会教育会館は、拠点以外の施設として、協働と自治の学びを進めるコミュニティ施設「(仮称)生涯学習館」へ機能転換します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
<ul style="list-style-type: none"> 6館(年度末をもって2館廃止) 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の拠点機能である新宿コスミックセンターの活用及び協働を進める人材の育成等生涯学習事業の全区的な展開 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の拠点機能 新宿コスミックセンター (仮称)生涯学習館の開設6館 三栄町、赤城、住吉町、戸山、北新宿、西戸山 			
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

各地区の施設活用

取組みの方向

老朽化した施設や、役割を終えた施設については、建物の老朽度、維持管理費、修繕経費などを総合的に考慮し、施設の機能転換と再編を進め、地域の施設需要に応えられる施設を目指します。

四谷地区

番号	2222010	計画事業名	信濃町児童館等の整備と機能転換	所管部	福祉部・健康部
事業概要	第二次避難所としての機能を持つ施設の耐震補強を行うとともに、外壁改修と設備改修工事を行います。 また、児童館を子ども家庭支援センター（地域型）へ機能転換します。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・耐震補強未実施	・耐震補強工事完了 ・（仮称）信濃町子ども家庭支援センター開設	・耐震補強工事 ・外壁改修工事 ・設備改修工事	・（仮称）信濃町子ども家庭支援センター開設		
事業費（千円）	総事業費 696,600	696,600	-	-	-

番号	2222020	計画事業名	四谷見附小売市場廃止後の整備	所管部	地域文化部・教育委員会事務局
事業概要	小売市場廃止後、史跡江戸城外堀跡保存管理計画（策定中）をふまえ、整備します。				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・平成19年度末をもって廃止	・史跡江戸城外堀跡保存管理計画をふまえた斜面の整備	・解体工事 ・斜面の整備			
事業費（千円）	総事業費 70,552	70,552			

番号	2222030	計画事業名	旧四谷第三小学校の有効活用		所管部	都市計画部・企画政策部
事業概要	駅前立地するという土地利用の高いポテンシャルを十分に活かし、再開発事業などのまちづくり事業を通して地域貢献できる活用を考えていきます。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・暫定活用	・方針実施	・方針案作成	・方針実施	—————▶		
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-	-

番号	2222040	計画事業名	(仮称)三栄町生涯学習館の集会室機能の統合		所管部	教育委員会事務局
事業概要	集会室機能を地域のコミュニティ施設に統合する検討をします。その上で、他に集会室機能を統合する場及び生涯学習を展開する場を確保できる場合には、廃止します。ただし、廃止時期は跡活用決定後とします。					
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画				
		20年度	21年度	22年度	23年度	
・方針検討	・集会室機能の統合及び生涯学習を展開する場の確保による施設の廃止の検討及び実施	・方針検討	・方針実施	—————▶		
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-	-

榎町地区

番号	132430	計画事業名	区営住宅の再編整備（早稲田南町地区）	所管部	都市計画部
（再掲）まちづくり編 - -					

若松・大久保地区

番号	2222050	計画事業名	旧東戸山中学校の活用	所管部	地域文化部・福祉部・健康部・教育委員会事務局
事業概要	<p>（仮称）新宿仕事センターとシルバー人材センターなどの入る事務所棟と、子ども発達センターと学童クラブが入る子育て支援施設を整備するとともに、グラウンドを多目的運動広場として地域に開放します。 また、一部を民間に貸し付けて、高齢者向けの福祉施設を整備します。</p> <p>事務所棟 （仮称）新宿仕事センター（新設）、シルバー人材センター（移転）、多目的運動広場開放用更衣室・管理員室</p> <p>子育て支援施設 子ども発達センター（移転）、学童クラブ（新設）</p> <p>多目的運動広場 地域開放</p> <p>民設民営棟 小規模特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護施設、認知症高齢者グループホーム</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・新宿中学校の統合新校建設期間中の仮校舎	・福祉などの地域サービス施設として活用	・施設整備	→	・活用開始	→
事業費（千円）	総事業費 2,324,951	249,576	387,511	1,687,864	-

大久保地区

番号	2222060	計画事業名	旧新宿第一保育園の活用	所管部	福祉部
事業概要	有効な活用方法を検討します。 暫定として、改修工事を行う施設の仮施設等に活用します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・新宿文化・国際交流財団の仮事務所	・方針決定	・検討	→		
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

番号	2222070	計画事業名	旧戸山中学校の活用	所管部	教育委員会事務局
事業概要	平成20・21・22年度は、西戸山中学校の統合新校建設期間中の仮校舎として利用します。 23年度以降は、中央図書館の移転先としての活用を検討していきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・西早稲田中学校の統合新校建設期間中の仮校舎	・方針決定	・西戸山中学校の仮校舎 ・23年度以降の活用方針決定	→		
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

番号	2222080	計画事業名	大久保児童館等のあり方検討			所管部	福祉部・健康部	
事業概要	<p>当施設は、児童館、ことぶき館、保育園の複合施設です。 児童館は子ども家庭支援センター（地域型）への機能転換を、ことぶき館は（仮称）地域交流館への機能転換を、保育園は地域の需要に応じた保育サービスの充実を、それぞれ検討しています。すべての機能を現在地で満たすことが難しいため、施設配置については、大久保地区全体の中で、検討していきます。</p>							
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・検討	・施設配置の方針決定	・検討	→					
事業費（千円）	総事業費	-	-	-	-	-	-	

戸塚地区

番号	2222100	計画事業名	戸塚小売市場廃止後の活用			所管部	環境土木部	
事業概要	<p>大型家具のリユースショップなど、リサイクル活動の場として活用します。会議室などを地域に開放することにより、地域コミュニティにおけるリサイクル活動等の推進を図ります。2階以上の教職員住宅の跡施設は、住宅形式での活用を検討していきます。</p>							
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・平成19年度末をもって廃止	・地域コミュニティにおけるリサイクル活動等の推進	・改修工事	・活用開始	—————→				
事業費(千円)	総事業費 149,806	149,806	-	-	-			

番号	2222110	計画事業名	高田馬場三丁目地区の施設活用			総事業費	47,000	
事業概要	<p>老朽化している施設が多いため、建て替えを基本としながら、現在の施設を有効に活用し、子どもや高齢者等の多様なニーズを踏まえた施設に再構築します。</p>							
番号	2222111	枝事業名	(仮称)高田馬場第一シニア活動館の整備			所管部	福祉部・健康部	
内容	<p>高田馬場第一ことぶき館を改築して整備する「新しい高齢者向け施設」を「(仮称)シニア活動館」とします。 地区全体の施設活用のため、平成20年から、1階を「(仮称)シニア活動館」の一部機能(モデル館)、2階を高田馬場第一児童館の仮施設として2年間活用します。 さらにその後、再度改修工事を行い、平成22年度から「(仮称)シニア活動館」の機能を完全に備えた施設として開設します。</p>							
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画						
		20年度	21年度	22年度	23年度			
・新しい高齢者向け施設として改築	・(仮称)シニア活動館の本格活用	・(仮称)シニア活動館(モデル館) ・高田馬場第一児童館の仮施設	—————→	・仮施設利用終了後改修工事				
			—————→	・(仮称)シニア活動館本格活用	—————→			
事業費(千円)	総事業費 20,000	-	-	20,000	-			

番号	2222112	枝事業名	保護者が選択できる多様な保育環境の整備 私立認可保育所の整備		所管部	福祉部	
(再掲)まちづくり編 - 2 - (高田馬場第一保育園)							
番号	2222113	枝事業名	高田馬場第一児童館の整備		所管部	福祉部	
内容	<p>子どもの利便性、安全性、施設の有効活用の観点から、場所を小学校に併設の戸塚第三幼稚園(休園中)に移転します。 地区全体の施設活用のため、平成20年から2年間は、「(仮称)シニア活動館」の2階部分を仮施設とします。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・(仮称)シニア活動館内仮施設で運営	・小学校内で運営	・(仮称)シニア活動館内仮施設で運営	・設計	・改修工事 ・小学校内へ移転・運営	→		
事業費(千円)	総事業費 27,000	-	4,000	23,000	-		
番号	2222114	枝事業名	戸塚第三幼稚園(休園中)の活用		所管部	福祉部・教育委員会事務局	
内容	高田馬場第一保育園の仮園舎として活用し、その後、高田馬場第一児童館として活用します。						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・新しい高齢者向け施設として改築中の施設の集会室機能として活用	・地区全体の施設活用のための活用	・高田馬場第一保育園の仮園舎	→	・高田馬場第一児童館移転	→		
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-	-	

番号	2222115	枝事業名	西戸山社会教育会館分館の活用	所管部	教育委員会事務局・福祉部
内容	平成19年度に新しく整備する「(仮称)シニア活動館」への機能統合により廃止します。廃止後は、地域の保育需要に応えるため、高田馬場第一保育園の私立認可保育園への建替えとして活用します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・19年度末をもって廃止	・保育園の定員拡大と保育サービスの充実のための活用	・解体			
事業費(千円)	総事業費	-	(再掲)	-	-
番号	2222116	枝事業名	小滝橋いきがい館の活用	所管部	健康部
内容	平成19年度に新しく整備する「(仮称)シニア活動館」への機能統合により廃止します。廃止後の施設は、防災職員住宅として整備する方向で検討します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・22年度をもって廃止	・跡施設活用	・跡活用方針検討	→	・廃止 ・跡活用方針実施	→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-
番号	2222120	計画事業名	戸塚特別出張所移転後の活用	所管部	福祉部
事業概要	戸塚特別出張所は、平成22年2月に開設予定の戸塚特別出張所等区民施設へ移転します。移転後は、社会福祉協議会の成年後見制度推進機関「新宿区成年後見センター」の事業拡大に活用することを検討します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-	・活用	・方針決定	・社会福祉協議会の事業拡大に活用	→	→
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

番号	2222130	計画事業名	高田馬場福祉作業所の整備			所管部	福祉部
事業概要	<p>障害者自立支援法の新体系に基づくサービス提供を行い、利用者や地域の障害者の就労支援の場を提供できる施設として充実を図るため、移転します。 移転先の施設は、リサイクル活動センターとともに、一体的に整備します。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・耐震補強未実施	・機能充実	・施設整備検討		・設計	・施設整備		
事業費(千円)	総事業費 (再掲)	-	-	(再掲)	(再掲)		

番号	2222140	計画事業名	リサイクル活動センターの機能充実			所管部	環境土木部
事業概要	<p>リサイクル活動の充実を図るため建替えることとし、消費生活センター移転後の跡施設とともに解体して、一体的に整備します。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・耐震補強未実施	・機能充実	・施設整備検討		・設計	・解体 ・施設整備		
事業費(千円)	総事業費 631,703	-	-	50,000	581,703		

番号	2222150	計画事業名	消費生活センターの機能充実			所管部	地域文化部
事業概要	<p>消費生活相談や消費者団体の活動支援など、機能の充実を図るため、シルバー人材センター移転後の跡施設へ移転します。 移転後はリサイクル活動センターとともに解体し、一体的に整備して活用します。</p>						
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・耐震補強未実施	・機能充実				・シルバー人材センター移転後の跡施設へ移転		
事業費(千円)	総事業費 1,500	-	-	-	1,500		

番号	2222160	計画事業名	シルバー人材センター移転後の活用	所管部	地域文化部・健康部
事業概要	シルバー人材センターは、旧東戸山中学校の新施設へ移転します。移転後は、消費生活センターとしての活用を検討していきます。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
-	・活用			・シルバー人材センターの移転	・消費生活センターとして活用
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

番号	2222170	計画事業名	西戸山第二中学校統合後の活用	所管部	教育委員会事務局
事業概要	統合後は、福祉などの地域サービス施設として活用することを基本に検討します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・第七次・学校適正配置計画により、平成23年4月1日西戸山中学校と統合	・方針決定	・方針検討	→	・方針決定	・統合新校へ
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

落合第二地区

番号	2222180	計画事業名	西落合児童館等の整備と西落合ことぶき館の活用	所管部	福祉部・健康部
事業概要	<p>第二次避難所としての機能を持つ施設の耐震補強を行うとともに、外壁改修と設備改修工事を行います。</p> <p>また、西落合ことぶき館跡施設を、子育て中の親、子育てが終わった世代、高齢者など幅広い年代の区民が主体的に関わる、三世代交流を基本コンセプトとした（仮称）地域交流館とし、必要な改修工事を行います。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・耐震補強未実施	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工事完了 ・（仮称）地域交流館開設により児童館・保育園・（仮称）地域交流館の複合施設として活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工事 ・外壁改修工事 ・設備改修工事 ・（仮称）地域交流館の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）地域交流館開設 		
事業費（千円）	総事業費 520,400	520,400	-	-	-

番号	122110	計画事業名	保護者が選択できる多様な保育環境の整備	総事業費	（再掲）
（再掲）まちづくり編 - 2 - （中落合第一保育園）					
番号	122111	枝事業名	私立認可保育所の整備	所管部	福祉部

番号	2222190	計画事業名	落合社会教育会館の活用	所管部	教育委員会事務局・福祉部
事業概要	<p>平成19年度に開設した落合第二地域センターへの機能統合により廃止します。</p> <p>廃止後は、地域の保育需要に応えるため、中落合第一保育園の私立認可保育園への建替えとして活用します。</p>				
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標（20～23年度）	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・19年度末をもって廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の定員拡大と保育サービスの充実のための活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・解体 			
事業費（千円）	総事業費 -	（再掲）	-	-	-

番号	2222200	計画事業名	子ども発達センターの移転とあゆみの家の整備	所管部	福祉部
事業概要	心身に障害のある子どもや発達に遅れのある子どもの発達支援と家族への支援を一層推進するために、子ども発達センターをあゆみの家から旧東戸山中学校の新施設へ移転します。移転後は、あゆみの家で実施している生活介護事業の環境整備のため、活用します。				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・あゆみの家と子ども発達センターの複合施設	・あゆみの家と子ども発達センターの分離による両施設の環境整備			・設計	・改修工事
事業費(千円)	総事業費 139,506	-	-	8,251	131,255

角筈地区

番号	122110	計画事業名	保護者が選択できる多様な保育環境の整備	総事業費	(再掲)
(再掲) まちづくり編 - 2 - ((仮称) 西新宿子ども園)					
番号	122113	枝事業名	幼稚園と保育園の連携・一元化	所管部	教育委員会事務局

番号	2222220	計画事業名	西新宿保育園移転後の活用	所管部	福祉部・健康部
事業概要	<p>西新宿保育園移転後は、福祉などの地域サービス施設として活用することを基本に検討します。 施設活用方針が決まり、整備するときに、西新宿ことぶき館を(仮称)西新宿シニア活動館へ機能転換します。</p>				
平成19年度末の現況(予定)	当該実行計画期間中の目標(20~23年度)	年度別計画			
		20年度	21年度	22年度	23年度
・西新宿保育園と西新宿ことぶき館の複合施設	・活用	・方針検討	→	・方針決定	<ul style="list-style-type: none"> ・西新宿保育園(仮称)西新宿子ども園へ統合 ・方針実施
事業費(千円)	総事業費	-	-	-	-

資産（建物等）の長寿命化

取組みの方向
 建物や道路・公園などの施設は、経過年数とともに老朽化しますが、計画的な大規模改修が十分でなく、設備の劣化等による不具合が目立ってきています。
 そこで、建物や道路・公園などの施設の現況と劣化度について調査し、その結果をデータベース化して予防保全の考え方で修繕を行い、資産の長寿命化を図るとともに、修繕経費も削減していきます。
 なお、建物の建替えは、建物の状況、耐震補強工事などにより事業が困難になること、新たな行政需要への対応、付近の施設配置状況、財政状況などを考慮し総合的に判断します。

番号	2223010	計画事業名	中長期修繕計画に基づく施設の維持保全			所管部	都市計画部・地域文化部・福祉部・健康部・環境土木部・教育委員会事務局
事業概要	既存施設の長寿命化を図るため、「予防保全」の考え方にたった中長期修繕計画に基づき、適切な修繕を行い、修繕経費を削減します。						
平成19年度末の現況（予定）	当該実行計画期間中の目標(20～23年度)	年度別計画					
		20年度	21年度	22年度	23年度		
・建物現況・劣化調査終了 ・中長期修繕計画作成	・効率的・経済的な施設の維持保全	・地域センター 1所 ・福祉・保健施設 7所 ・学校施設 22校 ・（仮称）生涯学習館 1館 ・歴史博物館 1館	・地域センター 1所 ・福祉・保健施設 6所 ・清掃センター 2所 ・学校施設 22校 ・（仮称）生涯学習館 1館 ・歴史博物館 1館 ・図書館 2館	・地域センター 1所 ・福祉・保健施設 7所 ・環境学習情報センター 1所 ・学校施設 17校 ・（仮称）生涯学習館 2館 ・歴史博物館 1館 ・スポーツセンター 1所 ・区外学習施設 1所	・地域センター 2所 ・福祉・保健施設 19所 ・清掃センター 1所 ・学校施設 14校 ・スポーツセンター 1所 ・区外学習施設 1所		
事業費（千円）	総事業費 7,128,450	2,050,054	1,429,432	1,828,337	1,820,627		

土木アセットマネジメントの構築
 道路や公園などの土木施設の健全度や損傷状況等、土木情報をすべてデータベース化し、予防保全の考え方で計画的に修繕を行い、資産の長寿命化を図るとともに、修繕経費も削減していきます。

有効活用

取組みの方向

< 跡施設、跡地の有効活用 >

区有施設は区民の重要な資産です。空き施設や跡施設、区有地については、区の重要施策に資するための事業に活用するほか、資産活用として貸付等も行います。

跡施設については、定期建物賃貸借、賃貸借、貸与（無償・有償）等により、区有地については、信託方式、定期借地権、賃貸借、貸与（無償・有償）等により有効活用を行います。

また、学校施設を資産活用した場合には、基金への積立ても行い、校舎整備や新校建設の財源としていきます。

なお、検討にあたっては区民要望や地域需要、財政的状况に十分配慮します。

区有施設を廃止した場合には、次のような手順で、有効活用を検討します。

地域において新たな需要が認められる場合（実行計画事業及び地域要望があり特に必要と認められる場合）は、「地域サービスの提供活用」の対象施設として、跡地活用を検討します。

上記の 以外の場合は、「有効活用（財源確保）対象とされた区有財産の処理方針（平成12（2000）年度策定）」に基づいて対応します。ただし、財源確保のために活用する場合でも、できる限り区民の生活や福祉に資するよう、地域活動を行うNPO支援のための活用等も視野に入れて検討します。

《参考》

有効活用（財源確保）対象とされた区有財産の処理方針

（平成12（2000）年7月5日 公有財産運用価格審査会承認・決定）

（活用方法）

区内物件については貸付け（定期建物賃貸借契約又は定期借地権設定契約）を、区外物件については売却を原則とする。

ただし、区内物件、区外物件とも、当区にとっての有利性、当該物件の活用見込み、建物の老朽化の程度、維持管理費の多寡、財政見通し等を総合的に勘案したうえ、区内物件について売却、区外物件について貸付けを行う場合もある。

< 公有地の有効活用 >

国有地などの公有地の跡地活用に際しては、公共の福祉優先、適正な利用及び計画に沿った活用が求められています。

その上で、区は、土地の規模、立地条件や周辺環境等からみて、地域住民の福祉や生活の質の向上に資するため、その土地にふさわしいと認められる用途活用を促進していきます。

そこで区がその土地を取得して事業を推進する場合は、次の視点を考慮し、財政状況や既存区有施設の老朽度などから総合的に判断していきます。

長期的な視点にたった確かな事業予測による行政需要があること、公有地の取得により事業が著しく推進され、かつ、費用対効果が見込めること、災害対策上、緊急的に確保する必要があること、既存区有施設と一体的に活用し、重層・複合的な利用ができること、歴史的・文化的財産（史跡など）を保護する必要があること、環境保護に寄与し多大な効果が見込めること

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

まちづくり編

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管		
区民が自治の主役として、考え、行動していけるまち	1 参画と協働により自治を切り拓くまち	自治の基本理念、基本原則の確立	(仮称)自治基本条例の策定	企画		
			特別区のあり方の見直しと自治権の拡充	企画		
		協働の推進に向けた支援の充実	NPOや地域活動団体等、多様な主体との協働の推進	協働事業提案制度の拡充	地文	
				協働支援会議の運営	地文	
				協働推進基金を活用したNPO活動資金助成	地文	
				NPOをはじめ地域を支える社会活動団体のネットワークの拡充	地文	
				地域活動推進のための情報提供	地文	
				地域協働事業の支援	地文	
		2 コミュニティの活性化と地域自治を推進するまち	地域自治のしくみと支援策の拡充	町会・自治会及び地区協議会活動への支援	町会・自治会活性化への支援	地文
					地区協議会の位置づけの明確化と運営の充実	地文
	地区協議会活動への助成				地文	
	地域を担う人材の育成と活用					
	コミュニティ活動の充実と担い手の育成		地域活動を支える担い手の発掘と人材の育成	生涯現役塾	健康	
				生涯学習指導者・支援者バンクの充実	教育	
				地域センターの整備(戸塚地区)	地文	
			コミュニティづくりの推進	地文		
			掲示板の維持管理	地文		
			学校跡地活用に伴う施設整備	地文		
			地域センターの管理運営	地文		
			1 一人ひとりが個人として互いに尊重しあうまち	人権の尊重	成年後見制度の利用促進	福祉
					人権思想の普及啓発	総務
	子ども家庭サポートネットワーク	福祉				
	男女共同参画の推進	男女共同参画の推進		男女共同参画への意識啓発	総務	
女性問題に関する相談体制の充実				総務		
区政における女性の参画の促進				総務		
しんじゅく女性団体会議の運営				総務		
図書・資料による情報提供		総務				
男女共同参画行政推進連絡会議の運営		総務				
男女共同参画推進会議の運営		総務				
個人の生活を尊重した働き方の見直し	ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進	職場における女性の参画の推進	総務			
		企業における次世代育成支援の推進	福祉			
		ワーク・ライフ・バランス企業応援資金	地文			
地域において子どもが育つ場の整備充実	保護者が選択できる多様な保育環境の整備	私立認可保育所の整備	福祉			
		認証保育所への支援	福祉			
		幼稚園と保育園の連携・一元化	福祉			
		子どもの居場所づくりの充実	放課後子どもひろばの拡充	福・教		
			学童クラブの充実	福祉		
			家庭福祉員制度の運営	福祉		
		保育所の管理運営	福祉			
		保育所への保育委託	福祉			
		保育室利用	福祉			
		区立子ども園の管理運営	教育			
	児童館の管理運営	福祉				
	区立幼稚園の管理運営	教育				
	地域における子育て支援サービスの充実	子ども家庭支援センターの拡充	一時保育の充実	福祉		
			ひろば型一時保育の充実	福祉		
			絵本でふれあう子育て支援事業	福祉		

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管			
だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち	2 子どもの育ち・自立を地域でしっかりと応援するまち	地域で安心して子育てができるしくみづくり	私立幼稚園の振興	教育			
			子育てに関する相談・支援体制の充実	健康			
はじめまして赤ちゃん応援事業			健康				
島田育英基金			総務				
次世代育成協議会の運営			福祉				
北山伏子育て支援協働事業			福祉				
区民とつくる子育て情報局			福祉				
児童手当等			福祉				
子ども医療費助成			福祉				
誕生祝い品の支給			福祉				
ファミリーサポート事業			福祉				
子どもショートステイ			福祉				
地域子育て支援センターの運営			福祉				
地域の教育力との協働・連携の推進			教育				
子どもの施策への参画促進			福祉				
プレイパーク活動の推進			福祉				
落合三世代交流モデル事業			福祉				
青少年健全育成活動			福祉				
地区青少年育成委員会活動への支援	福祉						
特別な支援を必要とする子どもや家庭への支援と自立促進			子ども発達センターの移転と児童デイサービスの拡充	福祉			
			母子生活支援施設	福祉			
			助産施設への入所委託	福祉			
			児童扶養手当	福祉			
			母子・家庭相談員の活動	福祉			
			ひとり親家庭への支援	福祉			
			東京都母子福祉資金の貸付事務	福祉			
			子ども発達センターの運営	福祉			
			子どもの安全と子どもを守る環境づくり			学校安全対策	教育
						学童交通安全対策	教育
学校等警備委託	教育						
学童擁護委託	教育						
3 未来を担う子どもの一人ひとりの生きる力を育むまち	子どもの生きる力を伸ばす学校教育の充実		特色ある教育活動の推進	教育			
			特別な支援を必要とする児童生徒への支援				
			巡回指導・相談体制の構築	教育			
			情緒障害等通級指導学級の設置	教育			
			日本語サポート指導	教育			
			確かな学力の育成	教育			
			教員の授業力向上	教育			
			連携教育の推進	教育			
			国際理解教育の推進(外国人英語指導員の配置)	教育			
			教育センター運営費(科学教育等)	教育			
			教職員の研修、研究活動に対する支援	教育			
			芸術鑑賞教室の実施	教育			
			校外学習活動等の支援	教育			
			移動教室、夏季施設の運営	教育			
			私立専修・各種学校指導監督事務	総務			
			学校適正配置の推進				
			学校適正配置の推進(牛込地区)	教育			
			学校施設の計画的整備(西戸山地区中学校)	教育			
			学校施設の改善	教育			
			学校の情報化	教育			
			奨学資金の貸付	教育			
			教育センターの運営(教育相談等)	教育			
			教育センターの運営(情報教育)	教育			
			新宿子どもほっとラインの運営	教育			
			理科教育等設備整備	教育			
			学校選択制の推進	教育			
			普通学級の管理運営(小・中学校)	教育			
特別支援学級の運営(小・中学校)	教育						
プラスバンドの充実(小学校)	教育						
義務教育教材整備(小・中学校)	教育						
要保護、準要保護世帯の児童・生徒に対する各種援助・教育振興(小・中学校)	教育						
部活動の充実(中学校)	教育						
新宿養護学校の管理運営	教育						
学校給食の管理運営(小・中学校)	教育						
学校保健の管理運営(小・中学校)	教育						
女神湖高原学園の管理運営	教育						

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管				
だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち	生涯にわたって学び、自らを高められるまち	家庭や地域がともに育てる協働と連携による教育環境づくり	教育施設の一般管理と管理運営	教育				
			地域との協働連携による学校の運営					
			地域協働学校(コミュニティ・スクール)の推進	教育				
			学校評価の充実	教育				
			家庭の教育力向上支援	教育				
			スクールスタッフの運営	教育				
			教育だよりの発行及び配布	教育				
			スクール・コーディネーターの活動	教育				
			生涯学習推進委員の活動	教育				
			家庭の教育力の向上(PTA・講座)	教育				
			学校情報公開制度の運営	教育				
			生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	総合運動場及びスポーツ環境の整備		
						総合運動場の整備	教育	
						スポーツ施設の整備	教育	
						総合型地域スポーツ・文化クラブの設立・活動支援	教育	
	民間運動施設等を活用したスポーツ活動の場の確保	教育						
	社会教育会館の管理運営	教育						
	区民ギャラリーの管理運営	教育						
	新宿スポーツセンターの管理運営	教育						
	新宿コスミックスポーツセンターの管理運営	教育						
	公園内体育施設の管理運営	教育						
	大久保スポーツプラザの管理運営	教育						
	体育指導委員の活動	教育						
	学校施設開放	教育						
	社会教育委員の活動	教育						
	運動広場の開放	教育						
	ギャラリーオーガード“みるっく”の管理運営	教育						
	新宿区生涯学習財団運営助成(学習活動の振興及び支援事業)	教育						
	新宿区生涯学習財団運営助成(スポーツ振興事業)	教育						
	新宿区生涯学習財団運営助成(広報・公聴)	教育						
	新宿区職員の地域派遣事業(ふれあいトーク宅配便)	教育						
	中央図書館の再構築	新しい中央図書館のあり方の検討				教育		
	図書館機能の充実	図書館機能の充実				図書館機能の充実	図書館サービスの充実	
							図書館IT化の推進	教育
							区民に役立つ情報センター	教育
							子ども読書活動の推進	教育
			図書館の管理運営	教育				
	心身ともに健やかにくらしを営むまち	一人ひとりの健康づくりを支える取り組みの推進	一人ひとりの健康づくりを支える取り組みの推進	歯から始める子育て支援				
				歯から始める子育て支援体制の構築	健康			
				もぐもぐごっくん支援事業	健康			
				食育の推進	健康			
				元気館事業の充実	健康			
				区民健康センターの管理運営	健康			
				公害健康被害の補償等に関する法律に基づく補償給付等	健康			
				地域保健医療支援体制の整備等	健康			
				健康増進事業等	健康			
				母子保健事業(健康づくり)	健康			
				予防接種	健康			
				栄養業務	健康			
				歯科保健事業(体制整備)	健康			
精神障害者への支援				健康				
歯科保健事業(健診・相談)				健康				
骨粗しょう症予防検診				健康				
訪問指導の充実				健康				
喫煙による健康被害の防止				健康				
特定健康診査及び特定保健指導の実施(生活習慣病予防の推進)				地文				
公衆浴場の支援				地文				
中強羅区民保養所の管理運営				地文				
区民健康村の管理運営				地文				
新型インフルエンザ対策の推進				新型インフルエンザ対策の推進	新型インフルエンザ対策の推進	新型インフルエンザ対策の推進	健康	
						エイズ対策の推進	健康	
						衛生関係統計調査	健康	
	食品・環境衛生及び薬事関係法令に基づく試験検査	健康						

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管	
		多様化する課題に対応した保健・公衆衛生の推進	薬事関係法令に基づく監視指導及び営業許可等	健康	
			環境衛生関係法令に基づく監視指導及び営業許可等	健康	
食品衛生関係法令に基づく監視指導及び営業許可等	健康				
環境衛生講習会	健康				
食品衛生の普及啓発	健康				
ねずみ駆除相談・ハチ衛生害虫相談	健康				
ペット防災対策事業	健康				
狂犬病予防対策等	健康				
住まいの環境衛生相談	健康				
水害被災区域の消毒	健康				
人と猫との調和のとれたまちづくり	健康				
感染症予防関係法令に基づくまん延防止対策及び健康診断等(結核等)	健康				
			高齢者とその家族を支えるサービスの充実	高齢者を地域で支える仕組みづくり	
		高齢者の孤独死対策の推進		健康	
認知症高齢者を地域で支える仕組みづくり	健康				
地域見守り活動の推進	健康				
介護保険サービスの基盤整備					
地域密着型サービスの整備	健康				
特別養護老人ホーム等の整備	健康				
高齢者保健福祉計画等の推進	健康				
シルバーピア(高齢者集合住宅)の運営	健康				
特別養護老人ホーム等運営助成・維持管理	健康				
老人福祉施設への入所等措置	健康				
一人暮らし高齢者等への助成	健康				
老人性白内障特殊眼鏡等の費用助成	健康				
紙おむつ購入費助成	健康				
補聴器及び杖の支給	健康				
特別養護老人ホームの入所調整	健康				
徘徊高齢者等緊急一時保護	健康				
高齢者緊急ショートステイ事業	健康				
回復支援家事援助サービス	健康				
ケアプラン作成事業	健康				
高齢者居住住宅への火災警報器の設置	健康				
ちよこっと困りごと援助サービス	健康				
高齢者の権利擁護の普及啓発	健康				
高齢者在宅サービスセンターの維持管理	健康				
小滝橋いきがい館の管理運営	健康				
介護予防事業の実施	健康				
成年後見審判請求事務等	健康				
地域包括支援センターの運営	健康				
徘徊高齢者探索サービス	健康				
後期高齢者医療制度	健康				
老人保健医療制度	健康				
地域密着型サービス事業者の指定	健康				
介護保険制度の周知	健康				
福祉サービス第三者評価受審の促進	健康				
介護保険料納付相談員制度の運営	健康				
介護保険サービス給付費の支給	健康				
介護保険サービス利用者負担の減額	健康				
家族介護慰労金支給	健康				
介護給付適正化の推進	健康				
介護サービス事業者の質の向上	健康				
要支援・要介護認定の実施	健康				
医療関係法令に基づく医療指導等事務	健康				
いきがい対応型デイサービス	健康				
		障害のあるひととその家族の生活を支えるサービスの充実		障害者の福祉サービス基盤整備	
				障害者入所支援施設(知的)等の設置促進	福祉
グループホーム(知的)の設置促進	福祉				
グループホーム(精神)の設置促進	健康				
障害者通所施設(精神)の整備促進	健康				
難病対策事業	健康				
精神障害者施設整備助成	健康				
地域福祉有償運送運営協議会分担金	福祉				
心身障害者医療費助成事務	福祉				
障害者相談員の委託	福祉				
介護給付費等の支給に関する審査会	福祉				
新宿区障害者計画の策定	福祉				

安全で安心な、質の高い暮らしを実現できるまち

だれもが互いに支え合い、安心してくらするまち

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管		
			障害者福祉の手引の発行	福祉		
			障害児タイムケア事業	福祉		
			心身障害者小規模通所施設事業運営助成	福祉		
			心身障害者への自立支援給付等	福祉		
			福祉手当等の支給	福祉		
			心身障害者への助成	福祉		
			在宅重度心身障害者への助成	福祉		
			身体障害者への助成	福祉		
			その他給付等助成	福祉		
			心身障害者地域生活支援事業	福祉		
			新宿生活実習所(ショートステイ)	福祉		
			あゆみの家の運営	福祉		
			心身障害者地域生活支援事業	福祉		
			ホームレス及び支援を要する人の自立促進			
				拠点相談事業	福祉	
				自立支援ホーム	福祉	
				宿泊所等入所者相談援助事業	福祉	
				生活サポート	福祉	
				被保護者自立促進事業(新宿らいふさぼーとぶらん)	福祉	
			セーフティネットの整備・充実			
				国民健康保険の運営	地文	
				基礎年金事務	地文	
				福祉年金事務	地文	
			旧軍人等援護事務	福祉		
			被災者への見舞	福祉		
			作業宿泊所の維持管理	福祉		
			利用者支援の充実	福祉		
			生活保護法に基づく医療扶助の医学的判断、助言、指導を行う嘱託医報酬	福祉		
			生活保護法施行事務	福祉		
			被保護者の生活支援事業	福祉		
			保護費支給	福祉		
			保護施設事務費	福祉		
			法外援助	福祉		
			ホームレス対策	福祉		
			女性相談についての相談員の活動	福祉		
			女性及び母子緊急一時保護	福祉		
			行旅病人及び行旅死亡人取扱事務	福祉		
			新宿区保護司会への事業助成	福祉		
		(福祉全般)				
			民生(児童)委員の活動等	福祉		
			新宿区社会福祉協議会運営助成	福祉		
		2 だれもがいきいきとくらし、活躍できるまち	高齢者の社会参加、自己実現の機会の提供	高齢者の社会参加といきいきづくりの拠点整備		健康
				高齢者健康増進事業(いきいきハイキング)	健康	
				高齢者健康増進事業(高齢者福祉大会)	健康	
				高齢者健康増進事業(ふれあい入浴)	健康	
				高齢者健康増進事業(マッサージサービス)	健康	
				高齢者健康増進事業(湯ゆう健康教室)	健康	
				ことぶき館の運営	健康	
				高齢者就業支援事業への助成	健康	
				西早稲田ふれあいプラザの管理運営	健康	
				高齢者クラブへの助成等	健康	
				高齢者ふれあいいきいきサロン活動の推進	健康	
高齢者福祉活動基金利子の運用	健康					
高齢者いきいの家の管理運営	健康					
いきいき福祉大作戦	健康					
敬老事業	健康					
地域に根ざした高齢者の居場所づくり	健康					
障害のある人への就労支援の充実						
	障害者就労支援の充実			福・健		
	高田馬場福祉作業所の建替えと新体系制度への移行			福祉		
障害のあるひとの社会参加・就労支援	福祉のまちづくりの推進		福祉			
	障害者福祉活動事業助成等		福祉			
	障害者施策推進協議会の運営		福祉			
	新宿区障害者就労福祉センター運営助成		福祉			
	福祉作業所の管理運営		福祉			
	障害者福祉センターの管理運営		福祉			
	新宿生活実習所の管理運営		福祉			
新たな就労支援のしくみづくり						
	(仮称)新宿仕事センターによる支援		地・福・健			

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管	
安全で安心な、質の高い暮らしを実感できるまち	だれもが安心して住み続けられる豊かな住まいづくり		特別な支援を必要とする人への居住支援		
			災害時居住支援	都市	
			高齢者等入居支援	都市	
			分譲マンションの適正な維持管理及び再生への支援	都市	
			区営住宅の再編整備(早稲田南町地区)	都市	
			住宅付置義務制度の推進	都市	
			都営住宅公募事務	都市	
			住宅相談	都市	
			子育てファミリー世帯居住支援	都市	
			住み替え居住継続支援	都市	
			区営住宅の管理運営	都市	
			区民住宅の管理運営	都市	
			事業住宅の管理運営	都市	
			住宅修繕工事等業者あっ旋	都市	
			住宅まちづくり審議会の運営	都市	
			住宅資金の貸付及び利子補給	都市	
			建築相談等	都市	
			建築物整備指導事務	都市	
	建築許可・確認等事務	都市			
	建築審査会の運営	都市			
	都市計画行政資料整備	都市			
	建築関係統計調査	都市			
	建築行政資料整備	都市			
	3 災害に備えるまち	災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり		建築物の耐震性強化	
				建築物等耐震化支援事業	都市
				安全・安心な建築物づくり	都市
				道路・公園の防災性の向上	
				(仮称) 富久公園の整備	環土
				百人町三・四丁目地区の道路・公園整備	環土
				道路の無電柱化整備	環土
				木造住宅密集地区整備促進	都市
				再開発による市街地の整備	
				市街地再開発事業助成	都市
		市街地再開発の事業化支援	都市		
		各種水利の確保等	区長室		
		小型消防ポンプの保守点検	区長室		
		災害時要援護者対策の充実	区長室		
		地籍情報の調査	環土		
土地区画整理事業認可等事務		都市			
まちづくり事業の支援		都市			
木造住宅密集地区整備促進事業(建替資金利子補給)		都市			
住宅金融支援機構融資住宅等の審査、指導事務		都市			
違反建築物是正事務		都市			
がけ等整備資金の貸付及び利子補給	都市				
がけ及び擁壁の点検調査・安全化指導	都市				
細街路沿道整備	都市				
既存建築物の防災対策指導	都市				
水位警報装置の維持管理	環土				
水防対策	環土				
総合治水対策の促進	環土				
災害に強い体制づくり			地域防災拠点と避難施設の充実		
			災害情報システムの整備	区長室	
			災害時地域本部の非常電源設備の整備	地文	
			違反建築物是正事務	区長室	
			職員防災住宅の管理	区長室	
			備蓄物資の購入と備蓄倉庫等の維持管理	区長室	
			災害情報システムの運用	区長室	
			避難標識板の維持管理	区長室	
			多目的環境防災広場の維持管理	区長室	
			防災センターの管理運営	区長室	
災害医療対策	区長室				
災害時駅前滞留者対策	区長室				
震災対策等	福祉				
環境土木職員への救命技能(普通)訓練	環土				

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管
4	日常生活の安全・ 安心を高めるまち		国民保護協議会等	区長室
			職員応急態勢の整備	区長室
			防火防災協会及び防犯協会への事業助成	区長室
			地域防災コミュニティの育成	区長室
			防災思想の普及	区長室
			災害訓練等	区長室
			防災ボランティアの育成	区長室
			消防団活動への振興助成	区長室
		犯罪の不安のないまちづくり	安全で安心して暮らせるまちづくりの推進	区長室
			街路灯及び橋りょう灯の維持管理	環土
		消費者が安心して豊かに 暮らせるまちづくり	民有灯及び商店街灯への助成	環土
			安全で安心して暮らせるまちづくりの推進	区長室
			消費者学習の充実	地文
			消費生活展	地文
消費者情報の提供	地文			
消費生活相談	地文			
消費者講座	地文			
消費生活センターの施設利用	地文			
1	環境への負荷を少 なくし、未来の環 境を創るまち	資源循環型社会の構築	ごみ発生抑制を基本とするごみの減量とリサイクルの推進	
			資源回収の推進	環土
			プラスチックの資源回収の推進	環土
			ごみの発生抑制の推進	環土
		地球温暖化対策の推進	リサイクル清掃審議会の運営	環土
			清掃協会の活動支援	環土
			廃棄物情報管理システム維持管理	環土
			一般廃棄物処理業の許可事務等	環土
			浄化槽管理の指導等	環土
			事業用大規模建築物の排出指導	環土
			ごみの発生抑制に向けた普及啓発	環土
			清掃一部事務組合及び清掃協議会への分担金	環土
			収集車両の維持管理等	環土
			一般廃棄物の収集運搬業務	環土
粗大ごみ中間施設の共同管理に係る経費負担金	環土			
有料ごみ処理券の交付等	環土			
新宿中継所の管理運営	環土			
若宮町ストックヤードの維持管理	環土			
新宿リサイクル活動センターの管理運営	環土			
本庁舎以外の区施設の資源回収	環土			
名誉区民選定委員会の運営	総務			
建設リサイクル事務	都市			
地球温暖化対策の推進	地球温暖化対策の推進			
	事業者の省エネルギーへの取り組みの促進・支援	環土		
	区民の省エネルギーへの取り組みの促進・支援	環土		
良好な生活環境づくりの推進	清潔できれいなトイレづくり	環土		
	路上喫煙対策の推進	環土		
	ポイ捨て防止対策及びまち美化の推進	環土		
	屋外広告物許可及び是正事務	環土		
	公衆便所の維持管理	環土		
	公害の監視・規制・指導	環土		
	測定調査	環土		
	新宿駅及び高田馬場駅周辺等環境対策	環土		
	カラス対策	環土		
	自動販売機対策の推進	環土		
土地取引に関する届出等事務	都市			
環境問題への意識啓発	環境学習・環境教育の推進	環土		
	環境基本計画の推進	環土		
	ISO14001の推進	環土		
	環境審議会の運営	環土		
	エコライフ推進委員の活動	環土		
水とみどりの環の形成	環境学習情報センター管理運営費	環土		
	区民ふれあいの森の整備	環土		
	玉川上水を偲ぶ流れの創出の推進	環土		
		新宿りっぱな街路樹運動	環土	

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管			
持続可能な都市と環境を創造するまち	2 都市を支える豊かな水とみどりを創造するまち	みどりを残し、まちへ広げる	新宿らしい都市緑化の推進				
			みなでみどり公共施設緑化プラン	環土			
			空中緑花都市づくり	環土			
			新宿花いっぱい運動の推進	環土			
			樹木・樹林等の保護	環土			
			アユやトンボ等の生息できる環境づくり				
			アユが喜ぶ川づくり	環土			
			生き物の生息できる環境づくり	環土			
			河川等の維持管理	環土			
			新宿りっぱな街路樹運動(街路樹管理指針の推進)	環土			
			新宿りっぱな街路樹運動(計画道路事業における街路樹の整備促進)	環土			
			街路樹・植樹帯等の維持管理	環土			
			3 人々の活動を支える都市空間を形成するまち	だれもが自由に安全に行動できる都市空間づくり	交通環境の整備	ユニバーサルデザイン・ガイドラインの策定と推進	都市
						交通バリアフリーの整備推進	
	鉄道駅のバリアフリー化	都市					
	道路のバリアフリー化	環土					
	新宿駅周辺地区の整備推進						
	東西自由通路の整備	都市					
	東口駅前広場の再編整備	都市					
	モールの検討	都市					
	靖国通り地下通路延伸	都市					
	高田馬場駅周辺の整備推進	都・環					
	中井駅周辺の整備推進	都市					
	道路の適正利用	環土					
	東西自由通路等新宿駅周辺整備促進同盟への事業助成	都市					
	地域地区見直し事務	都市					
	都市計画審議会の運営	都市					
	開発行為等許可事務	都市					
	道路環境の整備	道路環境の整備		道路環境の整備	自転車等の適正利用の推進		
					区内各駅の駐輪場整備	環土	
					放置自転車の撤去及び啓発	環土	
					自動二輪車の駐車対策	環土	
					地域活性化バスの整備促進	都市	
					交通安全施設の整備	環土	
					みんなで進める交通安全	環土	
			自転車駐車場・保管場所の維持管理		環土		
			駐車場整備事業の推進		都市		
	公共交通の整備促進	都市					
	路面下空洞調査	環土					
	地域特性に応じた景観の創出・誘導	地域特性に応じた景観の創出・誘導	地域特性に応じた景観の創出・誘導	都市計画道路の整備(補助第72号線)	環土		
				人にやさしい道路の整備			
				環境に配慮した道づくり	環土		
				人とくらしの道づくり	環土		
				道路の改良	環土		
				細街路の整備			
				細街路の拡幅整備	都市		
				指定道路図等の整備	都市		
まちをつなぐ橋の整備				環土			
橋りょうの維持管理				環土			
私道整備助成				環土			
受託事業(掘さく道路復旧、公共下水道の整備)				環土			
道路公園事務所等の維持管理				環土			
道のサポーター制度				環土			
道路の維持管理				環土			
道路認定及び区管理通路等の管理				環土			
都市計画道路等の整備促進	都市						
1 歴史と自然を継承した美しいまち	歴史と自然を継承した美しいまち	地域特性に応じた景観の創出・誘導	景観に配慮したまちづくりの推進				
			景観計画の策定	都市			
			景観形成推進地区の指定	都市			
			景観計画の推進	都市			
			地区計画等を活かした地域の個性豊かなまちづくりの推進				

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管	
まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち	2 地域の個性を活かした愛着をもてるまち	地域主体のまちづくりとそれを支えるしくみづくり	神楽坂地区	都市	
			新宿六丁目西北地区	都市	
			地区計画の策定	都市	
	3 ぶらりと道草したくなるまち	楽しく歩けるネットワークづくり	魅力ある身近な公園づくりの推進	西早稲田周辺地域の整備推進	都市
				歩きたくなる道づくり	
				水辺とまちの散歩道整備	環土
				いきいきウォーク新宿	健康
				まちの案内施設整備	環土
				魅力ある身近な公園づくり基本計画の策定	環土
		まちの「広場の利用」の推進による新たな交流の場の創出	魅力ある身近な公園づくりの推進	みんなで考える身近な公園の整備	環土
				公園のサポーター制度	環土
				公園整備基金積立金	環土
				公園のリフレッシュ	環土
				公園の維持管理	環土
				歌舞伎町地区のまちづくり推進(再掲)	
成熟した都市文化が息づく、魅力豊かなまち	1 成熟した都市文化が息づく、魅力豊かなまち	文化・歴史の掘り起こし、継承・発展・発信	文化・歴史資源の整備・活用		
			漱石山房の復元に向けた取り組み	地・環	
			落合の文化・歴史資源の整備・活用	地文	
			(仮称)文化芸術基本条例の制定	地文	
			新宿歴史博物館の運営	教育	
			林芙美子記念館の運営	教育	
			ミニ博物館の充実	教育	
			文化財保護審議会の運営	教育	
			文化財保護保存調査等	教育	
			文化財協力員の活動	教育	
	区内近現代資料総合調査	教育			
	2 新宿ならではの活力ある産業が芽吹くまち	文化芸術創造産業の育成	文化芸術創造産業の育成	新宿区生涯学習財団運営助成(文化財、郷土資料調査研究)	教育
				地域のお宝発掘	地文
				文化体験プログラムの展開	地文
				新宿文化・国際交流財団運営助成	地文
新宿文化センターの管理運営				地文	
多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち	2 新宿ならではの活力ある産業が芽吹くまち	文化芸術創造産業の育成	文化創造産業の誘致		
			文化創造産業育成委員会の設置	地文	
			ものづくり産業支援(再掲)	地文	
			ビジネスアシスト新宿(再掲)	地文	
			新宿ものづくりマイスター認定制度(再掲)	地文	
			(仮称)新宿文化ロードの創出	地文	
			文化芸術の創造性を活かした地域産業の新たな展開への支援		
			産業振興フォーラムの実施	地文	
			ものづくり産業支援	地文	
			ビジネスアシスト新宿	地文	
			新宿ものづくりマイスター認定制度	地文	
			中小企業向けパソコン教室の運営	地文	
			産業コーディネーターの活用	地文	
			しんじゅく産業ネットの運用	地文	
			商工だよりの発行	地文	
優良企業表彰	地文				
商工相談	地文				
地場産業の活性化、地域におけるさまざまな新しいビジネスの誕生	地文				
中小企業向け制度融資	地文				
(財)新宿区勤労者福祉サービスセンター運営助成	地文				
勤労者福利厚生資金貸付	地文				
産業会館の管理運営	地文				
内職相談	地文				
3 ぶらりと道草したくなるまち	3 ぶらりと道草したくなるまち	魅力ある身近な公園づくりの推進	新宿の魅力の発信		
			(仮称)新宿文化観光ビューローの設置	地文	

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管		
3 ひと、まち、文化の 交流が創るふれあ いのあるまち	新しい文化と観光・産業の創造・連 携・発信		観光情報の整備・発信	地文		
			観光案内制度の整備	地文		
			歌舞伎町地区のまちづくり推進			
			歌舞伎町ルネッサンスの推進(TMOの設立)	企画		
			歌舞伎町活性化プロジェクトの展開(シネシティ広場の活 用)	地文		
			まちづくり誘導方針の推進	都市		
			繁華街の防犯・防災活動の推進	区長室		
			大久保公園のイベント広場としての活用	環土		
			道路の整備	環土		
			放置自転車対策	環土		
			路上の清掃・不法看板の撤去等	環土		
			大新宿区まつり	地文		
			観光関連団体との事業連携・情報交換	地文		
			誰もが、訪れたい活気と魅力あ ふれる商店街づくり		商店街活性化支援	
					商店会サポーター制度	地文
					魅力ある商店街づくり	地文
					商店街にぎわい創出支援	地文
					(仮称)空き店舗活用支援事業	地文
					ステップアップフォーラムの開催	地文
					商店街ステップアップ支援事業	地文
	新宿区商店会連合会への事業助成	地文				
	生鮮三品小売店活性化事業	地文				
	平和都市の推進				平和啓発事業の推進	総・教
			友好都市交流の推進	地文		
	多文化共生のまちづくりの推進		地域と育む外国人参加の促進	地文		
			多文化共生のまちづくり	地文		
			外国人への情報提供	地文		
			日本語学習への支援	地文		
			外国人の子どもの学習支援	地文		
			外国人留学生奨励基金	地文		
			地域国際交流事業	地文		
	外国人学校児童生徒保護者の負担軽減補助金	地文				

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

区政運営編

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)		所管	
好感度 一番の 区役所 の実現	1 窓口サービスの利便性の向上	窓口サービスの充実	コールセンターの設置による多様なライフスタイルに対応した区政情報の提供		区長室	
			コンビニ収納の活用		総・地・健	
			窓口案内業務委託		地文	
			戸籍事務		地文	
			印鑑登録事務		地文	
			住民基本台帳事務		地文	
			外国人登録事務		地文	
		区政情報提供サービスの充実				
		IT活用による利便性の向上	ホームページの再構築		区長室	
					多様なメディアを活用した区政情報の提供・発信	
	証明書自動交付機の導入		地文			
	図書館におけるICタグ及び自動貸出機の導入		教育			
	2 区民参画の推進と効果的・効率的な事業の遂行	区民意見を区政に反映するしくみの確立	行政評価制度の確立		企画	
			区民意見のデータベース化		区長室	
			区民の声委員会の運営		区長室	
			広聴活動		区長室	
		透明性の確保の充実	広報活動		区長室	
			情報公開制度及び個人情報保護制度の運営		区長室	
			区政情報センターの運営		区長室	
			予算編成事務		企画	
			会計事務		会計	
			公益保護通報制度の運営		総務	
			各種統計調査		地文	
			検査事務		総務	
			契約事務		総務	
			電子調達システムの運用		総務	
		IT活用による効率性の向上	電子計算組織の運用		総務	
電子区役所の推進			総務			
3 分権を担える職員の育成と人事制度等の見直し		職員の能力開発、意識改革の推進	(仮称)人材育成センターの開設による分権時代にふさわしい職員の育成		総務	
			新宿自治創造研究所の設置による政策形成能力の向上		企画	
	区職員として必要な専門知識の習得		総務			
	人事制度等の見直し		目標管理型人事考課制度の推進		総務	
多様な主体による公共サービスの提供	地域団体、NPO、事業者の活力の活用	あゆみの家における指定管理者制度の活用		福祉		
		児童館における指定管理者制度の活用		福祉		
		(仮称)シニア活動館における指定管理者制度の活用		健康		
		(仮称)地域交流館における指定管理者制度の活用		健康		
		図書館における指定管理者制度の活用またはカウンター業務委託		教育		
	民間委託等の推進	情報処理業務の外注化による専門性の活用		総務		
		児童館・ことば館用務業務の見直し		福・健		
		保育園用務業務の見直し		福祉		
		学校給食調理業務の民間委託		教育		
(再掲)図書館における指定管理者制度の活用またはカウンター業務委託		教育				

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり)	経常事業名 (網かけなし)	所管		
公共サービスのあり方の見直し	1 公共サービスの提供体制の見直し			(再掲)子どもの居場所づくりの充実 ・学童クラブの充実	福祉		
				(再掲)保護者が選択できる多様な保育環境の整備 ・私立認可保育所の整備 ・認証保育所への支援	福祉		
				(再掲)子どもの居場所づくりの充実 ・学童クラブの充実	福祉		
				(再掲)介護保険サービスの基盤整備 ・地域密着型サービスの整備 ・特別養護老人ホーム等の整備	健康		
				(再掲)障害者の福祉サービス基盤整備 ・障害者入所支援施設(知的)等の設置促進 ・グループホーム(知的)の設置促進 ・グループホーム(精神)の設置促進 ・障害者通所施設(精神)の整備促進	福・健		
		費用負担のあり方の見直し	収納率の向上	総務			
			税務行政の効率的な運営	総務			
			税に関する正しい知識の普及啓発	総務			
		2 施設のあり方の見直し	施設の機能転換		施設の機能転換		
					児童館の機能転換	福祉	
	ことぶき館等の機能転換				健康		
	各地区の施設活用		四谷地区		信濃町児童館等の整備と機能転換	福・健	
					四谷見附小売市場廃止後の整備	地・教	
					旧四谷第三小学校の有効活用	都・企	
					(仮称)三栄町生涯学習館の集會室機能の統合	教育	
			檀町地区		(再掲)区営住宅の再編整備(早稲田南町地区)	都市	
			若松・大久保地区		旧東戸山中学校の活用	地・福・健・教	
			大久保地区		旧新宿第一保育園の活用	福祉	
					旧戸山中学校の活用	教育	
					大久保児童館等のあり方検討	福・健	
			戸塚地区		戸塚小売市場廃止後の活用	環土	
					高田馬場三丁目地区の施設活用		
	(仮称)高田馬場第一シニア活動館の整備	福・健					
	(再掲)保護者が選択できる多様な保育環境の整備 ・私立認可保育所の整備	福祉					
高田馬場第一児童館の整備	福祉						
戸塚第三幼稚園(休園中)の活用	福・教						
西戸山社会教育会館分館の活用	教・福						
小滝橋いきがい館の活用	健康						
戸塚特別出張所移転後の活用	福祉						
高田馬場福祉作業所の整備	福祉						
リサイクル活動センターの機能充実	環土						
消費生活センターの機能充実	地文						
シルバー人材センター移転後の活用	地・健						
西戸山第二中学校統合後の活用	教育						
落合第二地区		西落合児童館等の整備と西落合ことぶき館の活用	福・健				
		(再掲)保護者が選択できる多様な保育環境の整備 ・私立認可保育所の整備	福祉				
		落合社会教育会館の活用	教・福				
		子ども発達センターの移転とあゆみの家の整備	福祉				

(4) 施策体系表(計画事業と経常事業)

基本目標	個別目標	基本施策	計画事業名・経常事業名 (網かけあり) (網かけなし)	所管
			角筈地区 (再掲)保護者が選択できる多様な保育環境の整備 ・幼稚園と保育園の連携・一元化	教育
			西新宿保育園移転後の活用	福・健
		資産(建物等)の長寿命化	中長期修繕計画に基づく施設の維持保全	都ほか
		有効活用	区有財産の管理	総務
			新宿区土地開発公社への運用資金貸付金等	総務

印刷物作成番号
2007 - 3 - 2101

新宿区第一次実行計画 素案

発行年月日 平成19年8月

発行 新宿区企画政策部企画政策課
新宿区歌舞伎町一丁目4番1号
電話 03-5273-3502（直通）

地球環境保全推進のため、古紙配合率100%再生紙を使用しています。
白色度70%再生紙を使用しています。